

**第5期佐倉市高齢者福祉・介護計画策定  
に係るアンケート調査報告書**

**平成24年3月**

**佐倉市**



# 目次

第1編 調査の概要	1
1 実態調査（アンケート調査）の実施概要	3
（1）調査の種類及び調査対象者	3
（2）調査の設計	3
（3）調査方法	3
（4）調査期間	3
（5）回収結果	3
第2編 高齢者（一般高齢者）サービスアンケート調査	5
1 回答者、本人、介護者の状況	7
（1）アンケートへの回答者	7
（2）本人の性別	7
（3）本人の年齢	7
（4）家族構成	7
（5）同居家族の人数	8
（6）同居者の続柄	8
（7）日中一人になる頻度	8
（8）日常生活での介護・介助の必要性	8
（9）介護・介助が必要になった主な原因	9
（10）主な介護者	9
（11）主な介護者の年齢	9
（12）年金の種類	10
（13）収入のある仕事をしているか	10
（14）現在の経済状況について	10
2 住まいの状況	11
（1）住まいの一戸建て、集合住宅の別	11
（2）住まいの形態	11
（3）住まいは2階以上か	11
（4）住まいにエレベーターは設置されているか	11
3 回答者のリスク判定結果について	12
（1）BMIの判定結果について	12
（2）運動機能判定結果について	13
（3）閉じこもりについての判定結果	14

(4) 転倒についての判定結果	15
(5) 栄養についての判定結果	16
(6) 口腔についての判定結果	17
(7) 認知症予防についての判定結果	18
(8) 認知機能障害程度についての判定結果	19
(9) うつ予防についての判定結果	21
(10) 虚弱についての判定結果	22
(11) 二次予防対象についての判定結果	24
(12) 手段的自立度 (IADL) についての判定結果	26
(13) 日常生活動作 (ADL) についての判定結果	27
(14) 知的能動性についての判定結果	29
(15) 社会的役割についての判定結果	30
(16) 老研指標総合評価についての判定結果	31
4 介護保険施策や高齢者支援サービスについて	33
(1) 今後要介護となった場合に介護を受けたい場所	33
(2) 施設入所の場合に負担可能な金額	33
(3) 支払っている介護保険料の金額について	33
(4) 今後の介護保険料のありかたについて	34
(5) 内容を知っている高齢者支援等サービス	34
(6) 利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービス	34
(7) 今後の高齢者支援等サービスの利用意向	35
(8) 地域包括支援センターの認知度	35
(9) 地域包括支援センターの利用意向	35
(10) 地域包括支援センターを利用したくない理由	36
(11) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと	36
(12) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策	37
<b>第3編 要介護（要支援）認定者サービスアンケート調査</b>	<b>39</b>
1 回答者、本人、介護者の状況	41
(1) アンケートへの回答者	41
(2) 本人にかわって記入した場合の続柄	41
(3) 本人の性別	41
(4) 本人の年齢	41
(5) 本人の居住地域	42
(6) 本人の介護度	42
(7) 要介護・要支援になった主な原因	42

(8) 家族構成	42
(9) 同居家族の人数	43
(10) 同居者の続柄	43
(11) 主な介護者	43
(12) 主な介護者の状況（年齢）	44
(13) 主な介護者の状況（性別）	44
(14) 主な介護者の状況（介護者の住まい）	44
(15) 主な介護者の状況（仕事の有無）	44
(16) 主な介護者の状況（健康の状態）	45
2 住まいと今後の希望	46
(1) 住まいの形態	46
(2) 現在の住まいは在宅介護に適しているか	46
(3) 住まいが在宅介護に適していないところ	46
(4) 在宅生活のために今後住宅改修が必要か	47
(5) 改修したいところ	47
3 今後の介護保険制度にかかわる施策	48
(1) 介護保険料の段階	48
(2) 支払っている介護保険料の金額について	48
(3) 今後の介護保険料のありかたについて	48
(4) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策	49
(5) 在宅生活継続のために必要な居宅介護サービス	49
(6) 介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度	50
(7) 介護保険に関する具体的な情報の入手先	50
(8) 介護サービスの利用限度について	51
(9) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額	51
(10) 介護保険料の負担感	51
(11) 要介護認定の介護度に対する満足度	51
4 介護サービス事業者について	52
(1) 居宅介護支援事業者の選定方法	52
(2) ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無	52
(3) ケアプランの満足度	52
(4) 不満である理由	53
(5) 介護サービス事業者の選定理由	53
(6) サービス事業者からの事前説明の有無	53
(7) サービス事業者との契約書の有無	54

5	介護保険サービスの利用状況等について	55
	(1) 介護保険サービスの利用状況	55
	(2) 介護保険サービスの利用意向	56
	(3) 利用したいと思わない理由	57
	(4) 利用したいと思う理由	58
	(5) 特養老人ホームへの入所申込みをしたか	58
	(6) 申込みからの経過日数	58
	(7) 高齢者の生活支援等支援サービスの認知度	59
	(8) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験	59
	(9) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向	60
6	地域包括支援センターについて	61
	(1) 地域包括支援センターの認知度	61
	(2) 地域包括支援センターの利用意向	61
	(3) 地域包括支援センターを利用したくない理由	61
	(4) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと	62
<b>第4編</b>	<b>資料編</b>	<b>63</b>
1	自由意見	65
	(1) 一般高齢者	65
	(2) 要介護（要支援）認定者	80
2	調査票	95
	(1) 一般高齢者	95
	(2) 要介護（要支援）認定者	111

# 第1編 調査の概要





# 1 実態調査（アンケート調査）の実施概要

佐倉市では、第5期佐倉市高齢者福祉・介護計画策定〔第4期計画の見直し〕のための基礎資料とすることを目的として、満65歳以上の市民の方々を対象に、生活の実態や制度に対するご意見などを伺うアンケート調査を実施しました。

## （1）調査の種類及び調査対象者

調査種別	調査対象者
①一般高齢者調査	平成23年6月末日時点において、市内在住の65歳以上の高齢者の方
②要支援・要介護認定者調査	平成23年6月末日時点において、要支援・要介護認定を受けている市内在住の被保険者

## （2）調査の設計

調査種別	項目	内容
①一般高齢者調査	ア. 対象者数	1,000名
	イ. 抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
	ウ. 調査地域	市内全域
②要支援・要介護認定者調査	ア. 対象者数	1,000名
	イ. 抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
	ウ. 調査地域	市内全域

## （3）調査方法

郵送配布、郵送回収

## （4）調査期間

平成23年7月15日（金）～7月29日（金）

## （5）回収結果

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
①一般高齢者調査	1,000	780	78.0%
②要支援・要介護認定者調査	1,000	640	64.0%
合計	2,000	1,420	71.0%



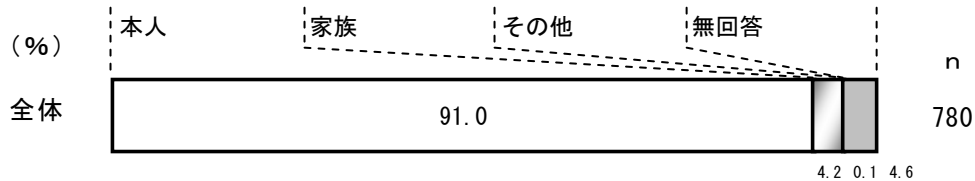
## **第2編 高齢者(一般高齢者)サービス アンケート調査**



# 1 回答者、本人、介護者の状況

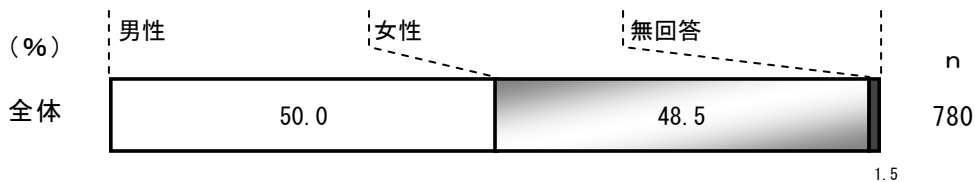
## (1) アンケートへの回答者

回答者の内訳は、「本人」(91.0%)、「家族」(4.2%)、「その他」(0.1%)、「無回答」(4.6%)、となっています。



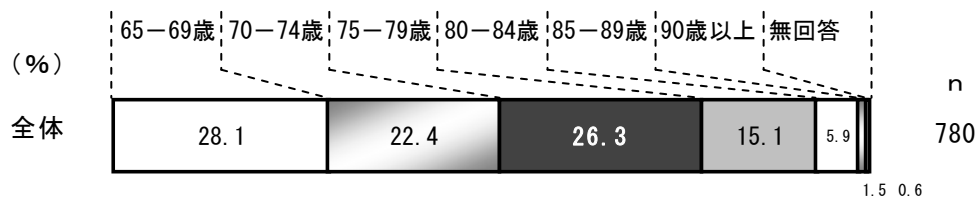
## (2) 本人の性別

本人の性別は、「男性」(50.0%)、「女性」(48.5%)、「無回答」(1.5%) となっています。



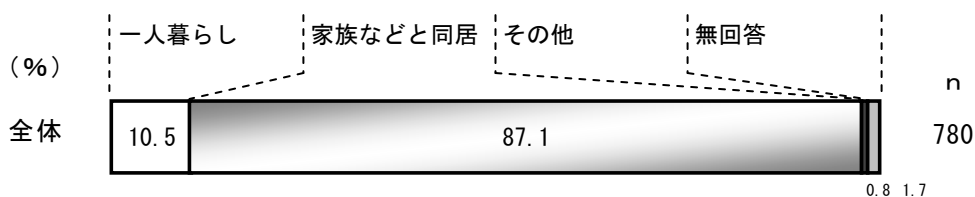
## (3) 本人の年齢

本人の年齢は、「65-69歳」(28.1%)、「75-79歳」(26.3%)、「70-74歳」(22.4%)、「80-84歳」(15.1%)、「85-89歳」(5.9%)、「90歳以上」(1.5%)、「無回答」(0.6%) の順となっています。



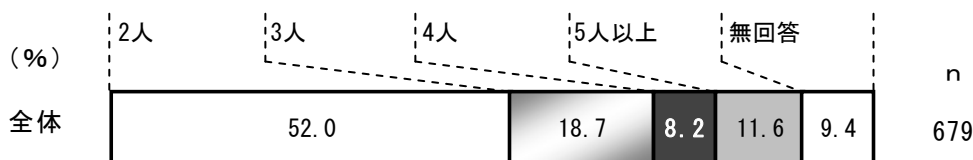
## (4) 家族構成

本人の家族構成は、「家族などと同居」(87.1%)、「一人暮らし」(10.5%)、「その他」(0.8%)、「無回答」(1.7%) となっています。



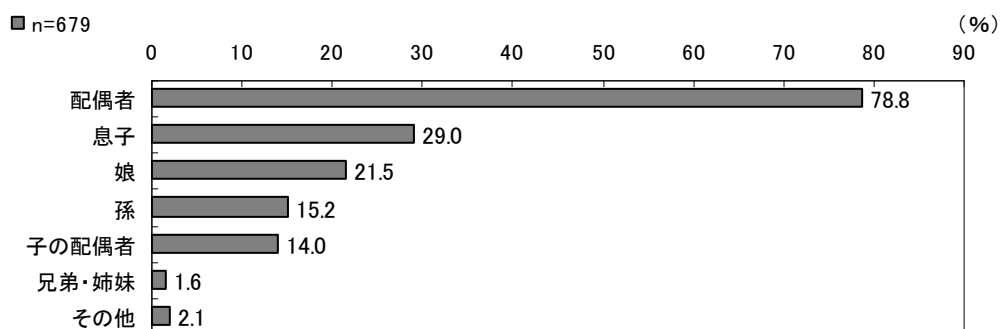
### (5) 同居家族の人数

同居家族の人数は、「2人」(52.0%)、「3人」(18.7%)、「5人以上」(11.6%)、「4人」(8.2%)、「無回答」(9.4%)となっています。



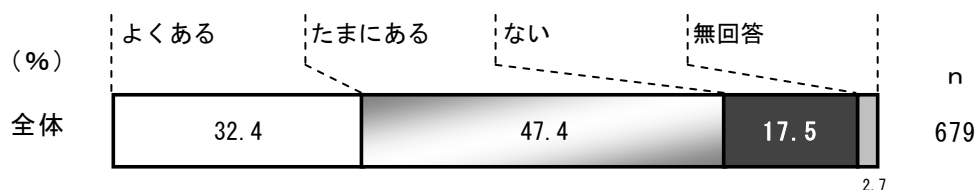
### (6) 同居者の続柄

同居者の続柄は、「配偶者」(78.8%)、「息子」(29.0%)、「娘」(21.5%)、「孫」(15.2%)、「子の配偶者」(14.0%)、「兄弟・姉妹」(1.6%)、「その他」(2.1%)、「無回答」(1.2%)の順となっています。



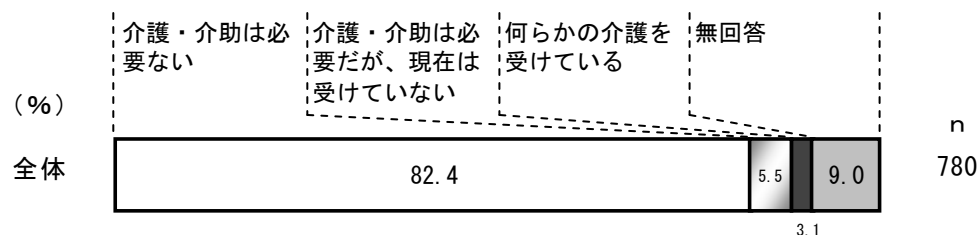
### (7) 日中一人になる頻度

日中一人になる頻度は、「たまにある」(47.4%)、「よくある」(32.4%)、「ない」(17.5%)、「無回答」(2.7%)の順となっています。



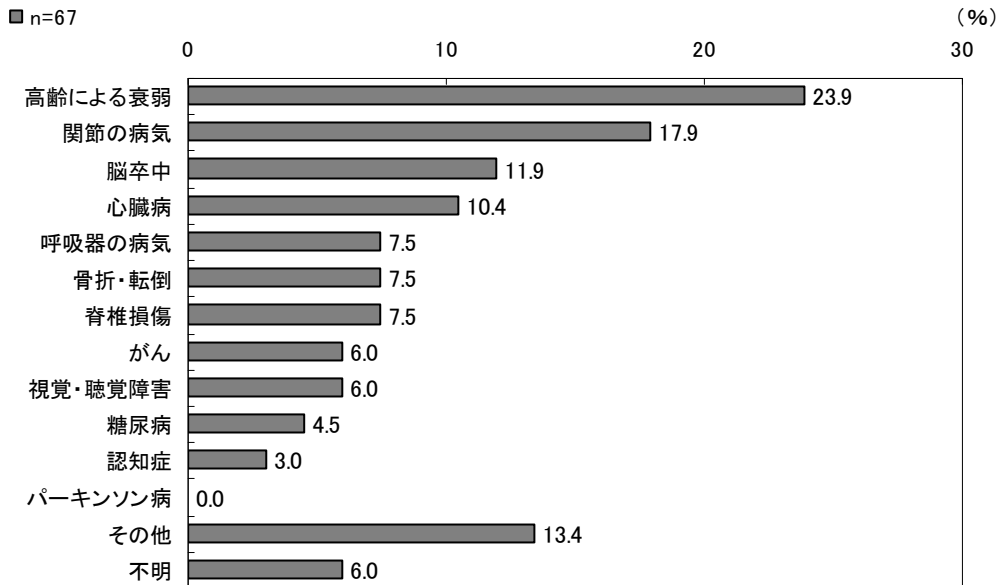
### (8) 日常生活での介護・介助の必要性

日常生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」(82.4%)、「介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(5.5%)、「何らかの介護を受けている」(3.1%)、「無回答」(9.0%)となっています。



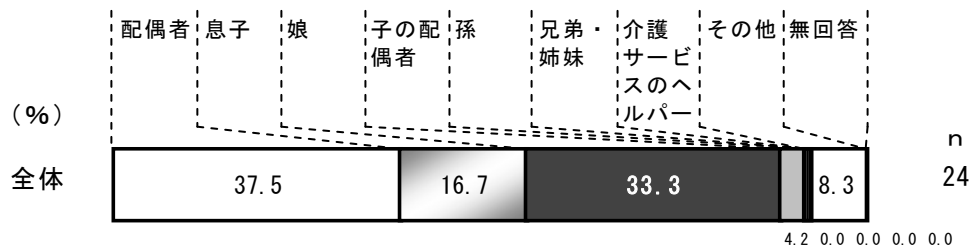
### (9) 介護・介助が必要になった主な原因

介護・介助が必要になった主な原因は、「高齢による衰弱」(23.9%)、「関節の病気」(17.9%)、「脳卒中」(11.9%)、「心臓病」(10.4%)、「呼吸器の病気」(7.5%)、「骨折・転倒」(7.5%)、「脊椎損傷」(7.5%)、「がん」(6.0%)、「視覚・聴覚障害」(6.0%)、「糖尿病」(4.5%)、「認知症」(3.0%)、「パーキンソン病」(0.0%)、「その他」(13.4%)、「不明」(6.0%)、「無回答」(20.9%)となっています。



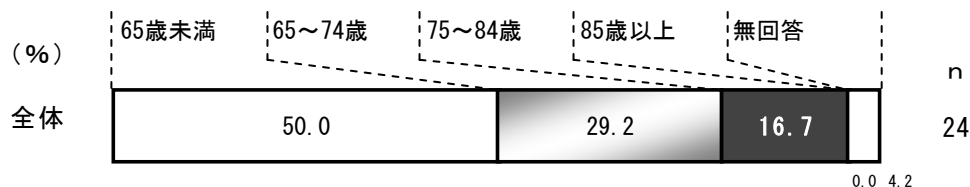
### (10) 主な介護者

主な介護者は、「配偶者」(37.5%)、「娘」(33.3%)、「息子」(16.7%)、「子の配偶者」(4.2%)、「孫」(0.0%)、「兄弟・姉妹」(0.0%)、「介護サービスのヘルパー」(0.0%)、「その他」(8.3%)、「無回答」(0.0%)の順となっています。



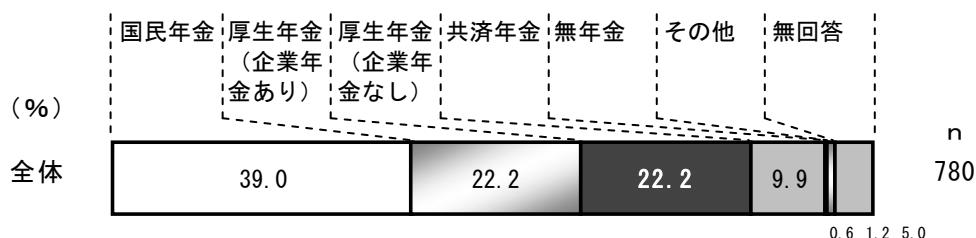
### (11) 主な介護者の年齢

主な介護者の年齢は、「65歳未満」(50.0%)、「65～74歳」(29.2%)、「75～84歳」(16.7%)、「85歳以上」(0.0%)、「無回答」(4.2%)の順となっています。



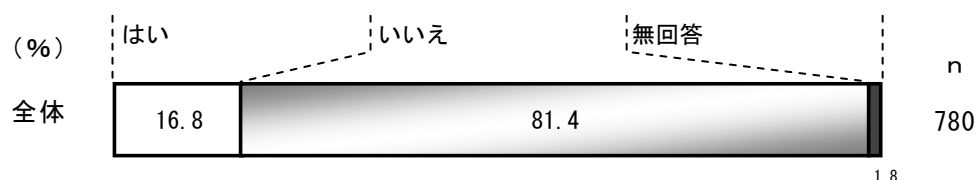
## (12) 年金の種類

年金の種類は、「国民年金」(39.0%)、「厚生年金(企業年金あり)」(22.2%)、「厚生年金(企業年金なし)」(22.2%)、「共済年金」(9.9%)、「無年金」(0.6%)、「その他」(1.2%)、「無回答」(5.0%)となっています。



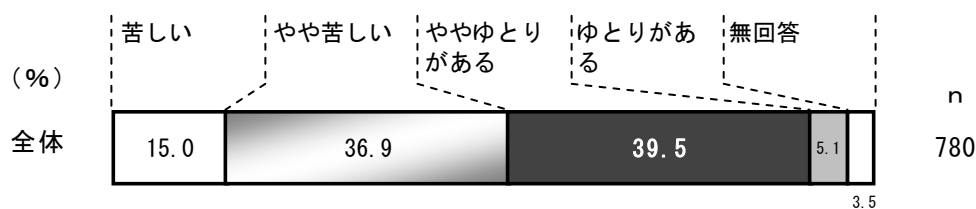
## (13) 収入のある仕事をしているか

収入のある仕事をしているかについては、「いいえ」(81.4%)、「はい」(16.8%)、「無回答」(1.8%)となっています。



## (14) 現在の経済状況について

現在の経済状況については、「ややゆとりがある」(39.5%)、「やや苦しい」(36.9%)、「苦しい」(15.0%)、「ゆとりがある」(5.1%)、「無回答」(3.5%)の順となっています。

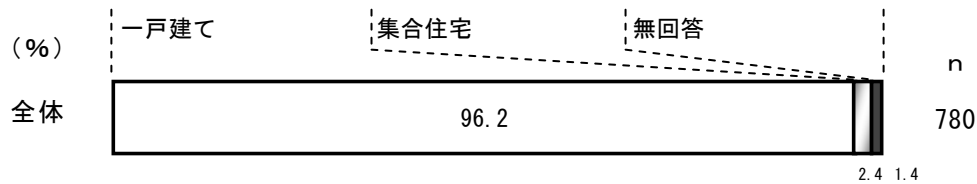




## 2 住まいの状況

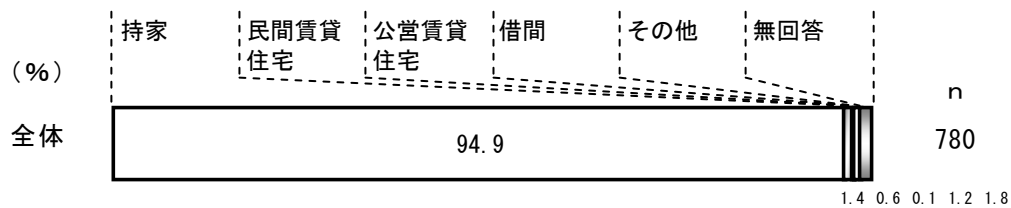
### (1) 住まいの一戸建て、集合住宅の別

住まいの一戸建て、集合住宅の別は、「一戸建て」(96.2%)、「集合住宅」(2.4%)、「無回答」(1.4%)となっています。



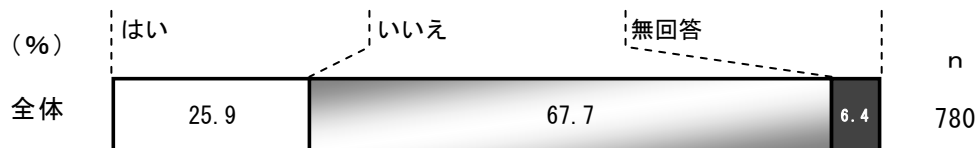
### (2) 住まいの形態

住まいの形態については、「持家」(94.9%)、「民間賃貸住宅」(1.4%)、「公営賃貸住宅」(0.6%)、「借間」(0.1%)、「その他」(1.2%)、「無回答」(1.8%)の順となっています。



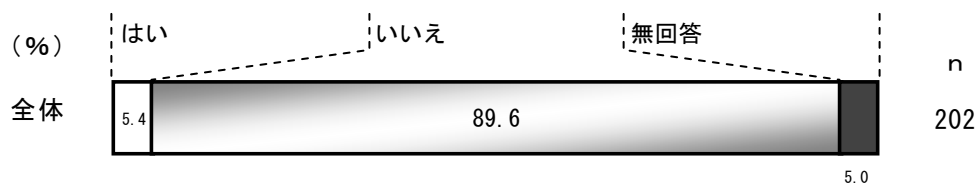
### (3) 住まいは2階以上か

住まいは2階以上かについては、「いいえ」(67.7%)、「はい」(25.9%)、「無回答」(6.4%)となっています。



### (4) 住まいにエレベーターは設置されているか

住まいにエレベーターは設置されているかについては、「いいえ」(89.6%)、「はい」(5.4%)、「無回答」(5.0%)となっています。

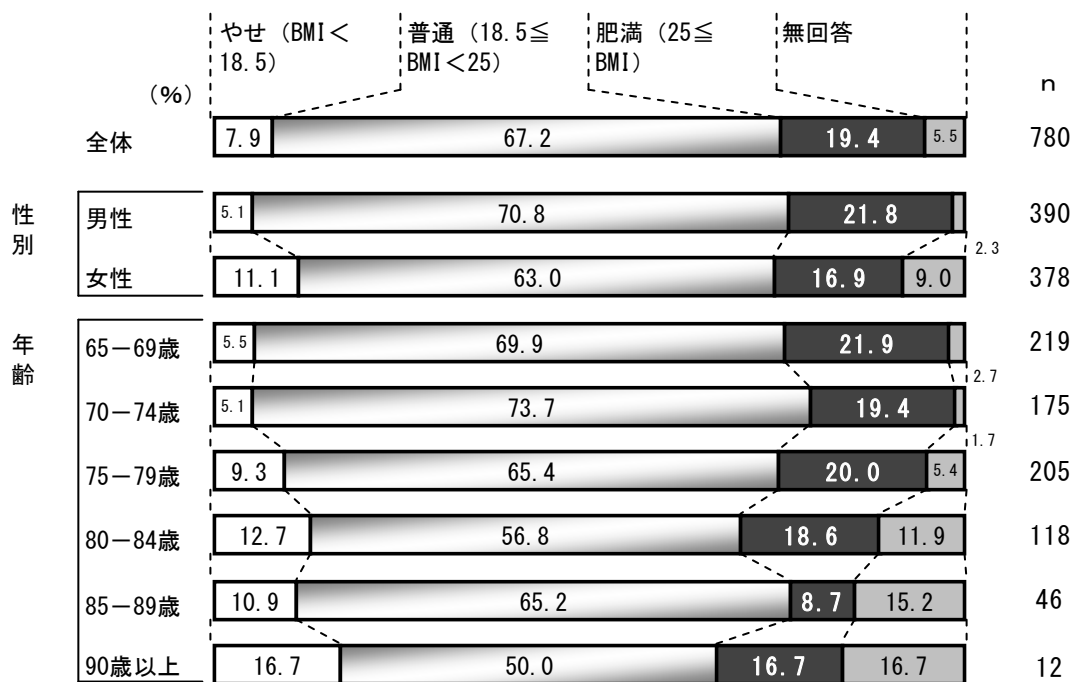


### 3 回答者のリスク判定結果について

#### (1) BMIの判定結果について

BMI (BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)) の判定結果については、全体で、「普通 (18.5 ≤ BMI < 25)」(67.2%)、「肥満 (25 ≤ BMI)」(19.4%)、「やせ (BMI < 18.5)」(7.9%)、「無回答」(5.5%) となっています。

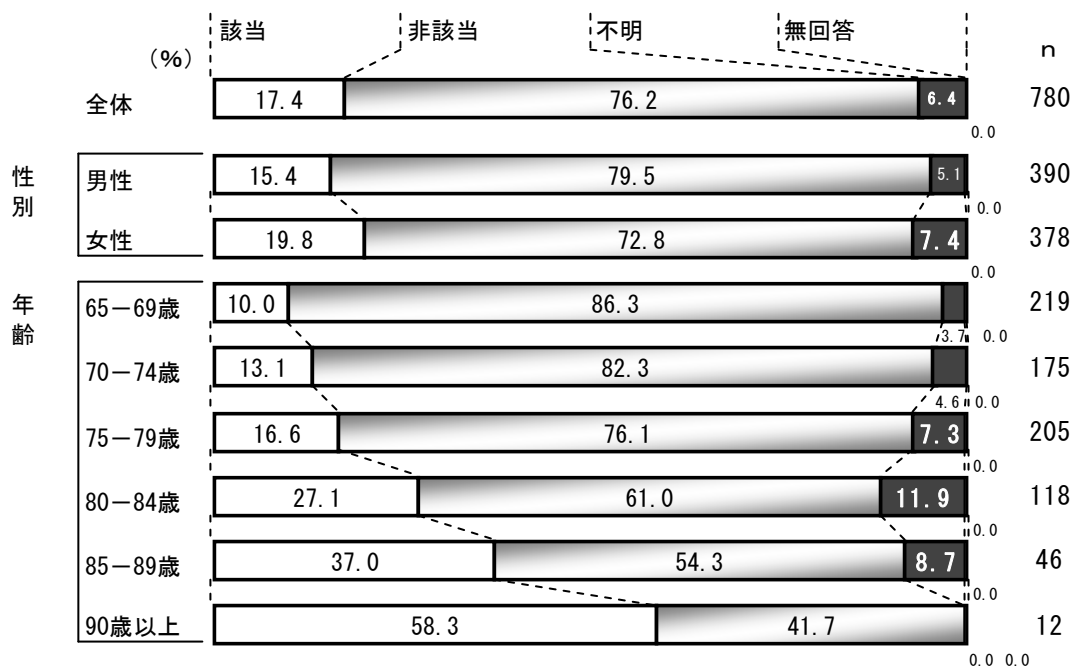
また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



## (2) 運動機能判定結果について

運動機能判定結果については、全体で、「非該当」(76.2%)、「該当」(17.4%)、「不明」(6.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



### (判定基準)

No	問いの内容	選択肢
1	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
2	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
3	15分位続けて歩く	2. いいえ
4	この1年間に転んだことがある	1. はい
5	転倒に対する不安が大きい	1. はい

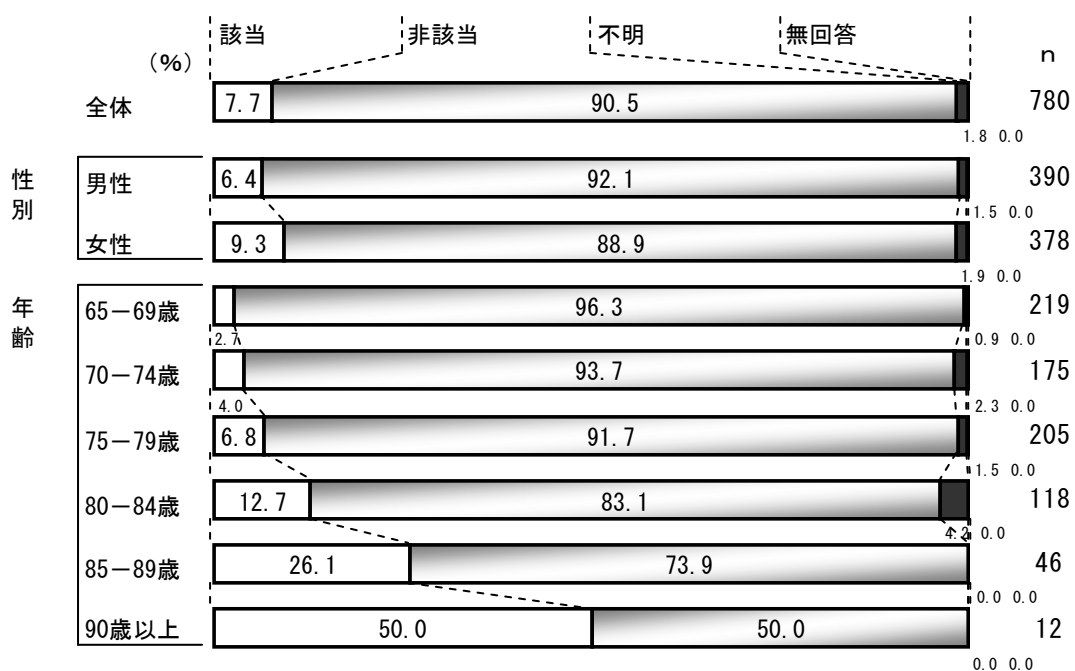
リスク該当者の基準

5つの問のうち3つ以上該当する者

### (3) 閉じこもりについての判定結果

閉じこもりについての判定結果については、全体で、「非該当」(90.5%)、「該当」(7.7%)、「不明」(1.8%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



#### (判定基準)

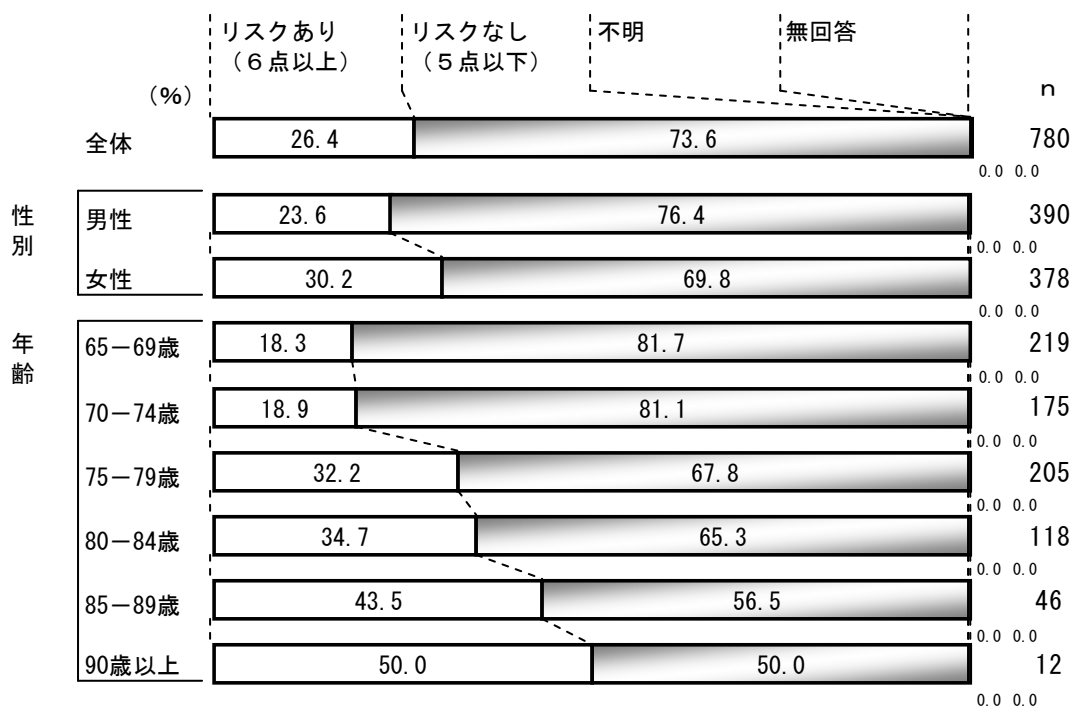
No	問いの内容	選択肢
1	週に1回以上外出する	2. いいえ

リスク該当者の基準	選択肢が該当する者
-----------	-----------

#### (4) 転倒についての判定結果

転倒についての判定結果については、全体で、「リスクなし(5点以下)」(73.6%)、「リスクあり(6点以上)」(26.4%)、「不明」(0.0%)、「無回答」(0.0%)、となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



#### (判定基準)

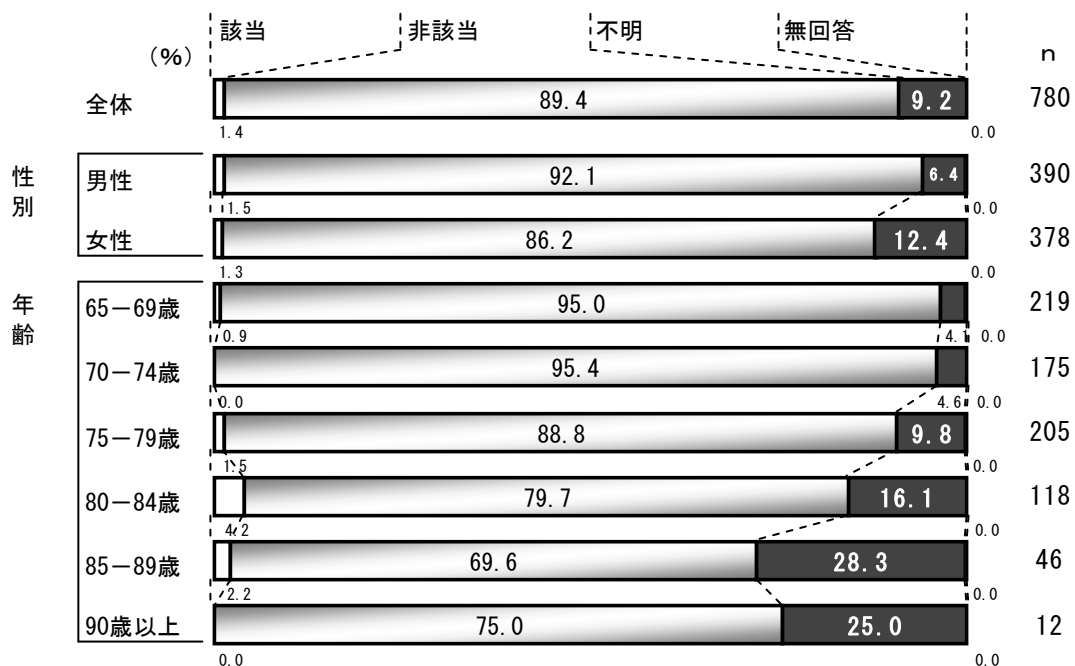
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	この1年間に転んだことがある	5:「1. はい」	0:「2. いいえ」
2	背中が丸くなってきた	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
3	以前に比べて歩く速度が遅くなってきた	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
4	杖を使っている	2:「1. はい」	0:「2. いいえ」
5	現在飲んでいる処方された薬の種類	2:「5. 5種類以上」	0:1~4または6

リスク該当者の基準	配点の合計点が6点以上で「リスクあり」
-----------	---------------------

### (5) 栄養についての判定結果

栄養についての判定結果については、全体で、「非該当」(89.4%)、「不明」(9.2%)、「該当」(1.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



#### (判定基準)

No	問いの内容	選択肢等
1	6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった	1. はい
2	身長、体重	BMI < 18.5

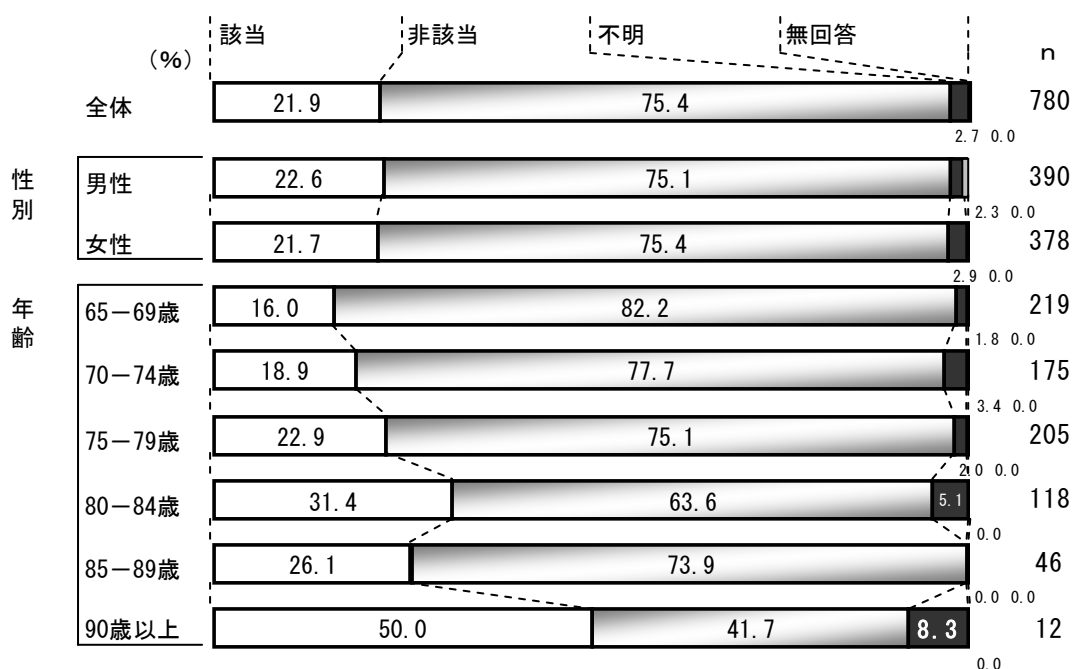
※BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

リスク該当者の基準	両方に該当する者
-----------	----------

## (6) 口腔についての判定結果

口腔についての判定結果については、全体で、「非該当」(75.4%)、「該当」(21.9%)、「不明」(2.7%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



### (判定基準)

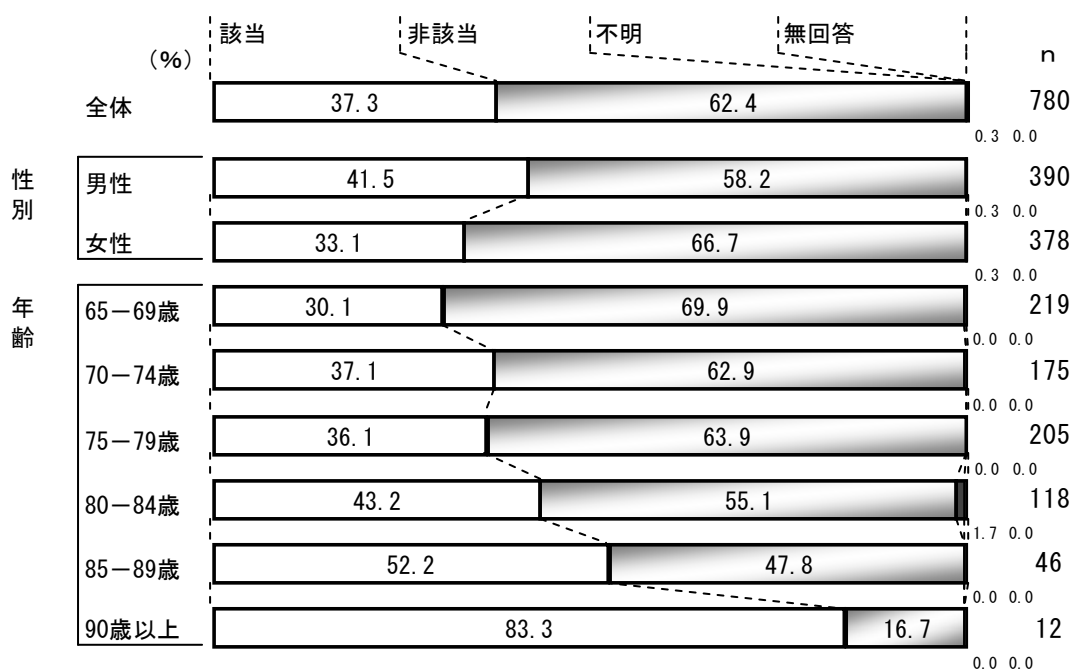
No	問いの内容	選択肢
1	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
2	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
3	口の渇きが気になる	1. はい

リスク該当者の基準	3つの問のうち2つ以上該当する者
-----------	------------------

## (7) 認知症予防についての判定結果

認知症予防についての判定結果については、全体で、「非該当」(62.4%)、「該当」(37.3%)、「不明」(0.3%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



### (判定基準)

No	問いの内容	選択肢
1	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
2	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい

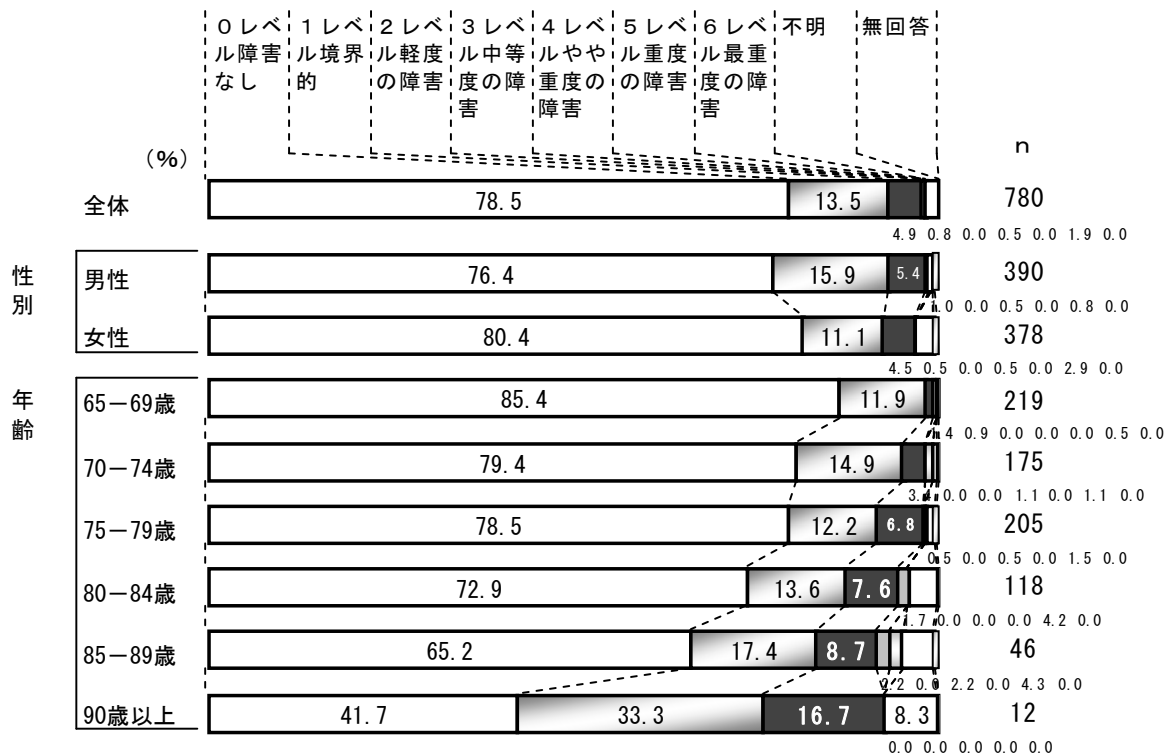
リスク該当者の基準	3つの問のうちいずれかが該当する者
-----------	-------------------



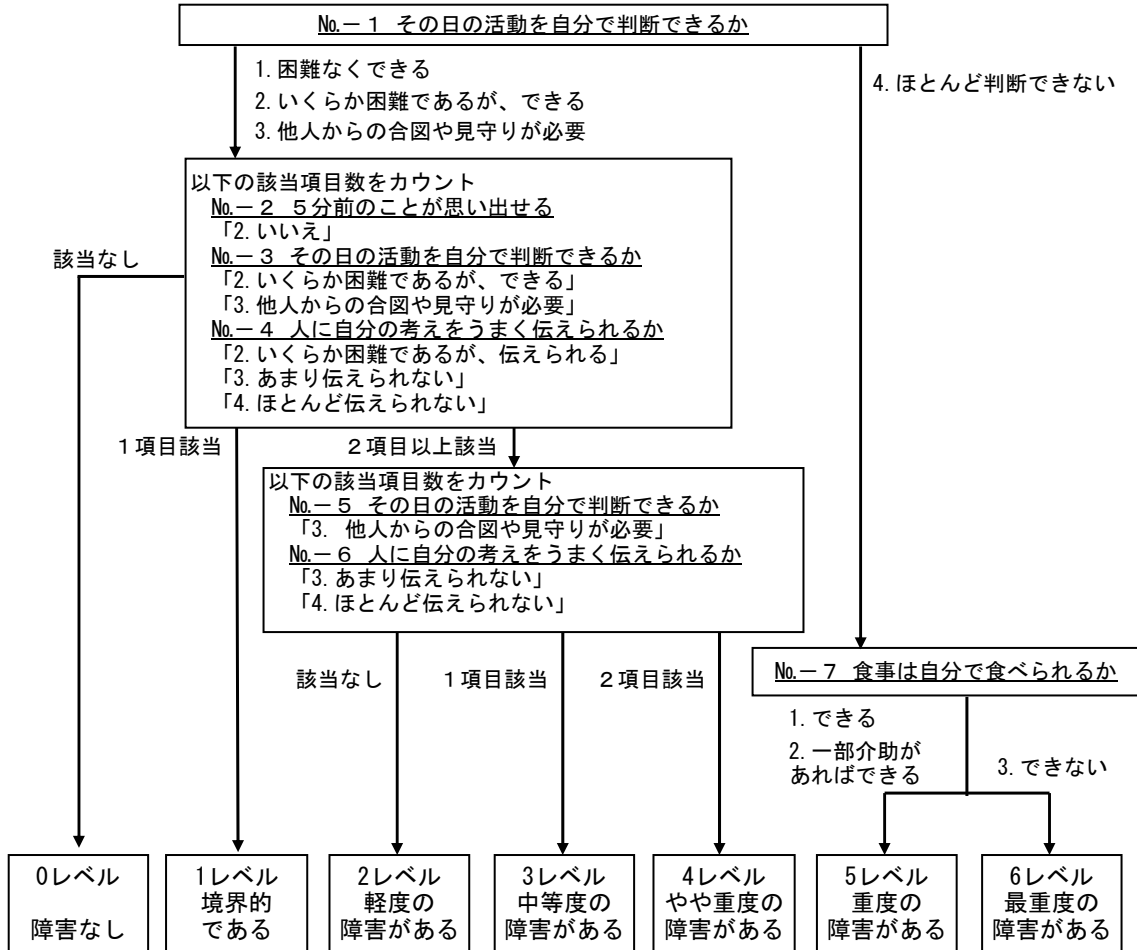
## (8) 認知機能障害程度についての判定結果

認知機能障害程度についての判定結果については、全体で、「0レベル障害なし」(78.5%)、「1レベル境界的」(13.5%)、「2レベル軽度の障害」(4.9%)、「3レベル中等度の障害」(0.8%)、「4レベルやや重度の障害」(0.0%)、「5レベル重度の障害」(0.5%)、「6レベル最重度の障害」(0.0%)、「不明」(1.9%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



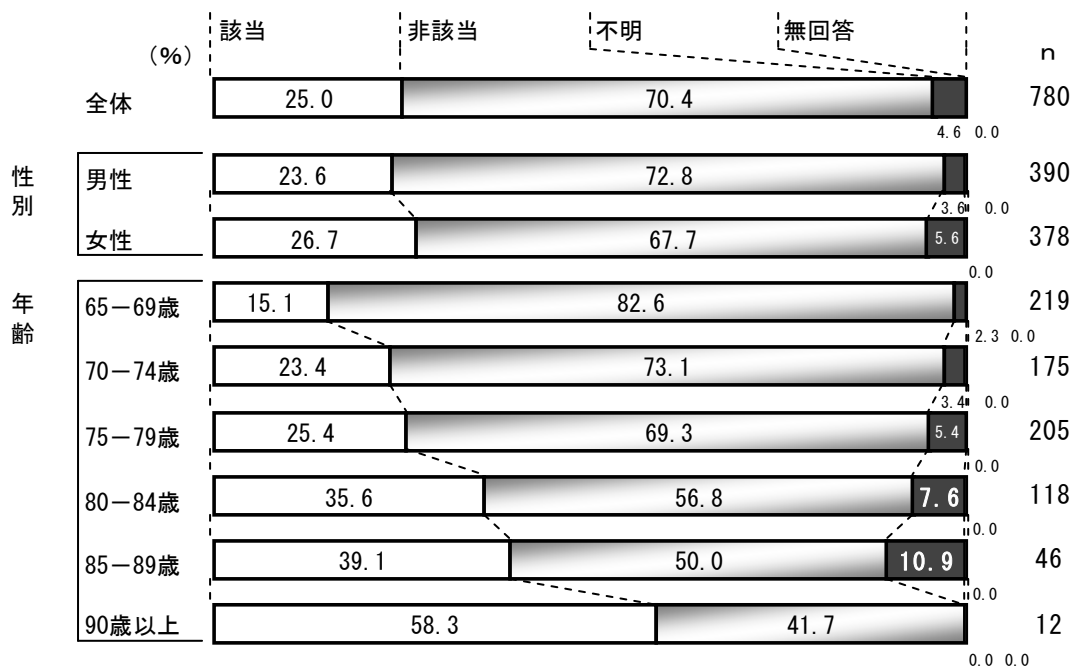
(判定基準)



### (9) うつ予防についての判定結果

うつ予防についての判定結果については、全体で、「非該当」(70.4%)、「該当」(25.0%)、「不明」(4.6%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



#### (判定基準)

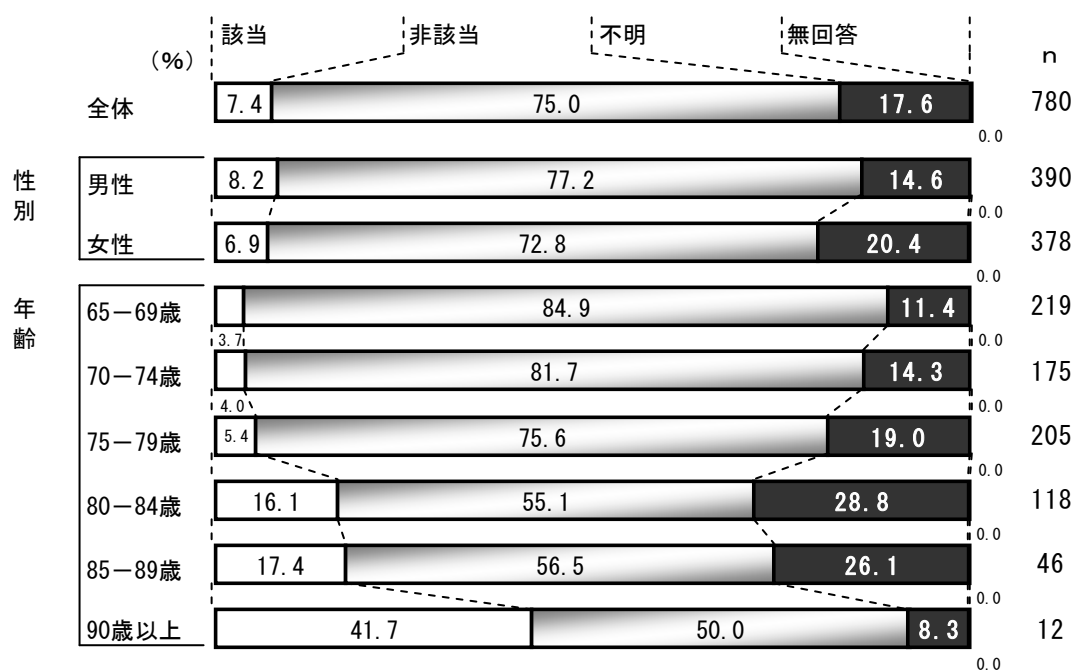
No	問いの内容	選択肢
1	生活に充実感がない	1. はい
2	楽しんでいたことが楽しめない	1. はい
3	楽にできたことがおっくうだ	1. はい
4	自分が役立つ人間だと思えない	1. はい
5	わけもなく疲れた感じがする	1. はい

リスク該当者の基準	5つの問のうち2つ以上該当する者
-----------	------------------

## (10) 虚弱についての判定結果

虚弱についての判定結果については、全体で、「非該当」(75.0%)、「不明」(17.6%)、「該当」(7.4%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

No	問いの内容	選択肢等
1	バスなどで一人で外出しているか	2. いいえ
2	日用品の買物をしているか	2. いいえ
3	預貯金の出し入れをしているか	2. いいえ
4	友人の家を訪ねているか	2. いいえ
5	家族や友人の相談にのっているか	2. いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
7	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
8	15分位続けて歩く	2. いいえ
9	この1年間に転んだことがある	1. はい
10	転倒に対する不安が大きい	1. はい
11	6ヵ月間で2~3kg以上の体重減少があった	1. はい
12	BMI	BMI < 18.5
13	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
14	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
15	口の渇きが気になる	1. はい
16	週に1回以上外出する	2. いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っている	1. はい
18	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
19	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい

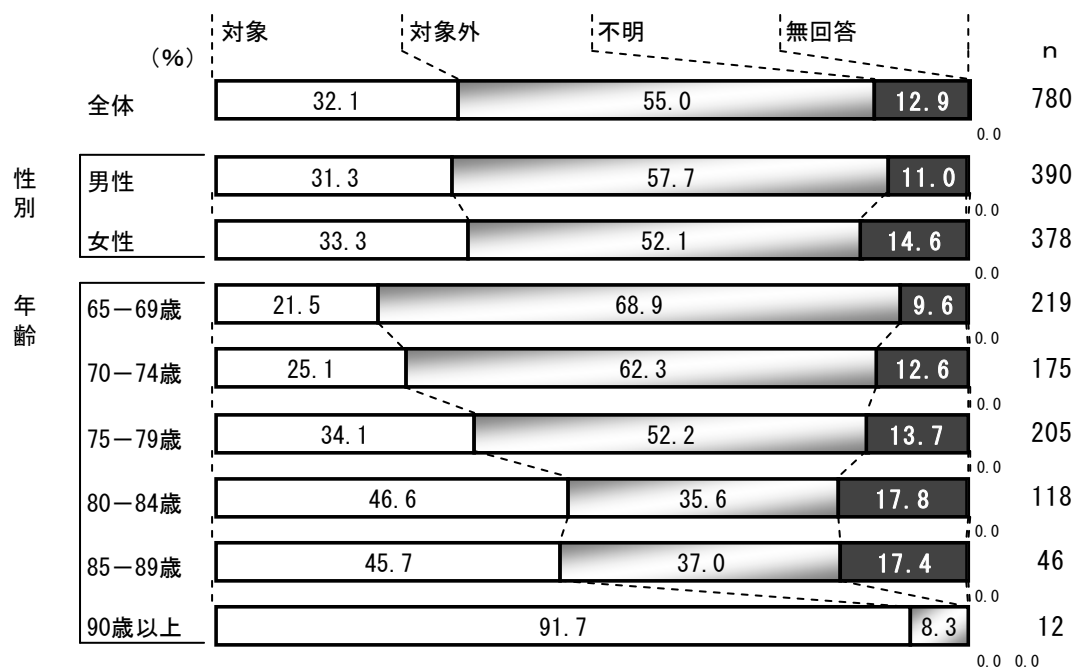
※基本チェックリスト25項目のうちの20項目

リスク該当者の基準	20の問のうち10以上該当する者
-----------	------------------

### (11) 二次予防対象についての判定結果

二次予防対象についての判定結果については、全体で、「対象外」(55.0%)、「対象」(32.1%)、「不明」(12.9%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

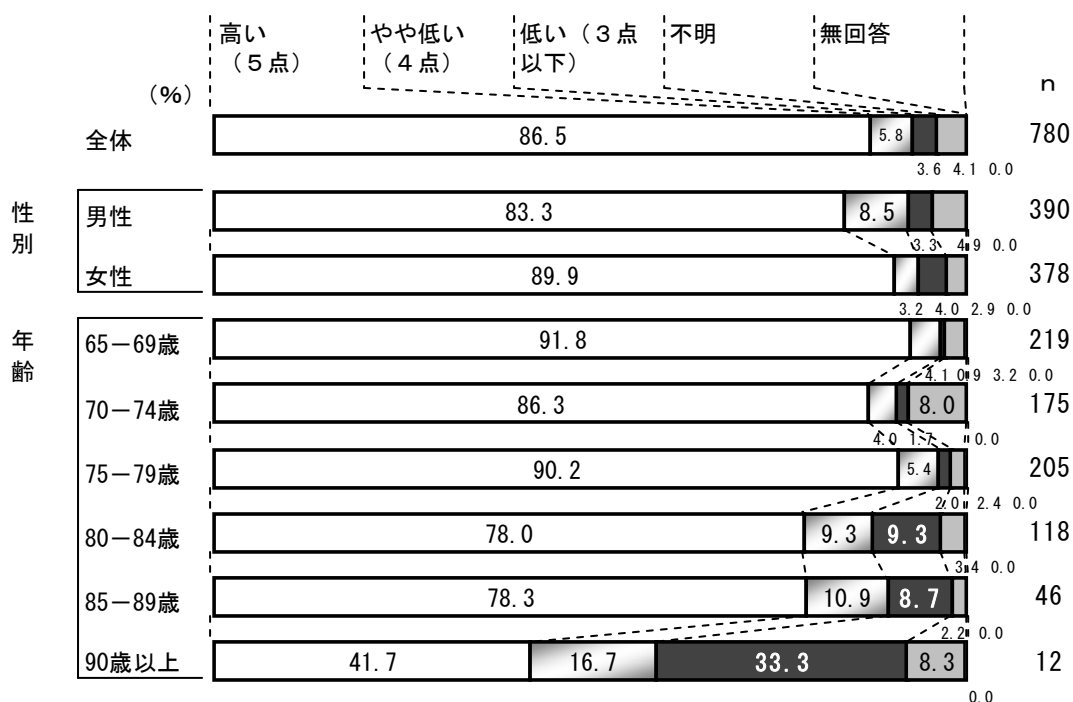
No	問いの内容	選択肢等
1	バスなどで一人で外出しているか	2. いいえ
2	日用品の買物をしているか	2. いいえ
3	預貯金の出し入れをしているか	2. いいえ
4	友人の家を訪ねているか	2. いいえ
5	家族や友人の相談にのっているか	2. いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわず昇る	2. いいえ
7	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	2. いいえ
8	15分位続けて歩く	2. いいえ
9	この1年間に転んだことがある	1. はい
10	転倒に対する不安が大きい	1. はい
11	6ヵ月間で2~3kg以上の体重減少があった	1. はい
12	BMI	BMI < 18.5
13	半年前に比べて固い物が食べにくくなった	1. はい
14	お茶や汁物等でむせることがある	1. はい
15	口の渇きが気になる	1. はい
16	週に1回以上外出する	2. いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っている	1. はい
18	周りの人から物忘れがあると言われる	1. はい
19	自分で電話番号を調べて電話をかける	2. いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がある	1. はい
21	生活に充実感がない	1. はい
22	楽しんでいたことが楽しめない	1. はい
23	楽にできたことがおっくうだ	1. はい
24	自分が役立つ人間だと思えない	1. はい
25	わけもなく疲れた感じがする	1. はい

基準	<p>基本チェックリストにおいて次の i から iv までのいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i 1 から20までの項目のうち10項目以上に該当する者</li> <li>ii 6 から10までの5項目のうち3項目以上に該当する者</li> <li>iii 11及び12の2項目すべてに該当する者</li> <li>iv 13から15までの3項目のうち2項目以上に該当する者</li> </ul>
----	--

## (12) 手段的自立度 (IADL) についての判定結果

手段的自立度 (IADL) についての判定結果については、全体で、「高い (5点)」(86.5%)、「やや低い (4点)」(5.8%)、「低い (3点以下)」(3.6%)、「不明」(4.1%)、「無回答」(0.0%) となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



### (判定基準)

No	問いの内容	選択肢と配点	
1	バスなどで一人で外出しているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	日用品の買物をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	自分で食事の用意をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	請求書の支払いをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
5	預貯金の出し入れをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

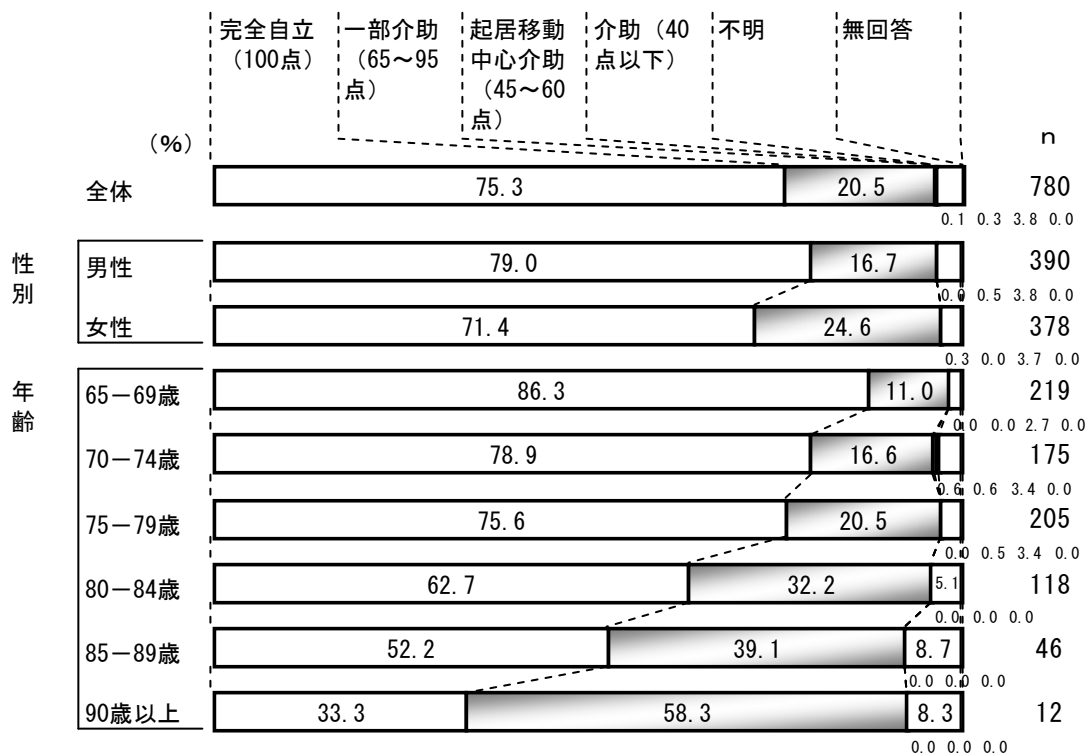
基準	配点の合計が5点で「高い」、4点で「やや低い」、3点以下で「低い」
----	-----------------------------------



### (13) 日常生活動作 (ADL) についての判定結果

日常生活動作 (ADL) についての判定結果については、全体で、「完全自立 (100点)」(75.3%)、「一部介助 (65~95点)」(20.5%)、「介助 (40点以下)」(0.3%)、「起居移動中心介助 (45~60点)」(0.1%)、「不明」(3.8%)、「無回答」(0.0%)となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



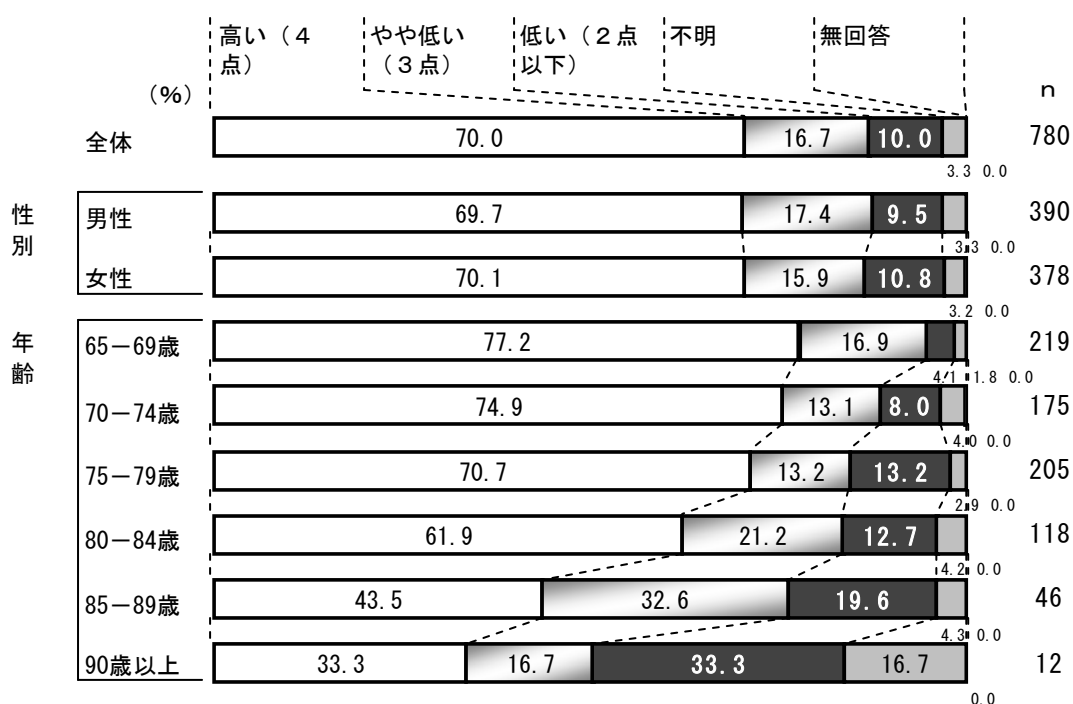
(判定基準)

No	問いの内容	選択肢と配点
1	食事は自分で食べられるか (食事)	10: 「1. できる」 5: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
2	寝床に入るとき介助を受けるか (ベッドへの移動)  関連: 問25 座っていることができるか	15: 「1. 受けない」 10: 「2. 一部介助があればできる」 5: 「3. 全面的な介助が必要」 (問25の回答が「1. できる」「2. 支えが必要」の場合) 0: 「3. 全面的な介助が必要」 (問25の回答が「1. できない」の場合)
3	自分で洗面や歯磨きができるか (整容)	5: 「1. できる」 0: 「2. 一部介助があればできる」または 「3. できない」
4	自分でトイレができるか (トイレ)	10: 「1. できる」 5: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
5	自分で入浴ができるか (入浴)	5: 「1. できる」 0: 「2. 一部介助があればできる」または 「3. できない」
6	50m以上歩けるか (歩行)	15: 「1. できる」 10: 「2. 一部介助があればできる」 0: 「3. できない」
7	階段を昇り降りできるか (階段昇降)	10: 「1. できる」 5: 「2. 介助があればできる」 0: 「3. できない」
8	自分で着替えができるか (着替え)	10: 「1. できる」 5: 「2. 介助があればできる」 0: 「3. できない」
9	大便の失敗があるか (排便)	10: 「1. ない」 5: 「2. ときどきある」 0: 「3. よくある」
10	尿もれや尿失禁があるか (排尿)	10: 「1. ない」 5: 「2. ときどきある」 0: 「3. よくある」
基準	配点の合計が100点で「完全自立」、65～95点で「一部介助」、45～60点で起居移動中心介助、40点以下で「介助」	

#### (14) 知的能動性についての判定結果

知的能動性についての判定結果については、全体で、「高い（4点）」（70.0%）、  
「やや低い（3点）」（16.7%）、「低い（2点以下）」（10.0%）、「不明」（3.3%）、  
「無回答」（0.0%）となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



#### (判定基準)

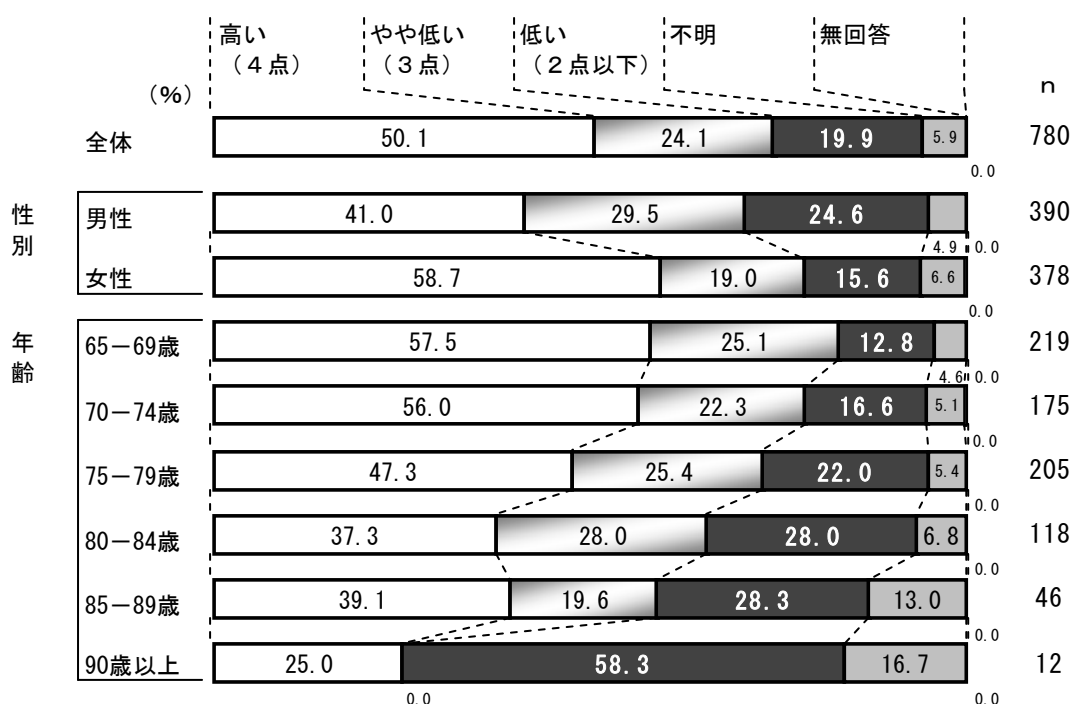
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	年金などの書類が書けるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	新聞を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	本や雑誌を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	健康についての記事や番組に関心があるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が4点で「高い」、3点で「やや低い」、2点以下で「低い」
----	-----------------------------------

### (15) 社会的役割についての判定結果

社会的役割についての判定結果については、全体で、「高い（4点）」（50.1%）、「やや低い（3点）」（24.1%）、「低い（2点以下）」（19.9%）、「不明」（5.9%）、「無回答」（0.0%）となっています。

また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



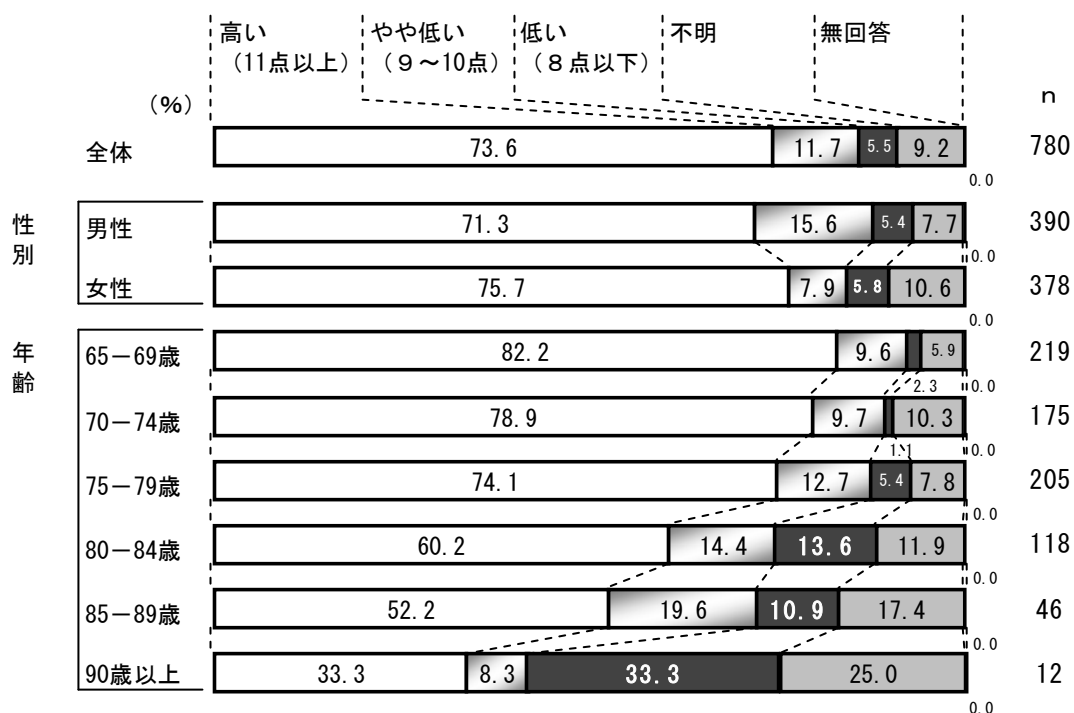
#### (判定基準)

No	問いの内容	選択肢と配点	
1	友人の家を訪ねているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	家族や友人の相談にのっているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	病人を見舞うことができるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	若い人に自分から話しかけることがあるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が4点で「高い」、3点で「やや低い」、2点以下で「低い」
----	-----------------------------------

### (16) 老研指標総合評価についての判定結果

老研指標総合評価についての判定結果についての判定結果については、全体で、「高い(11点以上)」(73.6%)、「やや低い(9~10点)」(11.7%)、「不明」(9.2%)、「低い(8点以下)」(5.5%)、「無回答」(0.0%)となっています。また、男女別、年齢別の状況は、以下の通りです。



(判定基準)

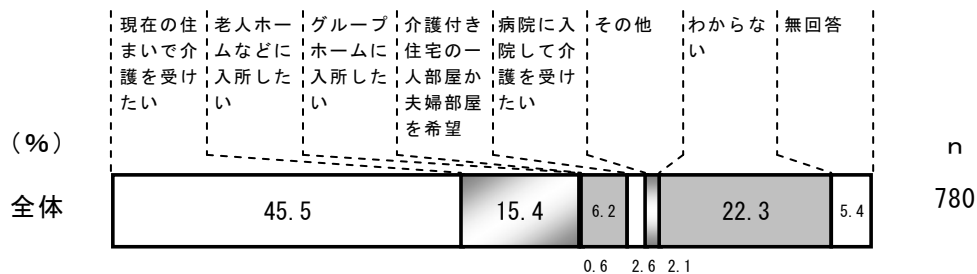
No	問いの内容	選択肢と配点	
1	バスなどで一人で外出しているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
2	日用品の買物をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
3	自分で食事の用意をしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
4	請求書の支払いをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
5	預貯金の出し入れをしているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
6	年金などの書類が書けるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
7	新聞を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
8	本や雑誌を読んでいるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
9	健康についての記事や番組に関心があるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
10	友人の家を訪ねているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
11	家族や友人の相談にのっているか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
12	病人を見舞うことができるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」
13	若い人に自分から話しかけることがあるか	1: 「1. はい」	0: 「2. いいえ」

基準	配点の合計が11点以上で「高い」、9～10点で「やや低い」、8点以下で「低い」
----	---

## 4 介護保険施策や高齢者支援サービスについて

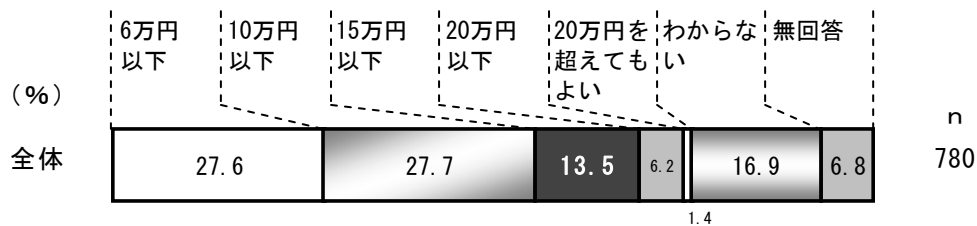
### (1) 今後要介護となった場合に介護を受けたい場所

今後要介護となった場合に介護を受けたい場所については、「現在の住まいで介護を受けたい」(45.5%)、「老人ホームなどに入所したい」(15.4%)、「介護付き住宅の一人部屋か夫婦部屋を希望」(6.2%)、「病院に入院して介護を受けたい」(2.6%)、「グループホームに入所したい」(0.6%)、「その他」(2.1%)、「わからない」(22.3%)、「無回答」(5.4%)の順となっています。



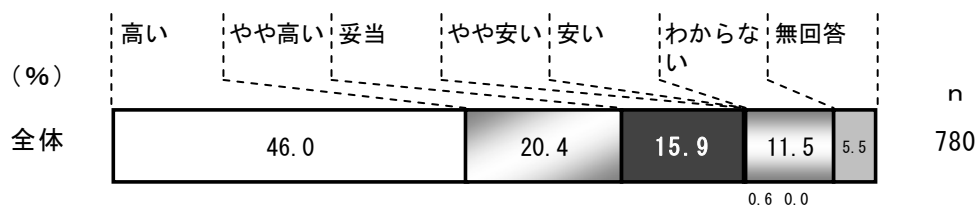
### (2) 施設入所の場合に負担可能な金額

施設入所の場合に負担可能な金額については、「10万円以下」(27.7%)、「6万円以下」(27.6%)、「15万円以下」(13.5%)、「20万円以下」(6.2%)、「20万円を超えてもよい」(1.4%)、「わからない」(16.9%)、「無回答」(6.8%)となっています。



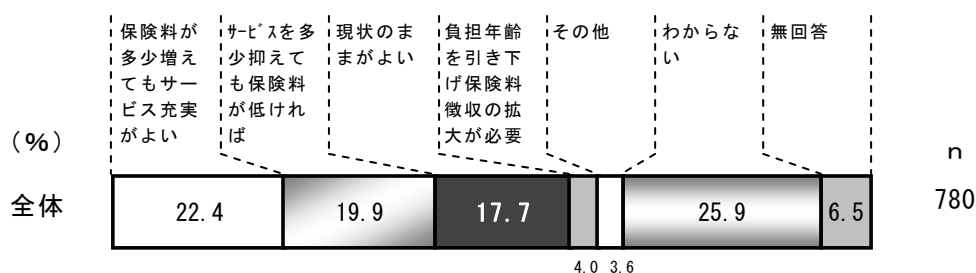
### (3) 支払っている介護保険料の金額について

支払っている介護保険料の金額については、「高い」(46.0%)、「やや高い」(20.4%)、「妥当」(15.9%)、「やや安い」(0.6%)、「安い」(0.0%)、「わからない」(11.5%)、「無回答」(5.5%)となっています。



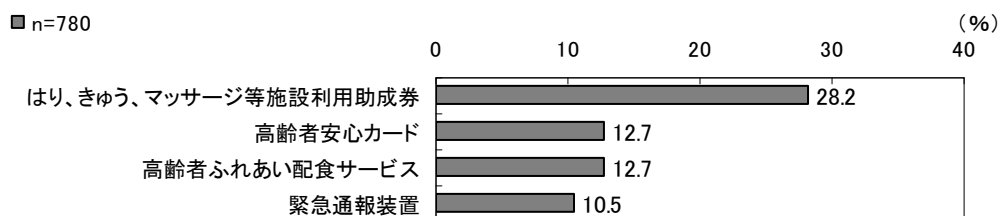
#### (4) 今後の介護保険料のありかたについて

今後の介護保険料のありかたについては、「保険料が多少増えてもサービス充実がよい」(22.4%)、「サービスを多少抑えても保険料が低ければよい」(19.9%)、「現状のままだがよい」(17.7%)、「負担年齢を引き下げ保険料徴収の拡大が必要」(4.0%)、「その他」(3.6%)、「わからない」(25.9%)、「無回答」(6.5%)となっています。



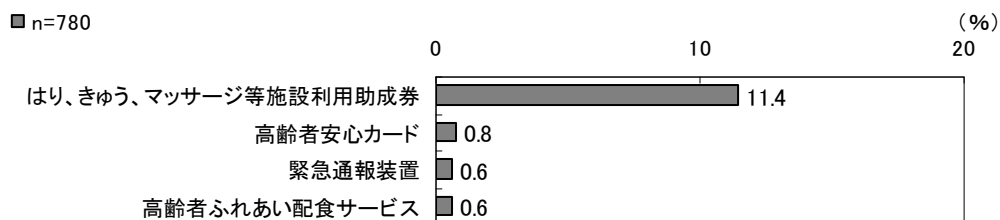
#### (5) 内容を知っている高齢者支援等サービス

内容を知っている高齢者支援等サービスについては、「はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成券」(28.2%)、「高齢者安心カード」(12.7%)、「高齢者ふれあい配食サービス」(12.7%)、「緊急通報装置」(10.5%)、「無回答」(65.8%)となっています。



#### (6) 利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービス

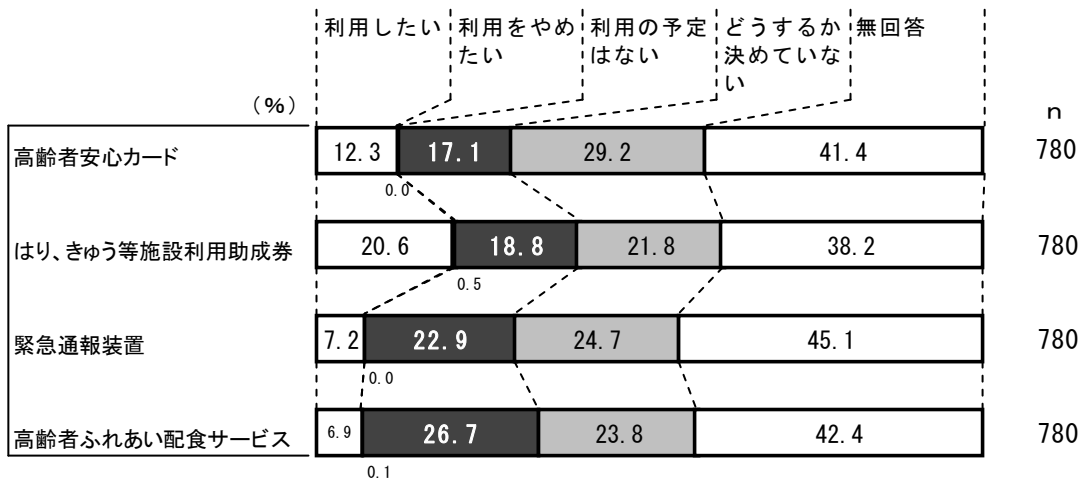
利用中、または利用経験のある高齢者支援等サービスについては、「はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成券」(11.4%)、「高齢者安心カード」(0.8%)、「緊急通報装置」(0.6%)、「高齢者ふれあい配食サービス」(0.6%)、「無回答」(87.4%)となっています。





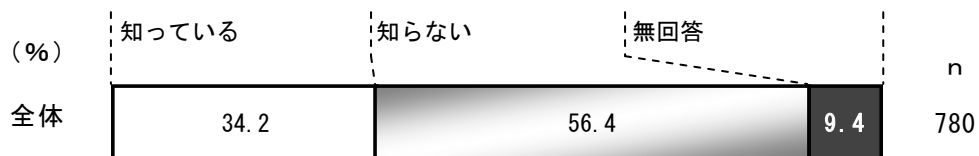
### (7) 今後の高齢者支援等サービスの利用意向

今後の高齢者支援等サービスの利用意向については、以下の通りとなっています。



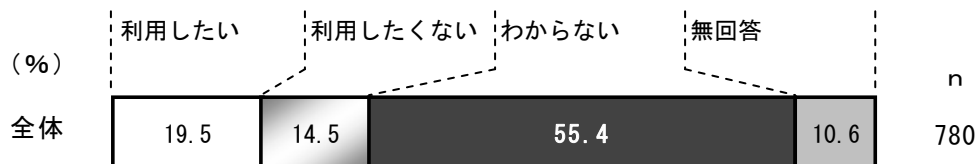
### (8) 地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知らない」(56.4%)、「知っている」(34.2%)、「無回答」(9.4%)となっています。



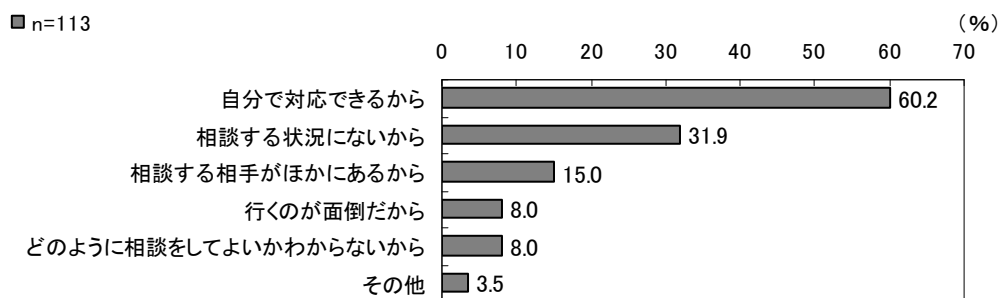
### (9) 地域包括支援センターの利用意向

地域包括支援センターの利用意向については、「わからない」(55.4%)、「利用したい」(19.5%)、「利用したくない」(14.5%)、「無回答」(10.6%)となっています。



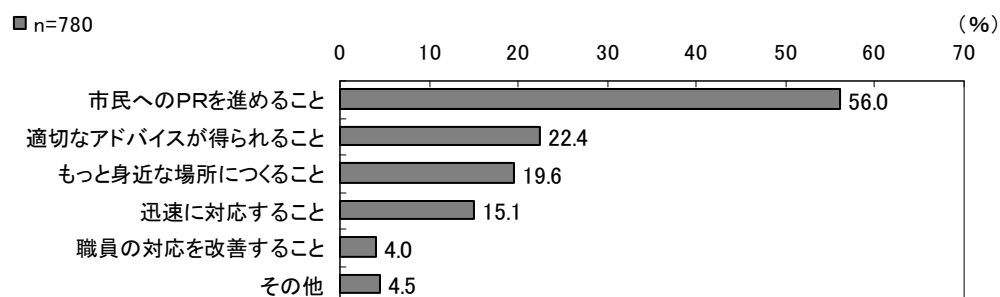
## (10) 地域包括支援センターを利用したくない理由

地域包括支援センターを利用したくない理由については、「自分で対応できるから」(60.2%)、「相談する状況にないから」(31.9%)、「相談する相手がほかにあるから」(15.0%)、「行くのが面倒だから」(8.0%)、「どのように相談をしてよいかわからないから」(8.0%)、「その他」(3.5%)、「無回答」(0.9%) となっています。



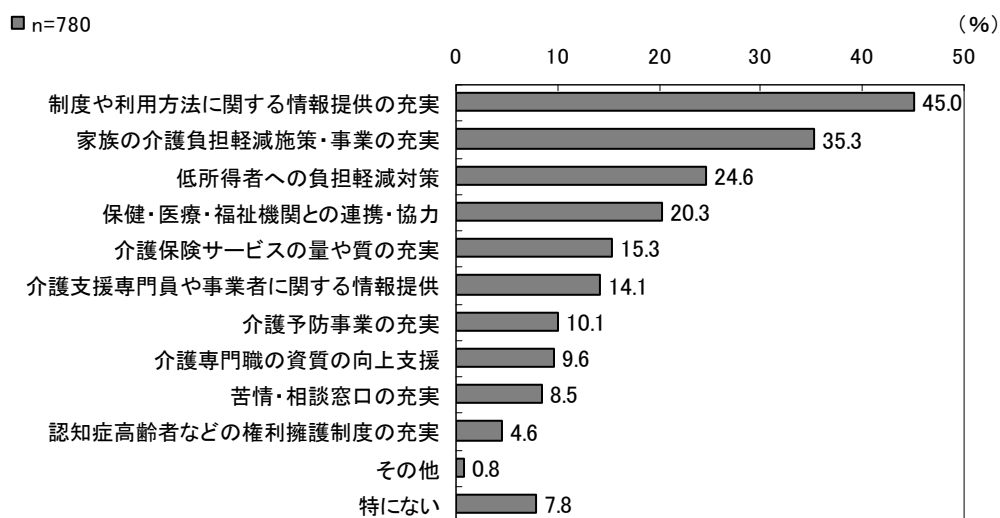
## (11) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと

地域包括支援センターの利用促進のために必要なことについては、「市民へのPRを進めること」(56.0%)、「適切なアドバイスが得られること」(22.4%)、「もっと身近な場所につくること」(19.6%)、「迅速に対応すること」(15.1%)、「職員の対応を改善すること」(4.0%)、「その他」(4.5%)、「無回答」(23.3%) の順となっています。



## (12) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策

今後重点的に取り組むべき介護保険施策については、「制度や利用方法に関する情報提供の充実」(45.0%)、「家族の介護負担軽減施策・事業の充実」(35.3%)、「低所得者への負担軽減対策」(24.6%)、「保健・医療・福祉機関との連携・協力」(20.3%)、「介護保険サービスの量や質の充実」(15.3%)、「介護支援専門員やこと業者に関する情報提供」(14.1%)、「介護予防事業の充実」(10.1%)、「介護専門職の資質の向上支援」(9.6%)、「苦情・相談窓口の充実」(8.5%)、「認知症高齢者などの権利擁護制度の充実」(4.6%)、「その他」(0.8%)、「特にない」(7.8%)、「無回答」(15.5%)の順となっています。





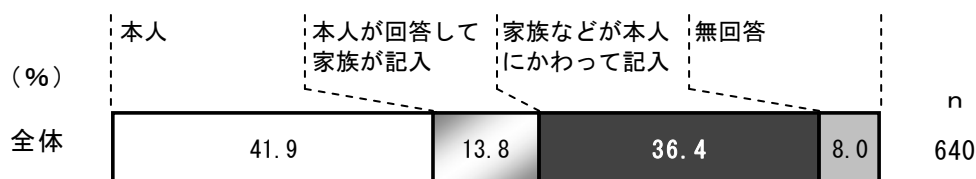
## **第3編 要介護(要支援)認定者サービス アンケート調査**



# 1 回答者、本人、介護者の状況

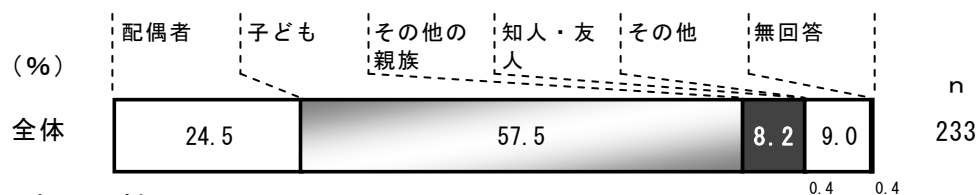
## (1) アンケートへの回答者

回答者の内訳は、「本人」(41.9%)、「家族などが本人にかわって記入」(36.4%)、「本人が回答して家族が記入」(13.8%)、「無回答」(8.0%)となっています。



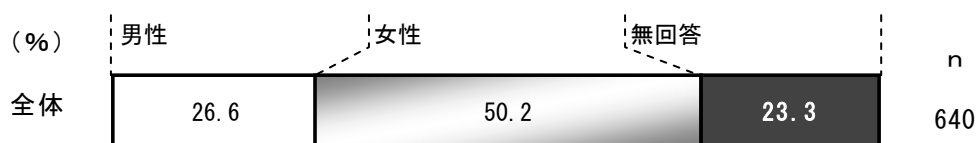
## (2) 本人にかわって記入した場合の続柄

本人にかわって記入した場合の続柄は、「子ども」(57.5%)、「配偶者」(24.5%)、「その他の親族」(8.2%)、「知人・友人」(0.4%)、「その他」(9.0%)、「無回答」(0.4%)となっています。



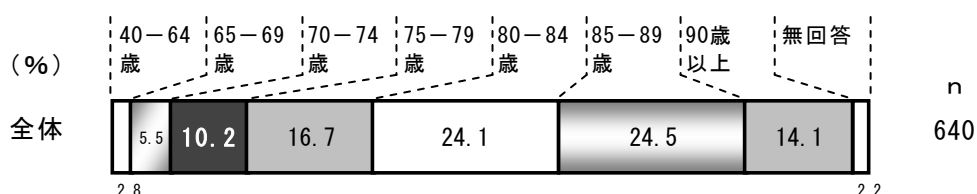
## (3) 本人の性別

本人の性別は、「女性」(50.2%)、「男性」(26.6%)、「無回答」(23.3%)となっています。



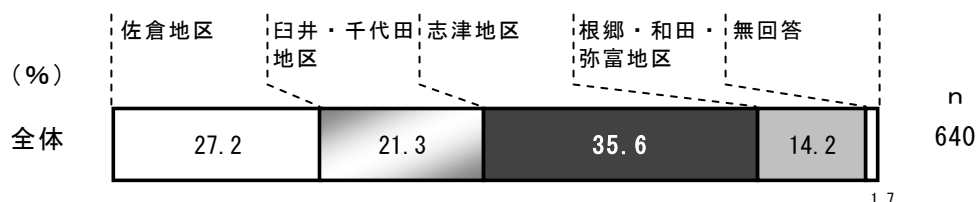
## (4) 本人の年齢

本人の年齢は、「85-89歳」(24.5%)、「80-84歳」(24.1%)、「75-79歳」(16.7%)、「90歳以上」(14.1%)、「70-74歳」(10.2%)、「65-69歳」(5.5%)、「40-64歳」(2.8%)、「無回答」(2.2%)の順となっています。



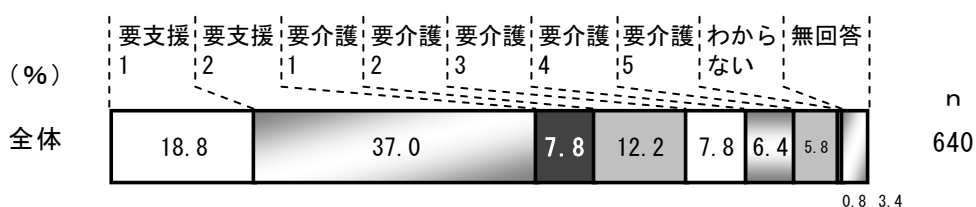
### (5) 本人の居住地

本人の居住地は、「志津地区」(35.6%)、「佐倉地区」(27.2%)、「臼井・千代田地区」(21.3%)、「根郷・和田・弥富地区」(14.2%)、「無回答」(1.7%)となっています。



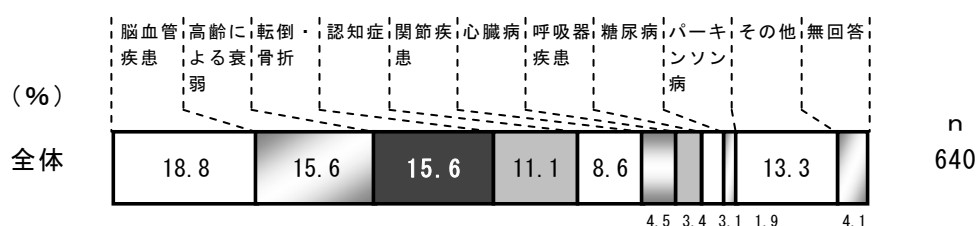
### (6) 本人の介護度

本人の介護度は、「要支援2」(37.0%)、「要支援1」(18.8%)、「要介護2」(12.2%)、「要介護1」(7.8%)、「要介護3」(7.8%)、「要介護4」(6.4%)、「要介護5」(5.8%)、「わからない」(0.8%)、「無回答」(3.4%)の順となっています。



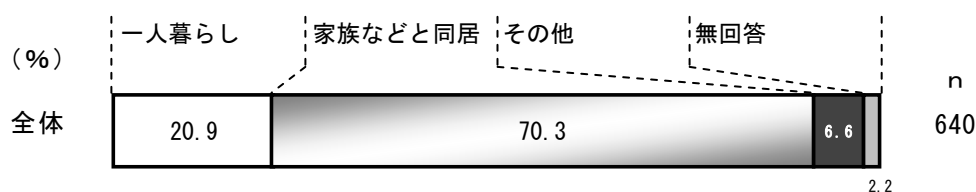
### (7) 要介護・要支援になった主な原因

要介護・要支援になった主な原因は、「脳血管疾患」(18.8%)、「高齢による衰弱」(15.6%)、「転倒・骨折」(15.6%)、「認知症」(11.1%)、「関節疾患」(8.6%)、「心臓病」(4.5%)、「呼吸器疾患」(3.4%)、「糖尿病」(3.1%)、「パーキンソン病」(1.9%)、「その他」(13.3%)、「無回答」(4.1%)となっています。



### (8) 家族構成

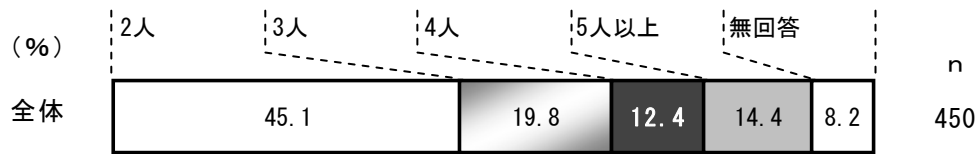
家族構成については、「家族など同居」(70.3%)、「一人暮らし」(20.9%)、「その他」(6.6%)、「無回答」(2.2%)となっています。





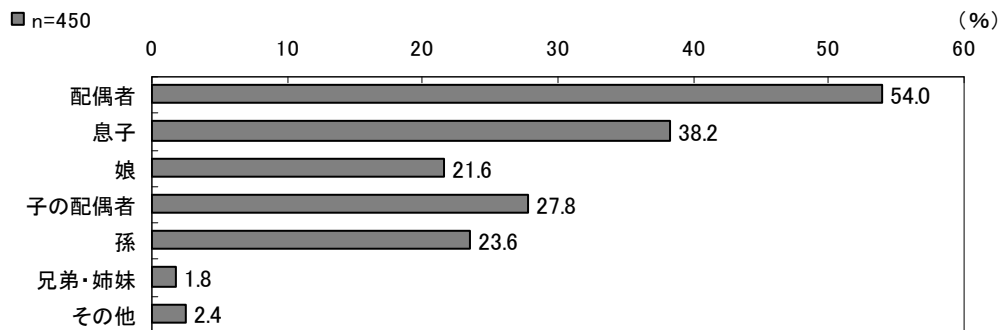
### (9) 同居家族の人数

同居家族の人数は、「2人」(45.1%)、「3人」(19.8%)、「5人以上」(14.4%)、「4人」(12.4%)、「無回答」(8.2%)となっています。



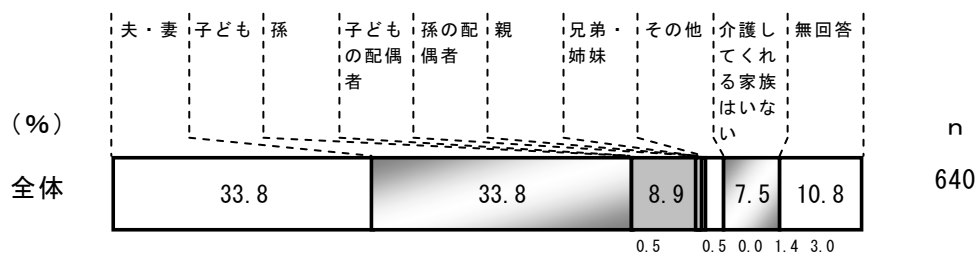
### (10) 同居者の続柄

同居者の続柄は、「配偶者」(54.0%)、「息子」(38.2%)、「子の配偶者」(27.8%)、「孫」(23.6%)、「娘」(21.6%)、「兄弟・姉妹」(1.8%)、「その他」(2.4%)、「無回答」(1.3%)の順となっています。



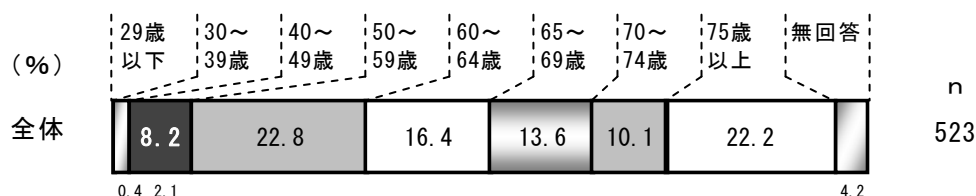
### (11) 主な介護者

主な介護者は、「夫・妻」(33.8%)、「子ども」(33.8%)、「子どもの配偶者」(8.9%)、「介護してくれる家族はいない」(7.5%)、「その他」(3.0%)、「兄弟・姉妹」(1.4%)、「孫」(0.5%)、「孫の配偶者」(0.5%)、「親」(0.0%)、「無回答」(10.8%)の順となっています。



### (12) 主な介護者の状況（年齢）

主な介護者の状況（年齢）は、「50～59歳」（22.8%）、「75歳以上」（22.2%）、「60～64歳」（16.4%）、「65～69歳」（13.6%）、「70～74歳」（10.1%）、「40～49歳」（8.2%）、「30～39歳」（2.1%）、「29歳以下」（0.4%）、「無回答」（4.2%）の順となっています。



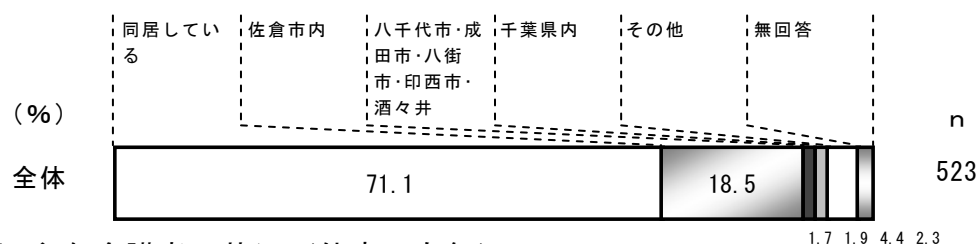
### (13) 主な介護者の状況（性別）

主な介護者の状況（性別）は、「女性」（57.4%）、「男性」（29.6%）、「無回答」（13.0%）となっています。



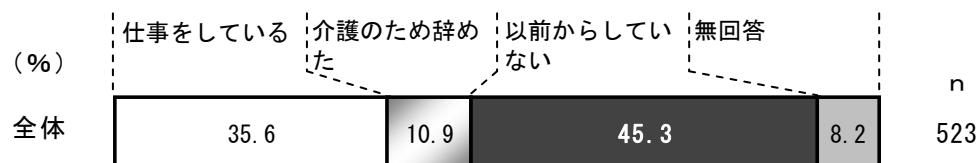
### (14) 主な介護者の状況（介護者の住まい）

主な介護者の状況（介護者の住まい）は、「同居している」（71.1%）、「佐倉市内」（18.5%）、「千葉県内」（1.7%）、「八千代市・成田市・八街市・印西市・酒々井町」（1.9%）、「その他」（4.4%）、「無回答」（2.3%）の順となっています。



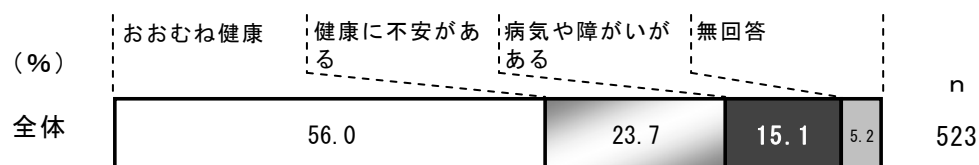
### (15) 主な介護者の状況（仕事の有無）

主な介護者の状況（仕事の有無）は、「以前からしていない」（45.3%）、「仕事をしている」（35.6%）、「介護のため辞めた」（10.9%）、「無回答」（8.2%）の順となっています。



### (16) 主な介護者の状況（健康の状態）

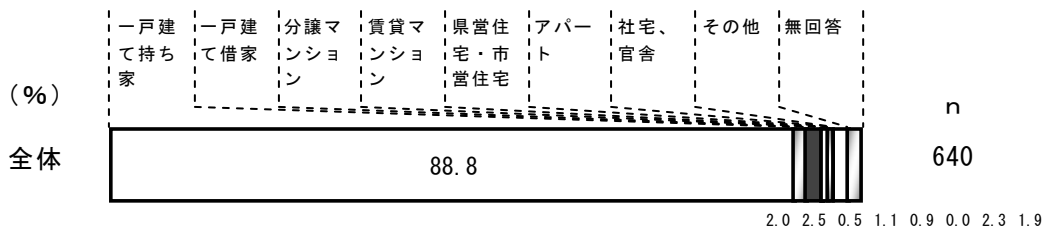
主な介護者の状況（健康の状態）は、「おおむね健康」（56.0%）、「健康に不安がある」（23.7%）、「病気や障がいがある」（15.1%）、「無回答」（5.2%）となっています。



## 2 住まいと今後の希望

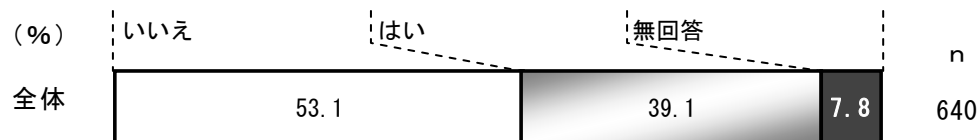
### (1) 住まいの形態

住まいの形態は、「一戸建て持ち家」(88.8%)、「分譲マンション」(2.5%)、「一戸建て借家」(2.0%)、「県営住宅・市営住宅」(1.1%)、「アパート」(0.9%)、「賃貸マンション」(0.5%)、「社宅、官舎」(0.0%)、「その他」(2.3%)、「無回答」(1.9%)の順となっています。



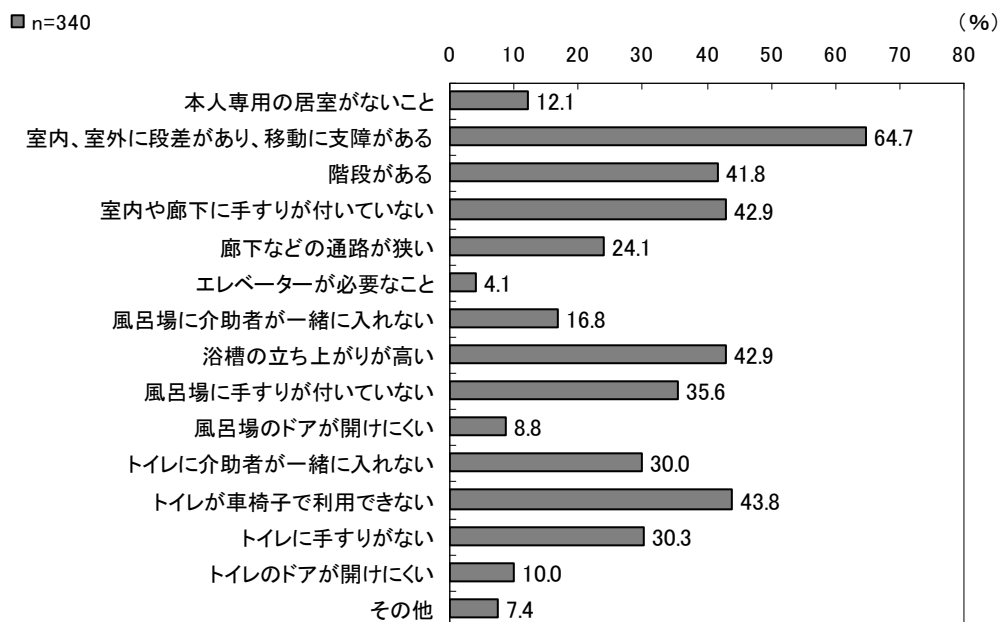
### (2) 現在の住まいは在宅介護に適しているか

現在の住まいは在宅介護に適しているかについては、「いいえ」(53.1%)、「はい」(39.1%)、「無回答」(7.8%)の順となっています。



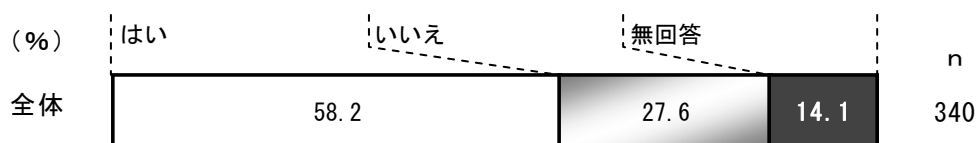
### (3) 住まいが在宅介護に適していないところ

住まいが在宅介護に適していないところについては、「室内、室外に段差があり、移動に支障がある」(64.7%)、「トイレが車椅子で利用できない」(43.8%)、「室内や廊下に手すりが付いていない」(42.9%)、「浴槽の立ち上がりが高い」(42.9%)、「階段がある」(41.8%)、「風呂場に手すりが付いていない」(35.6%)、「トイレに手すりが付いていない」(30.3%)、「トイレに介助者が一緒に入れない」(30.0%)、「廊下などの通路が狭い」(24.1%)、「風呂場に介助者が一緒に入れない」(16.8%)、「本人専用の居室がないこと」(12.1%)、「トイレのドアが開けにくい」(10.0%)、「風呂場のドアが開けにくい」(8.8%)、「エレベーターが必要なこと」(4.1%)、「その他」(7.4%)、「無回答」(3.5%)の順となっています。



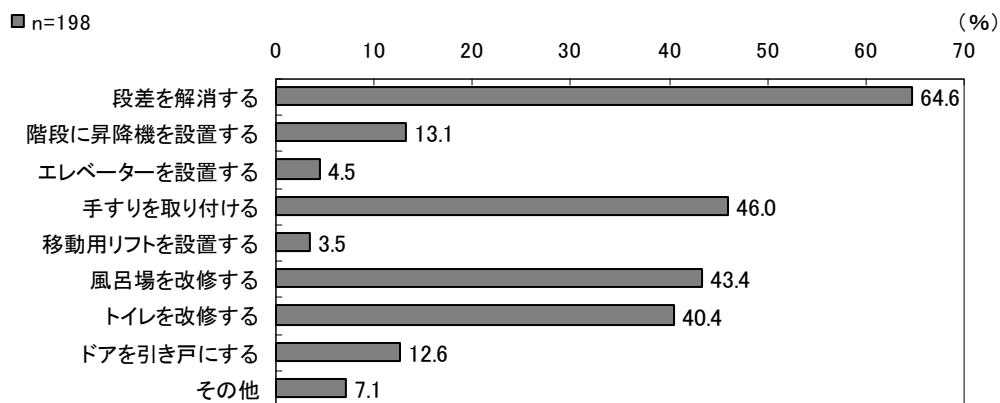
#### (4) 在宅生活のために今後住宅改修が必要か

在宅生活のために今後住宅改修が必要かについては、「はい」(58.2%)、「いいえ」(27.6%)、「無回答」(14.1%)となっています。



#### (5) 改修したいところ

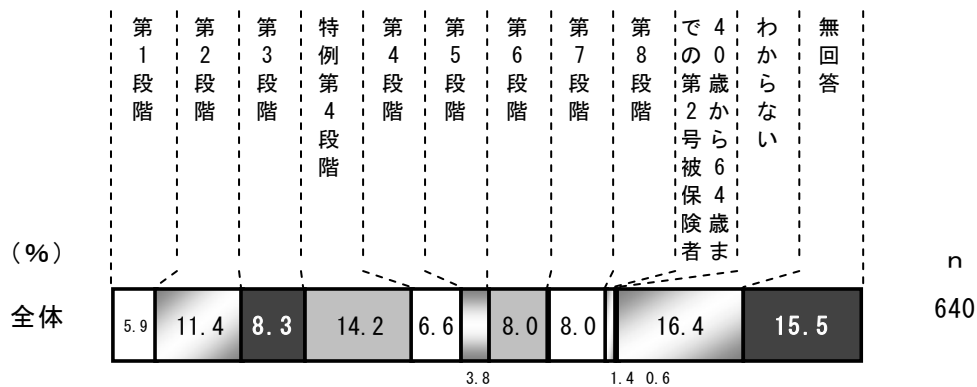
改修したいところについては、「段差を解消する」(64.6%)、「手すりを取り付ける」(46.0%)、「風呂場を改修する」(43.4%)、「トイレを改修する」(40.4%)、「階段に昇降機を設置する」(13.1%)、「ドアを引き戸にする」(12.6%)、「エレベーターを設置する」(4.5%)、「移動用リフトを設置する」(3.5%)、「その他」(7.1%)、「無回答」(3.0%)の順となっています。



### 3 今後の介護保険制度にかかわる施策

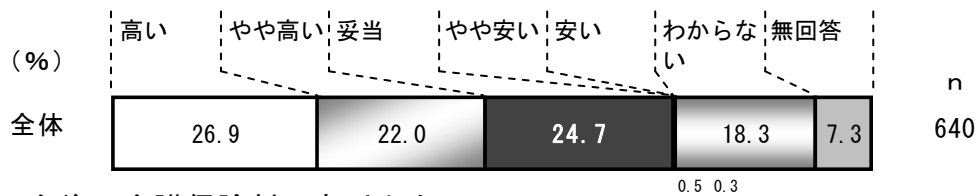
#### (1) 介護保険料の段階

介護保険料の段階については、「特例第4段階」(14.2%)、「第2段階」(11.4%)、「第3段階」(8.3%)、「第6段階」(8.0%)、「第7段階」(8.0%)、「第4段階」(6.6%)、「第1段階」(5.9%)、「第5段階」(3.8%)、「第8段階」(1.4%)、「40歳から64歳までの第2号被保険者」(0.6%)、「わからない」(16.4%)、「無回答」(15.5%)の順となっています。



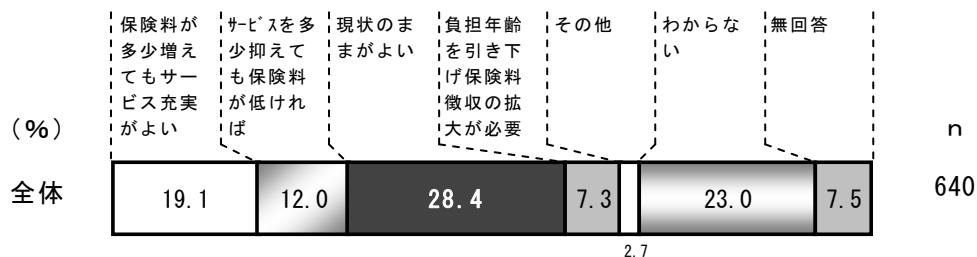
#### (2) 支払っている介護保険料の金額について

支払っている介護保険料の金額については、「高い」(26.9%)、「妥当」(24.7%)、「やや高い」(22.0%)、「やや安い」(0.5%)、「安い」(0.3%)、「わからない」(18.3%)、「無回答」(7.3%)の順となっています。



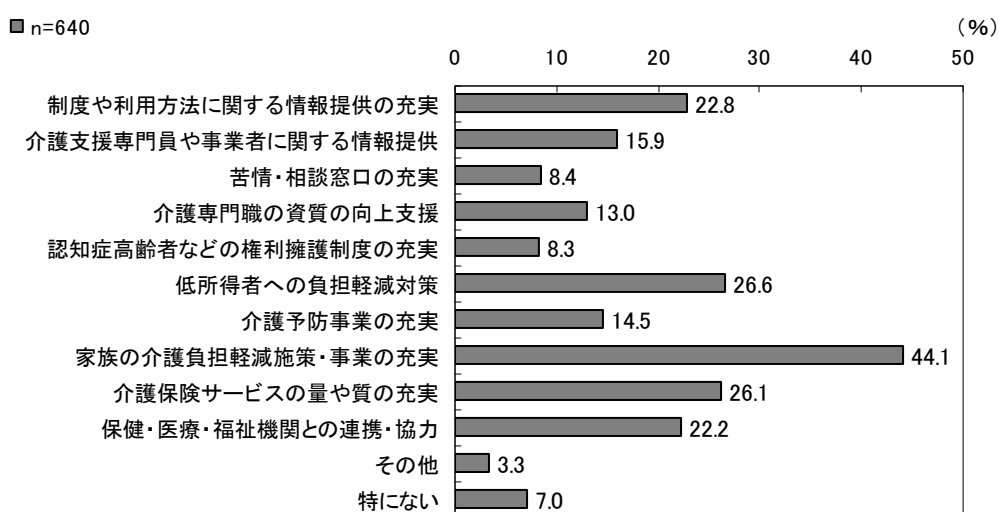
#### (3) 今後の介護保険料のありかたについて

今後の介護保険料のありかたについては、「現状のままだがよい」(28.4%)、「保険料が多少増えてもサービス充実がよい」(19.1%)、「サービスを多少抑えても保険料が低ければよい」(12.0%)、「負担年齢を引き下げ保険料徴収の拡大が必要」(7.3%)、「その他」(2.7%)、「わからない」(23.0%)、「無回答」(7.5%)の順となっています。



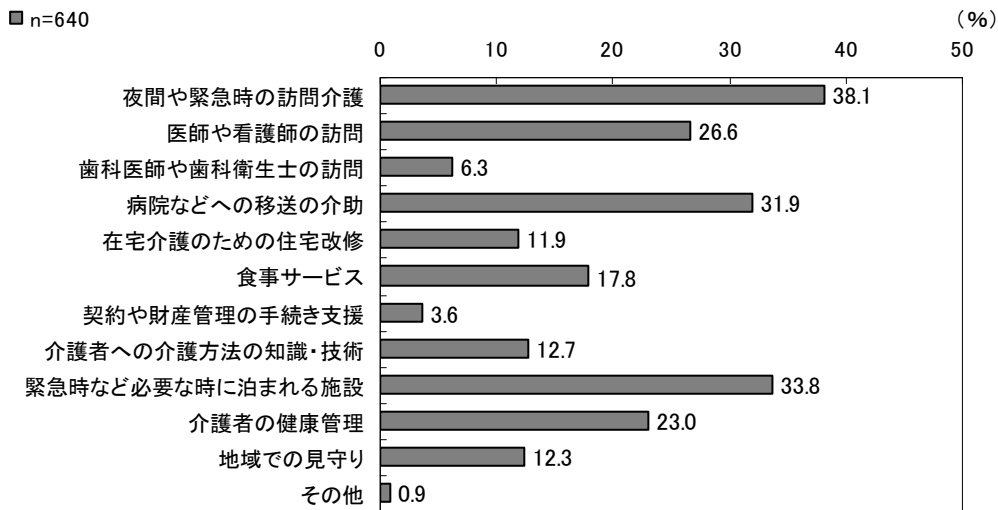
#### (4) 今後重点的に取り組むべき介護保険施策

今後重点的に取り組むべき介護保険施策については、「家族の介護負担軽減施策・事業の充実」(44.1%)、「低所得者への負担軽減対策」(26.6%)、「介護保険サービスの量や質の充実」(26.1%)、「制度や利用方法に関する情報提供の充実」(22.8%)、「保健・医療・福祉機関との連携・協力」(22.2%)、「介護支援専門員や事業者に関する情報提供」(15.9%)、「介護予防事業の充実」(14.5%)、「介護専門職の資質の向上支援」(13.0%)、「苦情・相談窓口の充実」(8.4%)、「認知症高齢者などの権利擁護制度の充実」(8.3%)、「その他」(3.3%)、「特にない」(7.0%)、「無回答」(10.6%)の順となっています。



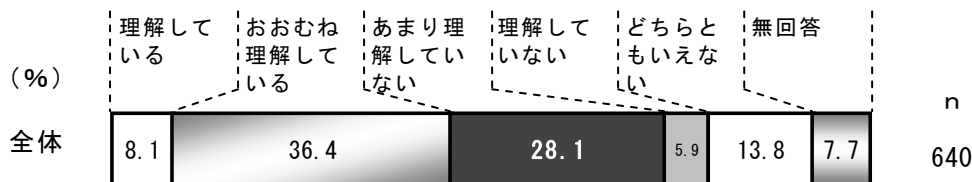
#### (5) 在宅生活継続のために必要な居宅介護サービス

在宅生活継続のために必要な居宅介護サービスについては、「夜間や緊急時の訪問介護」(38.1%)、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」(33.8%)、「病院などへの移送の介助」(31.9%)、「医師や看護師の訪問」(26.6%)、「介護者の健康管理」(23.0%)、「食事サービス」(17.8%)、「介護者への介護方法の知識・技術」(12.7%)、「地域での見守り」(12.3%)、「在宅介護のための住宅改修」(11.9%)、「歯科医師や歯科衛生士の訪問」(6.3%)、「契約や財産管理の手続き支援」(3.6%)、「その他」(0.9%)、「無回答」(14.5%)の順となっています。



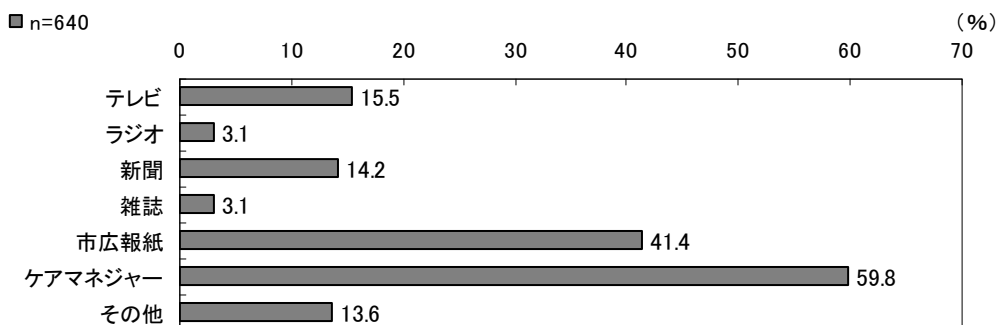
### (6) 介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度

介護保険料、介護認定、サービスなどの理解度については、「おおむね理解している」(36.4%)、「あまり理解していない」(28.1%)、「どちらともいえない」(13.8%)、「理解している」(8.1%)、「理解していない」(5.9%)、「無回答」(7.7%)となっています。



### (7) 介護保険に関する具体的な情報の入手先

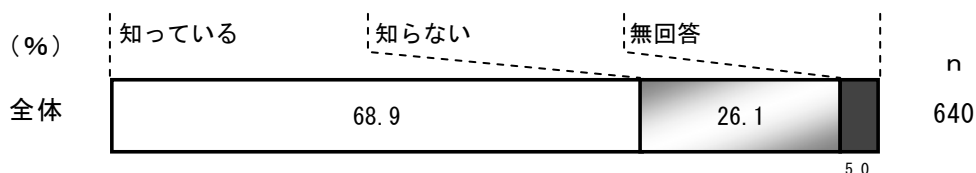
介護保険に関する具体的な情報の入手先については、「ケアマネジャー」(59.8%)、「市広報紙」(41.4%)、「テレビ」(15.5%)、「新聞」(14.2%)、「ラジオ」(3.1%)、「雑誌」(3.1%)、「その他」(13.6%)、「無回答」(10.9%)の順となっています。





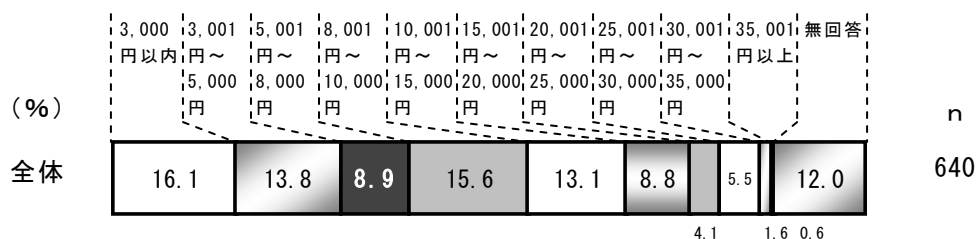
### (8) 介護サービスの利用限度について

介護サービスの利用限度については、「知っている」(68.9%)、「知らない」(26.1%)、「無回答」(5.0%)となっています。



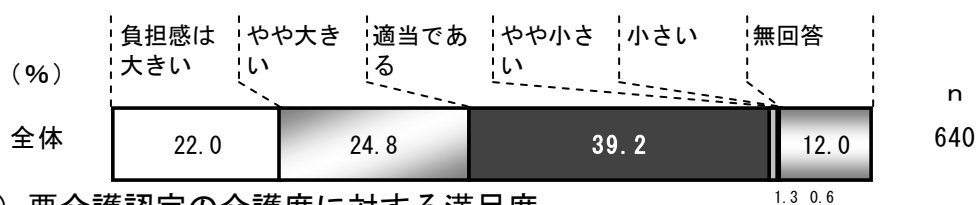
### (9) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額

適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額については、「3,000円以内」(16.1%)、「8,001円~10,000円」(15.6%)、「3,001円~5,000円」(13.8%)、「10,001円~15,000円」(13.1%)、「5,001円~8,000円」(8.9%)、「15,001円~20,000円」(8.8%)、「25,001円~30,000円」(5.5%)、「20,001円~25,000円」(4.1%)、「30,001円~35,000円」(1.6%)、「35,001円以上」(0.6%)、「無回答」(12.0%)の順となっています。



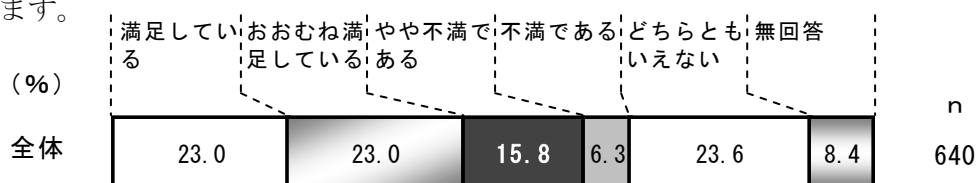
### (10) 介護保険料の負担感

介護保険料の負担感については、「適当である」(39.2%)、「やや大きい」(24.8%)、「負担感は大い」(22.0%)、「やや小さい」(1.3%)、「小さい」(0.6%)、「無回答」(12.0%)となっています。



### (11) 要介護認定の介護度に対する満足度

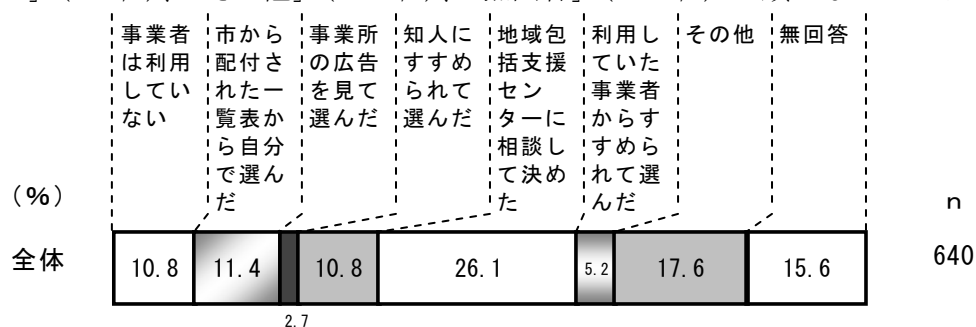
要介護認定の介護度に対する満足度については、「どちらともいえない」(23.6%)、「満足している」(23.0%)、「おおむね満足している」(23.0%)、「やや不満である」(15.8%)、「不満である」(6.3%)、「無回答」(8.4%)となっています。



## 4 介護サービス事業者について

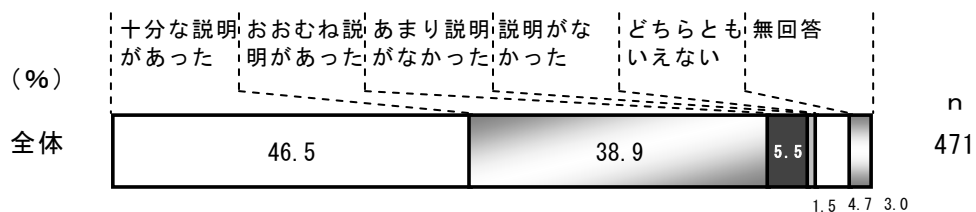
### (1) 居宅介護支援事業者の選定方法

居宅介護支援事業者の選定方法については、「地域包括支援センターに相談して決めた」(26.1%)、「市から配付された一覧表から自分で選んだ」(11.4%)、「事業者は利用していない」(10.8%)、「知人にすすめられて選んだ」(10.8%)、「利用していた事業者からすすめられて選んだ」(5.2%)、「事業所の広告を見て選んだ」(2.7%)、「その他」(17.6%)、「無回答」(15.6%)の順となっています。



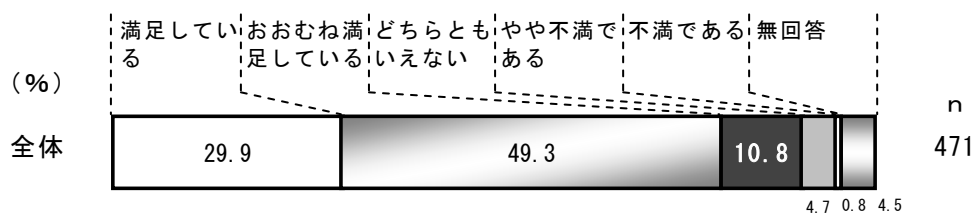
### (2) ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無

ケアプラン作成時の居宅介護支援事業者からの説明の有無については、「十分な説明があった」(46.5%)、「おおむね説明があった」(38.9%)、「あまり説明がなかった」(5.5%)、「説明がなかった」(1.5%)、「どちらともいえない」(4.7%)、「説明がなかった」(1.5%)、「無回答」(3.0%)となっています。



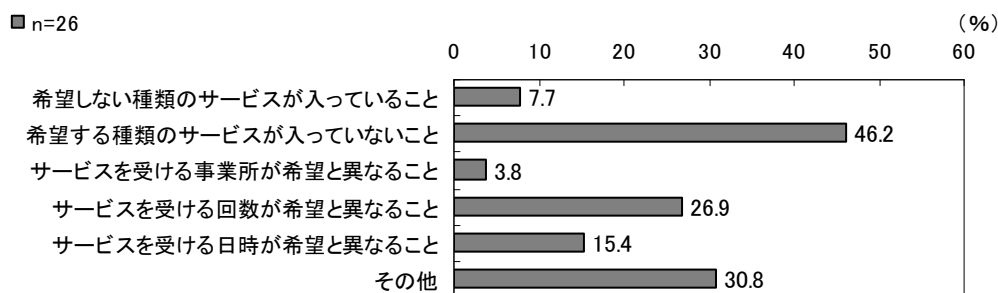
### (3) ケアプランの満足度

ケアプランの満足度については、「おおむね満足している」(49.3%)、「満足している」(29.9%)、「どちらともいえない」(10.8%)、「やや不満である」(4.7%)、「不満である」(0.8%)、「無回答」(4.5%)となっています。



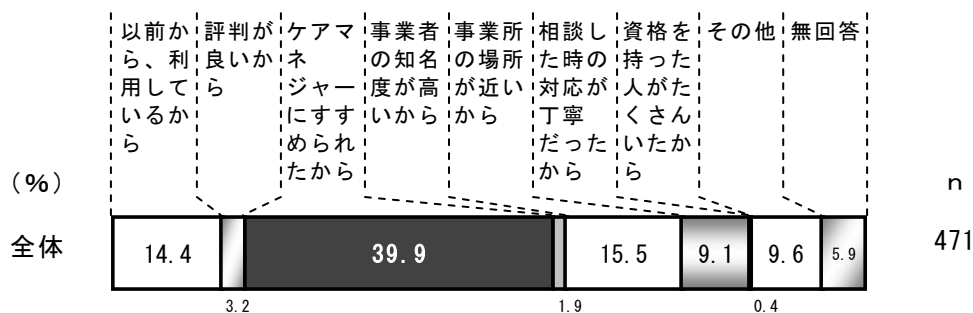
#### (4) 不満である理由

不満である理由については、「希望する種類のサービスが入っていないこと」(46.2%)、「サービスを受ける回数が希望と異なること」(26.9%)、「サービスを受ける日時が希望と異なること」(15.4%)、「希望しない種類のサービスが入っていること」(7.7%)、「サービスを受ける事業所が希望と異なること」(3.8%)、「その他」(30.8%)、「無回答」(0.0%)の順となっています。



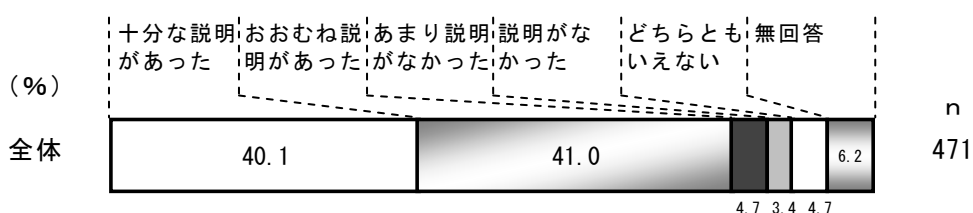
#### (5) 介護サービス事業者の選定理由

介護サービス事業者の選定理由については、「ケアマネジャーにすすめられたから」(39.9%)、「事業所の場所が近いから」(15.5%)、「以前から、利用しているから」(14.4%)、「相談した時の対応が丁寧だったから」(9.1%)、「評判が良いから」(3.2%)、「事業者の知名度が高いから」(1.9%)、「資格を持った人がたくさんいたから」(0.4%)、「その他」(9.6%)、「無回答」(5.9%)となっています。



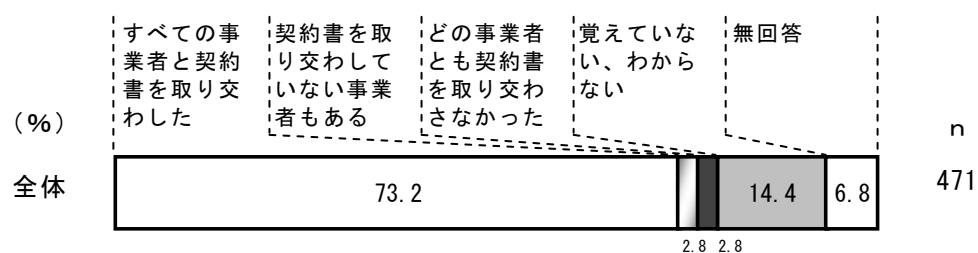
#### (6) サービス事業者からの事前説明の有無

サービス事業者からの事前説明の有無については、「おおむね説明があった」(41.0%)、「十分な説明があった」(40.1%)、「あまり説明がなかった」(4.7%)、「説明がなかった」(3.4%)、「どちらともいえない」(4.7%)、「無回答」(6.2%)となっています。



## (7) サービス事業者との契約書の有無

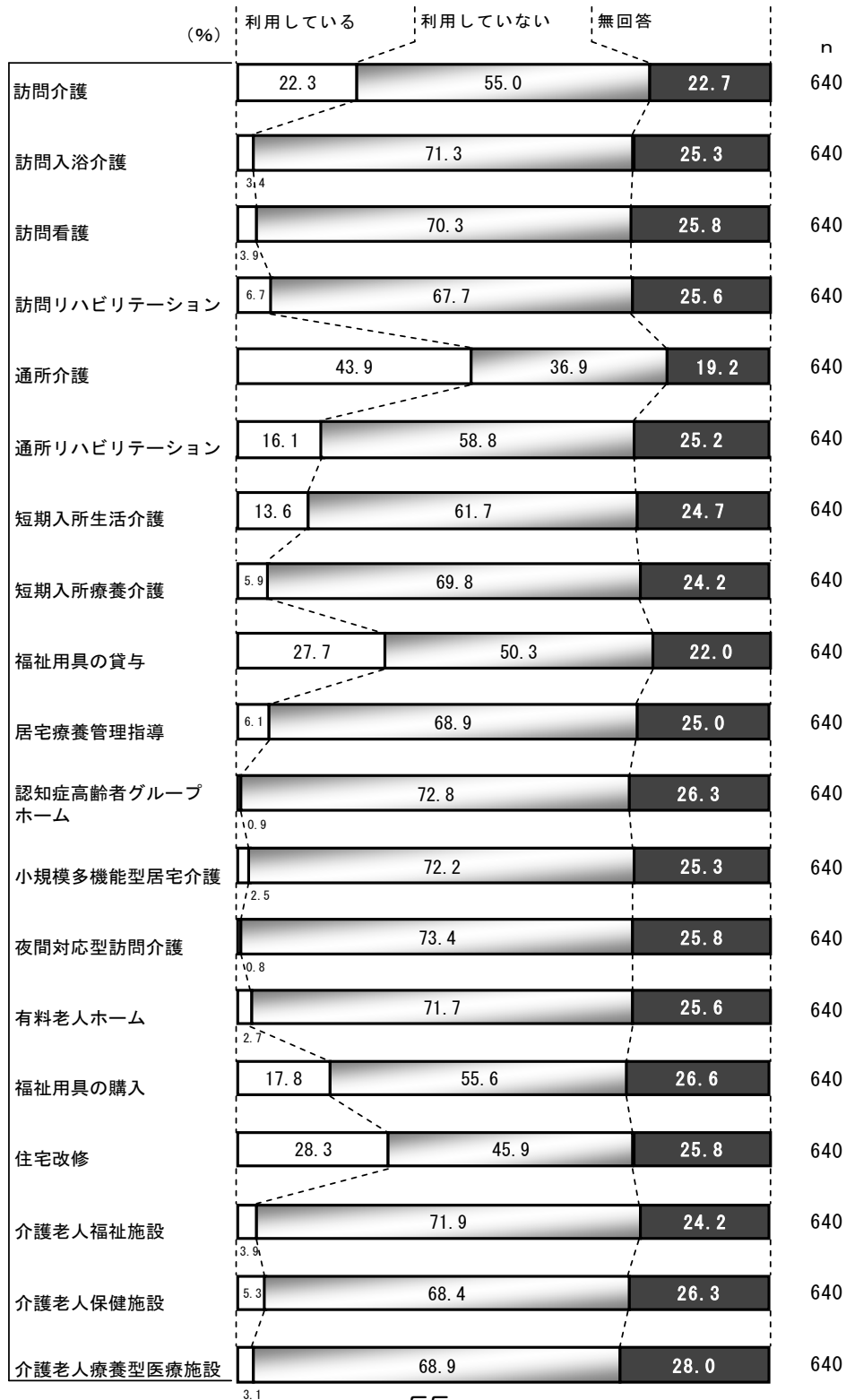
サービス事業者との契約書の有無については、「すべての事業者と契約書を取り交わした」(73.2%)、「覚えていない、わからない」(14.4%)、「契約書を取り交わしていない事業者もある」(2.8%)、「どの事業者とも契約書を取り交わさなかった」(2.8%)、「無回答」(6.8%)となっています。



## 5 介護保険サービスの利用状況等について

### (1) 介護保険サービスの利用状況

介護保険サービスの利用状況は以下の通りです。



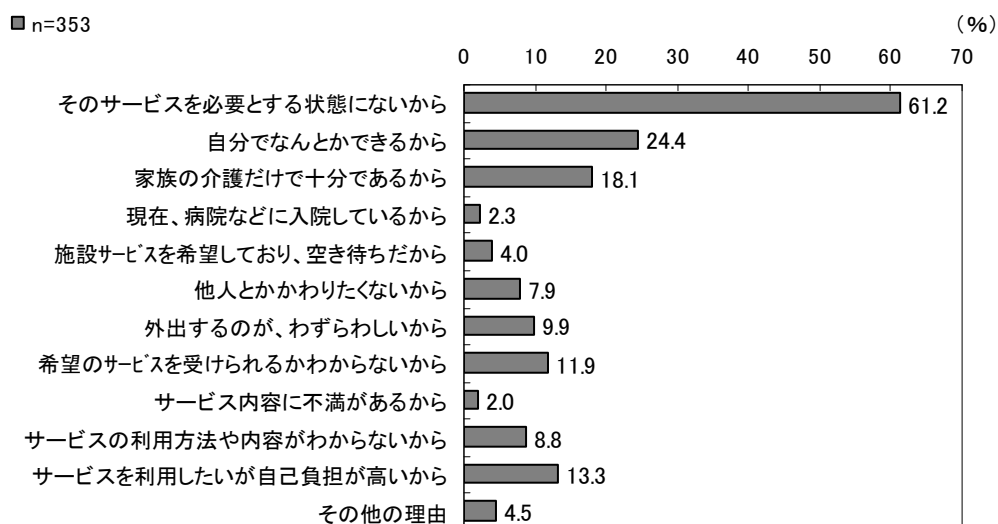
## (2) 介護保険サービスの利用意向

介護保険サービスの利用意向は以下の通りです。

	(%)			n
	今後利用したい	利用したいとは思わない	無回答	
訪問介護	40.2	23.9	35.9	640
訪問入浴介護	26.6	33.4	40.0	640
訪問看護	32.0	27.7	40.3	640
訪問リハビリテーション	33.1	28.3	38.6	640
通所介護	45.3	19.5	35.2	640
通所リハビリテーション	32.3	28.3	39.4	640
短期入所生活介護	36.6	25.8	37.7	640
短期入所療養介護	35.6	26.4	38.0	640
福祉用具の貸与	49.8	15.0	35.2	640
居宅療養管理指導	35.9	25.5	38.6	640
認知症高齢者グループホーム	21.1	39.7	39.2	640
小規模多機能型居宅介護	27.3	32.8	39.8	640
夜間対応型訪問介護	26.4	33.6	40.0	640
有料老人ホーム	25.8	33.8	40.5	640
福祉用具の購入	42.7	19.7	37.7	640
住宅改修	45.8	16.9	37.3	640
介護老人福祉施設	36.7	27.5	35.8	640
介護老人保健施設	35.8	25.8	38.4	640
介護老人療養型医療施設	35.5	25.6	38.9	640

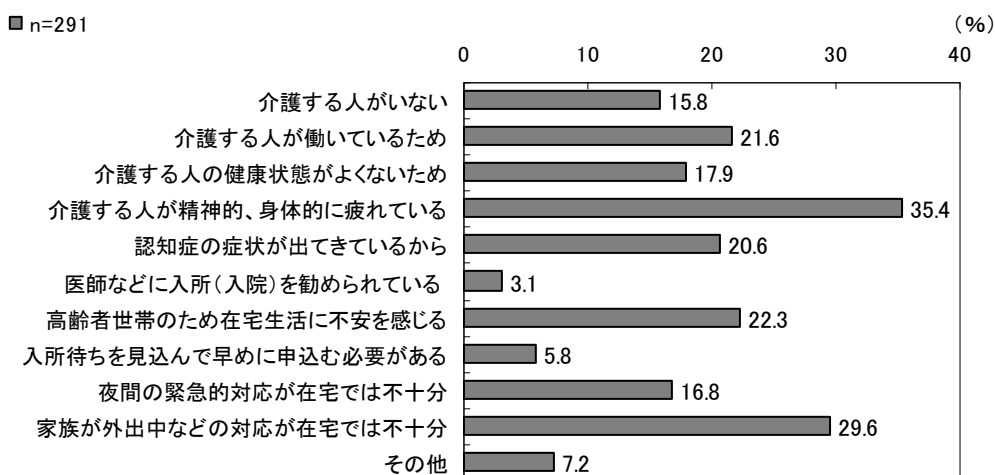
### (3) 利用したいと思わない理由

利用したいと思わない理由については、「そのサービスを必要とする状態にないから」(61.2%)、「自分でなんとかできるから」(24.4%)、「家族の介護だけで十分であるから」(18.1%)、「サービスを利用したいが自己負担が高いから」(13.3%)、「希望のサービスを受けられるかわからないから」(11.9%)、「外出するのが、わずらわしいから」(9.9%)、「サービスの利用方法や内容がわからないから」(8.8%)、「他人とかかわりたくないから」(7.9%)、「施設サービスを希望しており、空き待ちだから」(4.0%)、「現在、病院などに入院しているから」(2.3%)、「サービス内容に不満があるから」(2.0%)、「その他の理由」(4.5%)、「無回答」(23.2%)の順となっています。



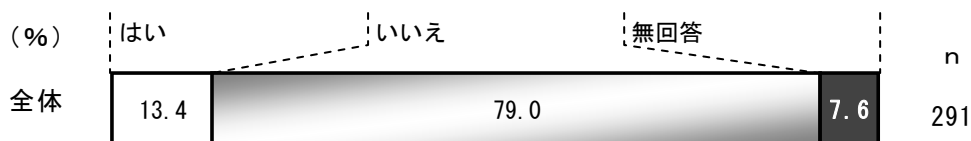
#### (4) 利用したいと思う理由

利用したいと思う理由については、「介護する人が精神的、身体的に疲れている」(35.4%)、「家族が外出中などの対応が在宅では不十分」(29.6%)、「高齢者世帯のため在宅生活に不安を感じる」(22.3%)、「介護する人が働いているため」(21.6%)、「認知症の症状が出てきているから」(20.6%)、「介護する人の健康状態がよくないため」(17.9%)、「夜間の緊急的対応が在宅では不十分」(16.8%)、「介護する人がいない」(15.8%)、「入所待ちを見込んで早めに申込み必要がある」(5.8%)、「医師などに入所(入院)を勧められている」(3.1%)、「その他」(7.2%)、「無回答」(17.9%)の順となっています。



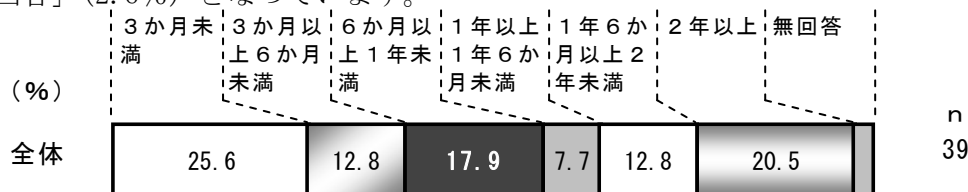
#### (5) 特養老人ホームへの入所申込みをしたか

特養老人ホームへの入所申込みをしたかについては、「いいえ」(79.0%)、「はい」(13.4%)、「無回答」(7.6%)となっています。



#### (6) 申込みからの経過日数

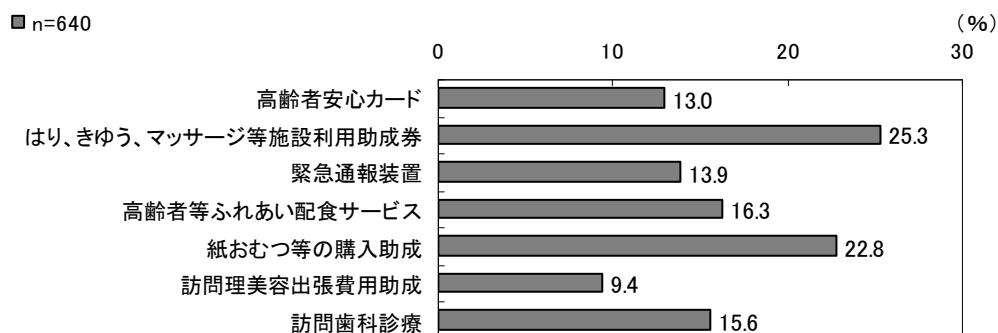
申し込みからの経過日数については、「3か月未満」(25.6%)、「2年以上」(20.5%)、「6か月以上1年未満」(17.9%)、「3か月以上6か月未満」(12.8%)、「1年6か月以上2年未満」(12.8%)、「1年以上1年6か月未満」(7.7%)、「無回答」(2.6%)となっています。





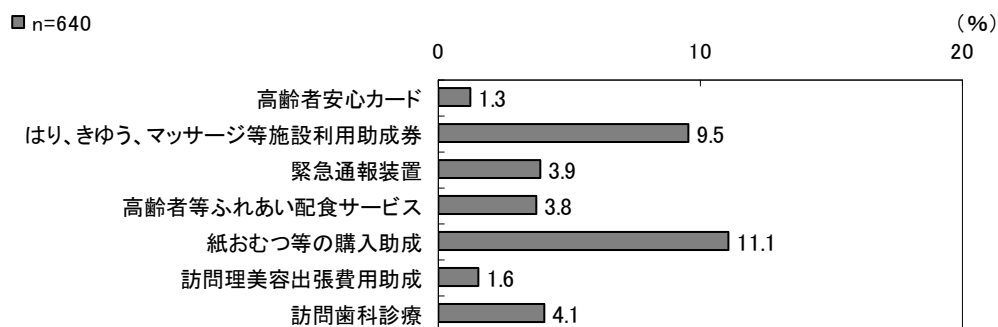
## (7) 高齢者の生活支援等支援サービスの認知度

高齢者の生活支援等支援サービスの認知度については、「はり、きゆう、マッサージ等施設利用助成券」(25.3%)、「紙おむつ等の購入助成」(22.8%)、「高齢者等ふれあい配食サービス」(16.3%)、「訪問歯科診療」(15.6%)、「緊急通報装置」(13.9%)、「高齢者安心カード」(13.0%)、「訪問理美容出張費用助成」(9.4%)、「無回答」(55.9%)の順となっています。



## (8) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験

高齢者の生活支援等支援サービスの利用経験については、「紙おむつ等の購入助成」(11.1%)、「はり、きゆう、マッサージ等施設利用助成券」(9.5%)、「訪問歯科診療」(4.1%)、「緊急通報装置」(3.9%)、「高齢者等ふれあい配食サービス」(3.8%)、「訪問理美容出張費用助成」(1.6%)、「高齢者安心カード」(1.3%)、「無回答」(73.3%)の順となっています。



## (9) 高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向

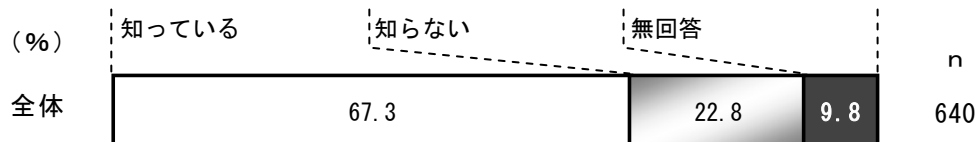
高齢者の生活支援等支援サービスの利用意向は以下の通りです。

	(%)				n
	利用した い	利用をや めたい	利用の予 定はない	どうする か決めて いない	
高齢者安心カード	16.6	21.4	19.4	42.7	640
はり、きゆう、マッサージ等施設 利用助成	19.1	25.3	13.8	41.9	640
緊急通報装置	11.1	27.7	13.6	47.5	640
高齢者等ふれあい配食サービス	12.2	29.1	13.1	45.5	640
紙おむつ等の購入助成	22.3	23.9	11.3	42.5	640
訪問理美容出張費用助成	13.1	28.1	12.3	46.4	640
訪問歯科診療	17.2	25.0	13.1	44.7	640

## 6 地域包括支援センターについて

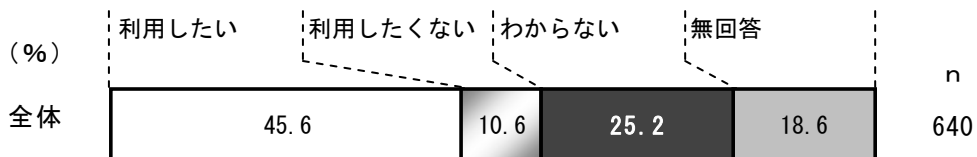
### (1) 地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知っている」(67.3%)、「知らない」(22.8%)、「無回答」(9.8%)となっています。



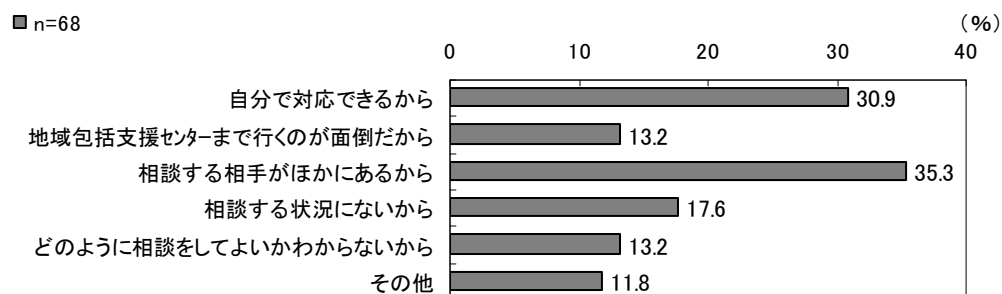
### (2) 地域包括支援センターの利用意向

地域包括支援センターの利用意向については、「利用したい」(45.6%)、「わからない」(25.2%)、「利用したくない」(10.6%)、「無回答」(18.6%)となっています。



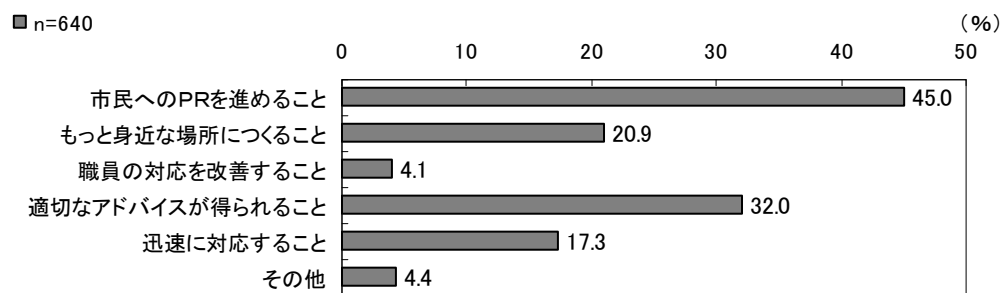
### (3) 地域包括支援センターを利用したくない理由

地域包括支援センターを利用したくない理由については、「相談する相手がほかにあるから」(35.3%)、「自分で対応できるから」(30.9%)、「相談する状況にないから」(17.6%)、「地域包括支援センターまで行くのが面倒だから」(13.2%)、「どのように相談をしてよいかわからないから」(13.2%)、「その他」(11.8%)、「無回答」(2.9%)となっています。



#### (4) 地域包括支援センターの利用促進のために必要なこと

地域包括支援センターの利用促進のために必要なことについては、「市民へのPRを進めること」(45.0%)、「適切なアドバイスが得られること」(32.0%)、「もっと身近な場所につくること」(20.9%)、「迅速に対応すること」(17.3%)、「職員の対応を改善すること」(4.1%)、「その他」(4.4%)、「無回答」(26.9%)となっています。



## 第4編 資料編



# 1 自由意見

各アンケートの自由意見を属性別で整理すると次のとおりです。

## (1) 一般高齢者

年齢	性別	居住地区	自由意見
65-69 歳	男性	佐倉地区	自立支援医療を受けており助かっている。
65-69 歳	男性	佐倉地区	市内の特護や近隣の施設の詳しい状況、内部の内容などが一目でわかる様な資料があるといい。各施設は詳細を出したがないので、市として希望者に一覧できるようにしてほしい。
65-69 歳	男性	佐倉地区	私は現在 67 歳ですが幸い元気に仕事をしております。アンケートで現実と違うため、どう答えて良いか分からない所が多く、申し訳ありません。
65-69 歳	男性	臼井地区	介護保険制度及び保健福祉サービスの詳細を記したパンフレットか資料はありませんか？あれば対象世帯に必ず配布いただきたいと思います。
65-69 歳	男性	臼井地区	現在は元気ですが、介護が必要になったときの具体的な内容がわからない。①等級はどの程度のことか、どうして判断するのか。②必要な金額は？ヘルパーの内容等々。
65-69 歳	男性	臼井地区	文章に記述することはできるだけ避けたい。介護制度そのものに疑問が多すぎる。医療費も含めると大変な問題である。70 歳まで3割負担は経済的にも大である。職業安定所に行っても仕事はない。若者が仕事がないのに、高齢者には無に等しい。今回年金が 0.4%減額といっても基礎だけでなく、他も0.4%カット、累計加算すれば1.6%もカットになる。物価は安くなってるわけではない。量が減っていて実質値が上がってる。医療費も実質上がってる。なおかつ再診料も払うようになるとか、庶民は苦しい生活です。介護制度を受けるようになるまでは審査で5~8年待ちという制度もおかしい。
65-69 歳	男性	臼井地区	健康な人間は介護保険料を安くする制度にしてほしい。
65-69 歳	男性	臼井地区	できるだけ自助努力を促すようにすべきだ。
65-69 歳	男性	臼井地区	ある市町村では運動施設を開放して、住民に運動を勧めたところ、元気な老人が増えたと聞いたことがあります。介護状態になるのを送らせるために地域住民のために運動施設を作り、開放したほうが、すべてのコストを計算すれば安くなるのでは。介護状態にならないための方策を考え、実行してもらいたい。
65-69 歳	男性	臼井地区	介護負担の軽減は重要な問題ではないでしょうか。安心して介護が受けられる社会が必要ですが、一般の所得の住民では入居や生活ができず、自分たちで介護する形が多いのでしょうか。

年齢	性別	居住地区	自由意見
65-69 歳	男性	臼井地区	1, 公的機関の介護施設を増やしてほしい。2, 老老介護の時代ですので共倒れにならない様助け合えるシステムを行政主導で、まずモデルづくりに取り組んでほしい。3, 保健サービスで薬の出し過ぎの病院があるのでセーブする方法はないか考えてほしい。
65-69 歳	男性	臼井地区	広報さくら、あるいは市情報メディアで介護保険制度や保健サービスの特集、連載解説(千葉県対市町村との比較対象データ、あるいは市民よりのQ&A等)を企画、実施して内容の充実、経費削減の両面への啓蒙を継続的に続けて頂きたいと思います。
65-69 歳	男性	臼井地区	高齢に伴い、種々の病気で入退院を経験しました。時間の経過により自分で身の回りのことができるうちは良いが、さらに年を重ねた場合はどうなることか不安に思います。介護保健制度の仕組み、レベルを身近な『自治会館』などを利用して巡回説明会を開きPRしてはどうでしょうか。
65-69 歳	男性	臼井地区	4年前に心臓病で入院、現在通院中。その後、大きな変化はなく生活している。家族4人(内子供2人)、1人入院中。私1人の収入で生活。先行きが心配である。現在はまだ健康であるが…(子供2人は障害年金を受けているが…)。
65-69 歳	男性	臼井地区	現在私も 70 歳になってしまいます。これからは健康に注意して過ごしたいと思います。でもいずれ介護保険のお世話になる。今後は福祉機関の充実を願いたいと思います。
65-69 歳	男性	臼井地区	今のところ心身共に健康であり、幸せにも介護を必要としたり、介護保険を利用する状況にはない。今後年齢を重ねても、現状をできるだけ維持できる様に努力していきたい。健康であるため、介護や保健福祉サービスに関する現状の問題点が良くわからないこともあるが、人口に占める高齢者の割合がさらにどんどん多くなり、財政上も苦しくなる中で、高齢者に対する予防政策が最も重要と考えます。
65-69 歳	男性	根郷地区	1. 介護保険制度、福祉サービス等の利用の仕方を分かりやすく説明してもらいたい。無料か有料かをハッキリ分かりやすくする。年金生活者には現在の保険料が高すぎないか、利用する人、利用しない人の差額を保険料で差引ランクを作してほしい。2. 利用方法を分かりやすく説明、手続きをPRしてほしい。
65-69 歳	男性	根郷地区	佐倉市に40年税金を払ってきました。佐倉市は市民税が高いですよね。悪いことに、半端に給料が高水準だったので、何かとたくさん支払いました。払い続ける一方でした。今、体を壊して働くこともできず年金だけ。月々の医療費も生活を脅かす程なのに、健康保険に介護保険、その他公共料金等で引かれてしまい、手元に残るのはほんの少しです。支援センターも介護保険も利用しないので、保険料も払いたくないです。生活を脅かす程の保険料って何でしょう。否応なく金を集めて、福祉サービスなんてやってあげますと言って、有り難がれと言うのですね。間違っています。
65-69 歳	男性	根郷地区	私は 68 歳の年金生活者です。国民健康保険、介護保険合わせて年間 300,000 円は余りにも高すぎます。また、今回のアンケートの他にも役所からの色々なアンケートに回答して



年齢	性別	居住地区	自由意見
			きましたが、それによって何か変わったことがあるかと考えていたのですが、何も変わっていない様な気がします。今回のアンケートで変わることがありますか。それとも生活実態や生活支援のニーズなどを統計的に処理して役所の倉庫に積んでおくだけでいいですか。まじめに回答してもあまり意味がない様な気がします。
65-69 歳	男性	千代田地区	介護保険の使われ方が明確ではなく、年金から天引きとなっているので余計不満を感じる。健康保険と合わせるとかなりの額が引かれる。健康保険は病気、けがですぐ自分に返ってくるが、介護保険は見えにくい。
65-69 歳	男性	千代田地区	低料金の介護入居ホームを建設できないか。私設ホームへの入居について料金の補助をできないか。
65-69 歳	男性	千代田地区	現在健康なため、介護は必要ありませんが、いつの日か介護支援にお世話になると思います。福祉部の方々、又関係者には日頃のご尽力感謝申し上げます。
65-69 歳	女性	佐倉地区	まだ利用してないですが、いずれこの先はわかりません。これからも市民のためにわかりやすいようにお願いします。また利用しなかった方に何か利点があるといいですね。保険料を支払っているのですから。年々高くなってきてますしね。
65-69 歳	女性	佐倉地区	現在実母を介護しているので、自分の介護など考えられない。主人が単身赴任で一人暮らしですが、一人で動けるので実感が無い。
65-69 歳	女性	佐倉地区	私設の入所希望者は増えると思います。二人で 20 万以下の費用で入れる私設が理想です。
65-69 歳	女性	佐倉地区	今のところは困ることはないが、今後は何があるかわかりません。包括センターなどを利用し自分に合った介護サービスや相談ができるよう受ける側も考えていきたい。
65-69 歳	女性	佐倉地区	現在は自分で生活全般を行うことができるので健康と思います。65 歳を過ぎた頃から老いる不安は大きくなってきました。年金生活になり税金の負担も医療費も年々大きく感じます。今回のアンケートに参加し佐倉市で行っている介護支援にも興味を示し、健康維持、介護予防を心がけたいと思います。市の職員も少数で頑張ってもらっているので心強く思います。
65-69 歳	女性	佐倉地区	問 82 の意味がわからなかった。
65-69 歳	女性	佐倉地区	介護保険料はお支払いしておりますが、まだ私には介護の制度や仕組みがよくわかりません。
65-69 歳	女性	佐倉地区	私は今のところ介護保険制度や保健福祉サービスを受けることなく毎日を過ごしておりますが、母(介護認定5)が平成 18 年に亡くなるまで、4~5年間制度を利用させて頂き、本当に助かりました。制度の充実と保健福祉サービスが益々充実してくれます様、市民の一人として願っております。よろしくお願い致します。
65-69 歳	女性	佐倉地区	身内に介護を必要とする病人がいますが、相談窓口すら良く分からないのが現実で、どの窓口にも相談するのが良いか分からないことが多いです。また、高齢者に達しない病人の

年齢	性別	居住地区	自由意見
			場合、とても家族に負担が多いので、本人の年金で支払いができる制度を作ってほしいです。
65-69 歳	女性	佐倉地区	母(95 歳)が少し認知症があり、病院へ入っているのですが、市役所(成田市)では世帯分離という方法があることを教えてくれず、入院費を高額支払っていました。人様にそのような手続きがあることを聞いて、役所に行くと、「誰に聞きましたか」と言われ、はっきりあるとも言われませんでした。結局手続きはとれたのですが、市役所の対応に憤りを感じました。
65-69 歳	女性	佐倉地区	年金から介護保険料が引かれておりますが、制度の仕組みが良く分かりません。
65-69 歳	女性	佐倉地区	自分が介護する立場にないため、あまり実感がなく、答えに困りました。すみません。
65-69 歳	女性	佐倉地区	配偶者がいても、本人の年金が少ないので年金内で利用できる施設を市内に作って下さい。膝の歩行訓練のためにも温水プールを作ってほしい。市民風呂は必要ないと思います。
65-69 歳	女性	佐倉地区	高齢者が家の近くで体を動かせたらと思います。例えば公園で週一で体操をすとか。私をはじめ、会場に行くのがまず大変なことだと思います。音楽ホールへ市のバスで送迎して下さるとか、年何回か行事を楽しませて下さい。
65-69 歳	女性	臼井地区	現在健康でお世話になることもありませんでしたので、これからは自分なりに保険制度なるものをしっかりと知っておく必要があると思いました。
65-69 歳	女性	臼井地区	自分のことができなくなったら死ぬのが一番。子供達の生活をおびやかすなんてできない。病院も高いのになぜ介護費まで高いのか。議員の数を少なくした方がよい。
65-69 歳	女性	臼井地区	弱者に暖かい制度を願っている。介護保険など介護ができる状態の家族でもお金さえあれば自分たちが楽に、そして自分の生活をエンジョイできる。その一方で1割が払えず、フーフー言って極限まで頑張ってる家族もいる。色々考えさせられる制度である。私達 60 代が必要になる頃まではたしてちゃんと続けられるのだろうかとも思う。
65-69 歳	女性	臼井地区	現在、主人と2人暮らしで健康で快適にすごしております。市の福祉制度や活動の知識がありませんので、一応希望ですが、身体の機能が衰えたりした場合、外出も車や自転車等でできなくなってしまうので、①路線バスを運行して頂きたい、②定期的な訪問で心配ごとのアドバイスや提出物の書き方等の相談…今のところの見解です。
65-69 歳	女性	臼井地区	体の自由が利かなくなった人、自分の意思を言葉で伝えられなくなった人、どうかこの人達に優しい言葉と温もりのある介護で笑顔で長生き出来るような社会であってほしいと思います。大学で福祉の勉強をして介護の現場で働く若者が腰にサポーターをして頑張っている姿に頭が下がります。反面、「職業を間違っているのでは？」と思われる介護職員がいるのも事実です。私が経験した親の介護を通して感じたことです。

年齢	性別	居住地区	自由意見
65-69歳	女性	臼井地区	私は自宅で介護をして11年です(主人66歳、脳梗塞)。毎日目の前のことに追われて、介護保険や施策や高齢者支援サービスなどの内容はこれから検討する時がくると思っています。その時には良い策をお願い致します。
65-69歳	女性	臼井地区	佐倉市は福祉に熱心に取り組んでおられると感じます。私も元気であるよう頑張りますが、お世話になるかも知れません。そうならない様、包括支援センターでたくさんの講座を作って頂きたい(一人一人の意識を高めるためにも)。
65-69歳	女性	根郷地区	現在は元気で生活できていますが、介護されるとなった時、現在自宅待ちの人が多くと言われていますが、そのような状態が無くなるようにしてほしいと思っています。子供も生活がやっとなので助けてもらうのは苦しいので。
65-69歳	女性	根郷地区	認知症になった場合本人は理解できないことが多いと思いますので、家族の意見を充分に聞きとどけて介護に携わってほしい。介護の内容が伴っていない(介護保険が高すぎる)
65-69歳	女性	根郷地区	介護保険制度があっても介護認定基準によりリフォームが必要でない所まで工事をしているため、介護保険料が高くなっているのではないのでしょうか。リフォームの見直しを検討、業者にも指導すべきだと思います。
65-69歳	女性	根郷地区	まだ現実感がありませんが、時々考えるのは、もし車に乗れなくなったら買い物難民になるということです。小売店を利用しないで、大型スーパーの利用に走った結果とも言えると思います。私自身は小売店でおしゃべりしながら買い物ができる関係が大好きなのでそういう方向性をとってきたつもりですが、親しかった小売店の廃業に辛い思いをしています。佐倉市の小売店を大切にしていってほしいと思っています。
65-69歳	女性	根郷地区	介護保険制度について予算や受ける人が増える状況で仕方ないと思うが、内容が厳しくなってきたので、自分が受ける頃は限られると思う。介護に携わる者として収入に不満を感じる。1時間でやる内容があまりにも多すぎる人がいる。収入に応じて金額は変わるが、最高額の場合、年金からは厳しい。
65-69歳	女性	千代田地区	国民年金のみでは施設入居したくても入れない。介護保険に加入していても厳しいらしくなかなか認可もおりず、利用できないらしい。
65-69歳	女性	千代田地区	保険制度の充実、きめ細かい施策をしてほしい。
65-69歳	女性	千代田地区	私ではありませんが、90歳の母と暮らしています。今は自分のことはできますが、将来困ったときにどこに相談すればいいか、情報提供をお願いします。
65-69歳	-	佐倉地区	高齢者には記入しにくいアンケートだ。項目ごとの問題にまとめること。
70-74歳	男性	佐倉地区	固定資産税・健康保険・介護保険税・軽自動車税・軽自動車保険・水道・ガス・電気・電話など支払い、全部差し引くと厚生年金、妻の国民年金を合計して生活するのがやっとな。

年齢	性別	居住地区	自由意見
			その他NHK放送料、新聞等。
70-74 歳	男性	佐倉地区	高齢者の健康維持や増進を計れる施設の充実をお願いしたい。
70-74 歳	男性	佐倉地区	この文書と同時に後期高齢者医療保険料額決定通知書が届いたがあまりに高すぎる。
70-74 歳	男性	佐倉地区	介護従事者の賃金の向上、充実が何より重要である。なぜなら生身の人間を介護する労働者の生活補償をすることは高齢者を優しく扱うことに繋がるのである。
70-74 歳	男性	臼井地区	保険制度の知識がなく、当事者になった場合はどうするのか。PRが足りない。
70-74 歳	男性	臼井地区	年金生活の人が多いので、保険料はもっと安くして頂きたい。(市の補助でまかなう)
70-74 歳	男性	臼井地区	介護保険料が高い。年金生活、扶養家族(同居)があり、自身は今のところ健康で介護サービスは当分必要ないと思われるがここ何年も高い保険料を払ってる。年金支給は11,000 円くらい引かれる。サービスを受ける人の負担割合を増とし、一般支払い分は減税してほしい。
70-74 歳	男性	臼井地区	現在仕事をしておりますので介護に対する認識は乏しくこれから学習していかねばと思っております。やはり不安なのは働かなくなった時、人に優しくしてもらえるかということです。
70-74 歳	男性	臼井地区	制度そのものをもっと解りやすく、特定の人のみ有効というのは問題あり。自分自身が介護を受けなければならない状況になった場合、本当に面倒を見てもらえるのか甚だ不安。要するに今の制度では不安、不満があり、信頼性に欠けていると思われる。それにもかかわらず、負担が重く、理解し難い。抜本的な制度変更が必要といえる。但し、現在の政治では無理であろう。
70-74 歳	男性	臼井地区	要介護予備人(員)ですが、全体の介護制度についての知識がありませんので特に意見、要望等はありません。
70-74 歳	男性	臼井地区	介護保健制度について詳しいことは知りませんがある年齢に達したら無条件で一定レベルの介護を受けられるようにしてほしいですね。
70-74 歳	男性	臼井地区	介護者への認定検査が誤差が大きすぎる。もっと的確な認定をお願いします。
70-74 歳	男性	臼井地区	現在は比較的健康的なため、生活支援サービスとか介護支援サービスを利用したことがありません。従って、サービスに関する知識は皆無に近い状態です。今後、年と共に健康上の問題が出てきて各種支援サービスが必要となるのは明らかですので事前に勉強しておこうとは思っておりますが、それらに関する情報提供をよろしくお願い致します。
70-74 歳	男性	根郷地区	介護を受けなければならなくなった場合、地域のどこに相談に行けばいいのか等、これからはかしたら自分自身にふりかかってくる重大な事項について全く知らない。多少はわかる様にしてほしい。
70-74 歳	男性	根郷地区	毎日本を読んでいます、このような長い文章は面倒にな

年齢	性別	居住地区	自由意見
			りました。
70-74 歳	男性	根郷地区	無理とは思いますが、昔のように家族が見られる様な家族制度が必要であり、それで足りないところを国や地方が助ける様な状況があればいいと思います。
70-74 歳	男性	根郷地区	現在 70 歳、元気に暮らしていますので、具体的な意見はありません。保険料を払うのみで終わるのではないかと考えています。高齢者の健康のためのスポーツ、体を動かすことで病気の防止を図る方策をお願いしたいです。
70-74 歳	男性	千代田地区	私の義兄が介護施設に入っていますが、私達が見たところ、施設内は鍵がかかっており、監獄のようです。もう少し改善してほしい。
70-74 歳	女性	佐倉地区	まだ主人も健康でやっております。どちらか介護が必要になった時、介護付きの高齢者向け共同住宅に入れるよう、高齢者向けの住宅を増やして頂きたいと思います。
70-74 歳	女性	佐倉地区	この先利用すると思う。情報を広めて利用者負担を少なく。
70-74 歳	女性	佐倉地区	一人暮らしなので日常不安な生活をしています。体力の許す限りボランティアや地域活動で人との関わりを持つようにしています。地域的にバスが1時間に1本という不便さから病院に通うのに困っています。介護保険制度や保健福祉サービスがもっと身近であれば…(情報も)と考えております。
70-74 歳	女性	佐倉地区	母の介護を弟夫婦に任せているけど心苦しい。認知症なので佐倉につれてきてデイサービス等短期利用の手続きができたなら少しは弟夫婦も楽できるのだけれど。母がすぐ帰りがるので長期も無理。近くに特養施設もできるとのこと。越境申し込みもできますか？身元引受人は私、佐倉住民ではいかがでしょうか。地域包括支援センターに伺えばよいでしょうか。
70-74 歳	女性	佐倉地区	1. 体調を崩し、病院に通い、やがて介護が必要になることが想定されます。保健、医療、福祉機関に移る時、その都度施設を探して回る苦労話がたくさんあります。各機関の連携、強力関係を深め、利用者へ情報提供をして欲しい。2. 介護サービスの費用負担を気にして制度の利用を控えていると思う。格差社会の中、保険料や利用料等の費用負担の軽減策が必要です(負担能力の高い方には払って頂く)。3. 在宅介護は理想ですが、施設介護が充実してこそ安心して介護ができます。施設サービスの待機を早く解消して下さい。4. 介護の支援を必要としている高齢者を早期に把握して、必要なサービスを提供できるようにして下さい。5. 社協主催の会で地域包括支援センターの方のお話を聞き、参考になりました。そんな機会がたくさんあると介護保険制度のことが良く分かるようになると思います。安心して住める佐倉市の福祉計画を作して下さい。
70-74 歳	女性	臼井地区	現在夫婦共に元気で暮らしているが、身近な人達の状況を目の当たりにしたとき、介護する者の自由や生活が全滅の様子に、真っ暗な気持ちになる。その点が解消できていれば必ずやってくる老いを、希望と安心と勇気で乗り越えてゆけるのだが。(介護される方も)

年齢	性別	居住地区	自由意見
70-74 歳	女性	臼井地区	人の立場で誠意・熱意・行動力で弱者に対応して下さる元気で若い輝きが得られますよう、優しいサービスが一番です。
70-74 歳	女性	臼井地区	介護、保険、医療、福祉に更なるサービスの質と量の充実を願っています。
70-74 歳	女性	臼井地区	痴呆の家族介護及び看護は一人では長続きしません。年齢的にも体力的にもきついと思います。ぜひ、施設を充実させて下さい。ある種の本人負担金は仕方ないと考えます。家庭が崩壊するのをぜひぜひ防いで下さい。
70-74 歳	女性	臼井地区	認知症の方の介護に困った方がどこの施設に申し込んでも断られていました。最も援助の必要な分野だと思えます。受け入れて下さる施設を増やしてほしいと思えます。
70-74 歳	女性	根郷地区	今後介護や保健サービスなどを受けたい方々が増え続けると思いますので、住民の要望に充分まかないきれますよう切実に要望します。
70-74 歳	女性	根郷地区	私は自律神経失調症です。今は夫がいるから良いのですが、一人になったらと不安になることがあります。親戚の人2人を同時に3年前に介護しなければならない時がありました。自分の力が足りないのか、どうして良いのか悩んでいた時に市の福祉の職員の方に丁寧にアドバイスを頂き、目の前が開けました。今も地域包括支援センターの方に姪がが世話になっております。素人の介護より専門の方にお願ひした方が共に疲れを溜めないで適切なご指導が頂けて幸せだと思ひました。私はピンピンコロリンを心に念じ、日々の生活をしています。ただ、どうしようもなくなった時は市の制度にお願ひ支度思ひます。サービスの制度、内容等、知らない方が多いと思ひます。必要になった時初めて関心を持つのではないのでしょうか。職員の方の道しるべが頼りになると思ひます。よろしくお願ひ致します。
70-74 歳	女性	根郷地区	今は健康ですが、これからは老人社会。日々の生活に留意していきたいと思ひます。
70-74 歳	女性	千代田地区	佐倉市は保健福祉サービスが他町村に比べて良くないと言われています。事実、親を介護していた時、実感しました。
75-79 歳	男性	佐倉地区	年金生活なのに介護保険料が高い。又 75 歳以上なのでその上に後期高齢者保険料の負担が高すぎる。アンケートを出したり、伝えたりしても、お役所仕事をやっている自己満足だけで、市の上層部や係が見ても効果がないと思ひているが・・・国・県・市の対応が変わらない限りこれらの改善は少ないと思ひている。
75-79 歳	男性	佐倉地区	今後高齢化が一層進行する中で、入所希望があっても待機を余儀なくされる現状を改善するため施設数を増やすことが必要である。家族による介護は本人ののぞむところであろう。そこでその家族に対する精神的経済的な支援がほしい。
75-79 歳	男性	佐倉地区	消費税は福祉に使うべし。福祉に消費税を使うなら消費税 10%~50%でも結構です。ただし他の目的には使わない。希望すれば施設に入居できるよう医療費もゼロに。消費税

年齢	性別	居住地区	自由意見
			を目的税にすべきです。
75-79 歳	男性	佐倉地区	種々の施策や援助の内容や使用法の周知徹底を図られたい。本アンケートの結果とその効用、活用を正直に広く周知するよう努めてもらいたい。一般の行政と市民の間の相互理解を深める方策とその深化を図られたい。このアンケートの主旨ではないかも知れないが、佐倉市の再建・見物場所も十分確保できない花火大会・意味不明な時代祭などは即刻止めるべきだと思うが…。
75-79 歳	男性	佐倉地区	福祉サービスはいくらやってもきりが無い底なし沼の様なもの、住民一人一人が自覚、自立するような啓蒙政策を実施すべきと思います。
75-79 歳	男性	佐倉地区	介護保険制度を改め、加入は任意とすべきではないだろうか。
75-79 歳	男性	臼井地区	介護支援関係者の努力に敬意を表します。大変重要な職務に対する報酬の改善を図ってもらうようにし、気持ちよい明るい職場となりますよう。
75-79 歳	男性	臼井地区	1 保険料負担が重い。収入の割には保険料が高い。健康保険や光熱費などの支出もあるので。2 サービスを受けられず終わるのではないかと思う。介護保険のお世話にならずに死ねたら、保険料は安心料と思えば安いものだけど、いざお世話になるときに空きがなく入所できず終わる気がします。
75-79 歳	男性	臼井地区	地域包括支援センターの対応内容を高齢者に限らず、障害者関係にも広げてほしい。
75-79 歳	男性	臼井地区	介護を受ける人、介護する人共に信頼のある心のこもった施設になる様努力してほしい。
75-79 歳	男性	臼井地区	介護が必要となった人が仮に施設に入所する場合、公的の所と民間の所との実状が今どうなっているのか、金額・介護内容・施設の実状を比較した具体的に視覚的にわかりやすく知らせてほしい。「こうほう佐倉」にシリーズで掲載してほしい。現在はメディアで報道されているだけで一般の人に非常にわかりにくい。どのように利用したらよいのか困っている人が多いと思う。
75-79 歳	男性	臼井地区	制度やサービスは今まで受けたことはないが、いずれお世話になるので制度やサービスに関する情報をいつでも入手できるようにしてもらいたい。
75-79 歳	男性	臼井地区	昨今、少子高齢化が進み、核家族化、老人世帯に加えてひとり暮らしの高齢者が益々増えると思われま。元気に働ける内は「介護」なる言葉に縁のない…無関心でしたが、自分自身、足腰が弱くなり、物覚えも悪く、特に物忘れも同時進行…連れ合いも共に身体に支障をきたす年に…子供達は親元を離れ、仕事に子供に…先々面倒を見てもらえる状況になく、期待できません。今後、国や市の介護行政に(公的年金制度の蹉跌)なお一層の要望、かつ頼りになるべく期待してます。速やかに誰もが安心してサービスが受けられるよう、関係各位、努力される様期待します。

年齢	性別	居住地区	自由意見
75-79歳	男性	臼井地区	年金生活者にとって保険制度の不合理な点が多い。
75-79歳	男性	根郷地区	介護保険制度の実施までの理念はずばらしいものであったが現状は乖離している。施設入所の待機者が多数存在することは最大の問題である。また家で介護している者に対して何の対策もしないのは如何なものか。実際介護にあっているものは扶養義務者でもなく法律的な責任を有しない者が多い。介護保険制度はこのような人に寄りかかって成り立っている。
75-79歳	男性	根郷地区	佐倉市は介護・福祉・防災全て他市より遅れているようだ。高齢障害者にもっと気配りを願いたい。独居老人にもっと暖かい保護をしてほしい。
75-79歳	男性	根郷地区	介護保険料 80,800 円の決定通知書をもらったが、どのような時に津会えるのか全く知識がない。もっと情報提供してもらいたい。
75-79歳	男性	根郷地区	高齢期に入っている私ですが、音楽サークルに入って老人施設等にボランティアで回っています。各種小さなサークルが市内には多くあると思います。何らかの形で老人福祉に利用できたらと思います。
75-79歳	男性	根郷地区	75歳、年金生活の高齢夫婦。介護保険料と後期高齢者医療保険料の高額さに驚いております。今のところ体は自らの責任で管理するよう努めていますが、最後は安心して行政に委ねたいので福祉行政の充実を期待致します。収入のなくなった高齢者です。文化施設、交通運賃割引等、生き甲斐行動に通じる行政サービスをお願いします。
75-79歳	男性	根郷地区	聞く所によれば、本来必要な人が簡単に制度を利用できるはずが変にハードルが高くてクリアできないと聞きます。
75-79歳	男性	千代田地区	幸い現在介護制度の受給者になっていないので、制度やサービスについてあまり多くを知らないが、将来を考えるともう少し関心を持ち情報を得たいと思う。広報活動・情報提供の充実を希望したい。
75-79歳	男性	千代田地区	新たに公共交通機関(バス、電車等)の補助(回数券、優待券等)制度を確立願います。鍼灸、マッサージ等の施設利用助成券を使用しない場合は上記との選択制にしてほしい。他地区と比べ、得点のバリエーションが少ない。
75-79歳	男性	千代田地区	これから高齢化社会時代に向け、他市町に先駆けて佐倉市を「先進的な福祉の町(づくり)のモデル」と評価されるような市政を推進してほしい。期待します。
75-79歳	女性	佐倉地区	佐倉市以外の遠い所しか空いていないとのことで、母親が預けられました。交通機関が悪く車でしか行かれないので淋しい思いをさせたとします。佐倉市は広いのですから市内の身近なところにたくさん作ってほしいと思います。必ず誰かのお世話になるのですからよろしくお願い致します。
75-79歳	女性	佐倉地区	介護保険制度や保健福祉サービス、その他介護関係についてあまりよく考えていないので教えてもらいたい。どのようにしたら安い金額にて入ることができるのか。人に聞くとところによると、何百万もかかるという人もいるし、家の年金では



年齢	性別	居住地区	自由意見
			どんなところに入れるのか。いろいろ心配なことはたくさんあるのだがよくわからない。
75-79 歳	女性	佐倉地区	体が不自由になった時、どのようなサービスが受けられるのか。もっと具体的に情報を頂きたい。わかりやすく知らせるべきだと思います。一人暮らしの人が気軽に集まれる場所もあったらよいと思うし、老人が健康に暮らせるような体力を養う場所が佐倉にきてないことにびっくりしました。
75-79 歳	女性	佐倉地区	費用がかかるからとの理由でデイサービスを利用しない人がいると聞きました。その人は家で入浴していない状況のようです。低所得の人でも介護サービスを受けられるようお願いします。介護施設で働く人は重労働ですからせめてお給料を増額できないでしょうか。介護保険が始まった頃は、国やみんなが高齢者を支えようと言っていた様に思いますが、今は個人や家族の負担が増して大変です。国の財政が大変なのはわかりますが、これ以上みんなの負担が大きくなる様願います。これからは介護の仕事が、安月給重労働ではなく、若い人に選ばれる仕事であってほしい。
75-79 歳	女性	佐倉地区	長い間介護保険料を払い続けているが、保険の適用を受けずに終わる可能性が大きいと思う。
75-79 歳	女性	佐倉地区	私は一人暮らしです。外出不可能になったら市の配食サービスなど利用させて頂きます。また孤独になりがちかもしれませんのでお話ボランティアの訪問などがあつたら楽しいかもしれません。お互いに知恵を出し合い助け合う社会の到来が期待されます。
75-79 歳	女性	佐倉地区	毎年の市民検診の時に思うのは市民意識の低さだと思います。検診率が上がれば介護制度もすこずつ変わっていくと思います。PRのほうほうも考えて下さい。
75-79 歳	女性	佐倉地区	皆さんのお話を聞くとなかなか介護の認定が受けられないと聞いています。それなら自分で貯金していく方がいいねという話も聞きます。年金生活で無収入なお年寄りから負担をさせるのが理解できないとも話しています。
75-79 歳	女性	佐倉地区	まだ介護サービスを受けたことがないし、子供と同居なので不安はないが、強いて言えば、国民年金なので、蓄えが減っていくのが不安です。
75-79 歳	女性	佐倉地区	今すぐ必要ではないのでよくわかりませんが、いつか利用するときになったらどこに相談すればよいのか事前の知識が必要と思うが、そういった情報がほしい。
75-79 歳	女性	佐倉地区	<医療保険について> 夫の医療保険が今迄1割だったのに、級に3割になり、びっくりしたところです。高齢者医療は夫婦合わせて計算することですが、制度が何とか一人ずつにしてほしいと要望します。なお、続けて働いている人は年齢に関係なく厚生年金の方の社会保険に加入できる制度になることを願っています。私は病気をしていないので、保険の利用はあまりないのですが、夫は病弱なので妻のために1割から3割になってしまい、とても大変です。制度の見直し、国ができない所を佐倉市がカバーして下さい。
75-79 歳	女性	佐倉地区	介護保険制度そして保険料を年金から天引きされているのだから利用しなくては、という考えはどうかと思います。自分

年齢	性別	居住地区	自由意見
			でできることはできるだけ努力が必要かなと思っております。介護保健制度を利用しなくても良い施策を重点的に考えて欲しいです。
75-79歳	女性	佐倉地区	わかりにくい。
75-79歳	女性	臼井地区	主人が介護1を受けていました。6月に死亡しましたが、介護保険で十分な支援を受けて満足しております。ケアマネジャーにも恵まれ自宅で看取ることができ、感謝しております。
75-79歳	女性	臼井地区	現在は自分自身の判断で行動し、困れば子供に助けてもらって生活しています。今後身体的、精神的に一人暮らしが難しくなったら、あまり高額ではない入居金、月々の負担金で入所できる施設があればありがたいです。
75-79歳	女性	臼井地区	介護保険利用されている方が多く見受けられます。必要のないような方も車に乗って楽しく娯楽的に見受けられます。
75-79歳	女性	臼井地区	介護相談員が老人保健施設に来ますが、入所者が話をできる人は少なく、要望・改善を訴えることができません。施設により、リハビリ・お口のお手入れ…同じサービス料金でも随分と差があります。入所しても3ヶ月、6ヶ月、1年と期間が近く、本人も家族も落ち着きません。環境が変われば、不安からボケもひどくなってきます。一カ所でリハビリできたらなあと思います。また病院に入院した時は歩くこともできなくなり、老人保険施設にお世話になりました。寝たきりにさせないために病院にも協力をお願いできないでしょうか。
75-79歳	女性	臼井地区	介護保険を受けている者の各申請・更新の事務手続きを大変に思います。
75-79歳	女性	臼井地区	日頃の御努力ありがとうございます。これからも益々、高齢者に温かいご支援をよろしく願い申し上げます。
75-79歳	女性	臼井地区	介護制度を利用する場合、個人を尊重し、必要以上に手を出さない。御面倒でも優しさの心を持ち接してあげてほしいです。
75-79歳	女性	臼井地区	介護保険制度を利用したことはありませんが、手続きその他は大変面倒と聞いております。そのために、利用しない方も多いのではないのでしょうか。又、ご自分で十分生活ができる方が利用し、本当に介護の必要な方が利用していないことがあるように思います。通り一遍な文面上の調査だけでなく、本人についてもっと正しい判断をすべきではないでしょうか。
75-79歳	女性	臼井地区	現在、主人 79歳、私は 76歳。いつの間にか高齢者になったという感じでおります。今は何とか日常生活を送っておりますが、やはり先行きはすごく不安です。できる内は自分でやりたいと思っております。よろしく願い致します。
75-79歳	女性	臼井地区	地域包括支援センターをもっと誰もが利用できるようにして下さい。
75-79歳	女性	根郷地区	老人が多くなるので大変だとは思いますが、今の老人は何もない時代で本当に苦労した人達でするので楽しい老後を送って頂きたいと思っております。

年齢	性別	居住地区	自由意見
75-79 歳	女性	根郷地区	義母を有料の施設に入居させています。介護施設の充実に力を向けて頂きたいと思います。1年入居で次の施設を探すのはとても難しいです。
75-79 歳	女性	根郷地区	現在介護を受けてない人に対して個人で自己管理をしている人に対して何らかのサービスをして頂いても良いのではないかと。これだけの金を出しているのだから。
80-84 歳	男性	臼井地区	利用の説明など最寄りの場所でしてほしい。毎日の集合話し合いの場所など近場で楽しく過ごしたい。
80-84 歳	男性	臼井地区	①配食サービスについて具体的な申し込み手続きなどを知りたい。②食品の買い物が不便である。改善策を考えてほしい。特に交通が不便。バスの運行、料金などいろいろ負担が大きい。
80-84 歳	男性	臼井地区	私は現在入院中にて、それほど細部までは気が回りかねますが、介護でもサービスに来る方に料金を払わなければならないと聞いております。保健と両方支払うことになりませんが、重複ということにはならないのでしょうか。少々お伺い致します。
80-84 歳	男性	千代田地区	高齢化社会によるアルツハイマーや認知症老人の増加により家庭介護が困難となった者の施設入所について、入所待ちなどで家族負担が重くならないよう、必要に応じ早急に入所対応ができるよう、施設の増設・充実が急務である。私も現在は元気であるが、その時は家族に負担をかけないように、施設入所を希望しているので、そのためにも介護保険制度を頼りにしています。
80-84 歳	男性	千代田地区	1、介護保険料が高すぎる。徴収する対象を広くして負担額をもっと少なくしてほしい。2、佐倉市内の高齢者入居私設が少ない。形態を多様化して数をもっと増やしてほしい。3、施設の介護専門職員の人数が少なすぎる。職員の数を増やしてサービスの充実をはかってほしい。4、日本全体の介護、福祉の水準が、例えば北欧などと比較し、低すぎる。国税・地方税から介護、福祉への支給額をもっと増やして、水準を高めてほしい。
80-84 歳	女性	佐倉地区	利用する人・しない人、格差がありすぎると思います。制度が難しすぎると思います。
80-84 歳	女性	佐倉地区	今は家族と同居していますがだんだん年をとり苦痛なときもあるのでこれから先が心配です。
80-84 歳	女性	佐倉地区	5年間位ボランティアで1週間1回、町内の有志で毎週防犯のお手伝いをさせて頂いております。
80-84 歳	女性	佐倉地区	私も現在 80 歳なのでいつどうなるかと思いますが、周り、自分の生活はやっています。隣り、周りの3人が送迎が来て介護サービスに行っていますが、サービスを受ける前より良くなって元気になっています。良い制度ができて良いと思います。私はまだ弟妹がいますので、買い物やら色々手伝ってくれるので、食事は自分で作っています。毎年複合健診のおかげで今迄あまり病院にかからず来ました。大変感謝しています。ありがとうございます。

年齢	性別	居住地区	自由意見
80-84 歳	女性	佐倉地区	以前、福祉課の方が回って来られたが、形式的な質問などで終わってしまいました。「回りました」、「質問しました」で終わるのではなく、その後もケア(ハガキや電話でも良いので)をしてほしいです。
80-84 歳	女性	佐倉地区	私は膝が痛くて正座もできません。お風呂は一人で入れますが、何科につかまって入らないと大変です。手すりの様な物があれば、取り付けて、それにつかまって入れたら楽だと思えます。そういった物がありますか。あれば付けて頂けたらと思えます。
80-84 歳	女性	臼井地区	介護保険発足より言われた、通院サービス・美術館等のサービス・交通機関利用への補助・ホームヘルパーの質の向上等不十分な面が相当ある。嘘をついていたと思う。保険料の額に相当するサービスが不足。制度を知らず、サービスの活用を知らない人が多い。活用されたくないのか。
80-84 歳	女性	臼井地区	たくさんない老後の貯金を崩しながら介護保険を天引きで納めているのですから、掛けて良かったと思えるサービスをして下さい(手が欲しい時、差し伸べて下さい。老人に悲しい思いをさせないで下さい。医療費の心配をさせないで下さい。役所の窓口で冷たい対応をしないで下さい。老人に対しての声掛けを、幼児や学生さんに指導して下さい)。できたら希望者に一年に1回、海か花か温泉か神社、印旛沼かにバスで招待して下さい。佐倉駅の所の村芝居でも良いですね。長生きして良かったと一度でも思っただけで亡くなって頂きたいと思えます。
80-84 歳	女性	臼井地区	1, 高齢者が増える一方でその対応が資金面で十分できなくなる。介護保険の世話を受けないで生涯自分の力で終わる人も出てくるはずだと思います。昨年の実績をベースに保険料を割り引く制度があっても良いと思います。2, ひとり暮らしで近所も気付かぬ間に孤独死する傾向にあるので佐倉市に対策を立ててほしい。
80-84 歳	女性	根郷地区	老人ホームについて市内の施設についての情報がほしい。
80-84 歳	女性	根郷地区	交通の便が悪いのでできればバスが増えると便利です。
80-84 歳	女性	根郷地区	年齢的には介護の年齢ですが、できるだけ自分で行う様、頑張っております。1日4,000歩位を目標に歩いております。体の衰えを感じましたらお世話になろうと思っておりますが、7月15日現在、記入の通りです。
80-84 歳	女性	根郷地区	私は息子と2人、遺族年金で暮らしています。息子は57歳になりますが、病気のため、現在働いておりません。市民税を支払っておりませんので心苦しく思っております。書類の分からないことは市役所に行って聞いています。これからもよろしく願い致します。何時も有り難うございます。
80-84 歳	女性	和田地区	各家庭で介護の仕方や考え方は違うと思いますが、少々病状でもすぐ専門職の方をお願いしてしまうこともあるような傾向です。家族でなるべく一緒に暮らせる様な仕組みや補助もほしいと思えます。家庭介護でもそれに相当する負担金の支給なども考えてほしい。現在は家庭介護をしている方は少ない。若い方はちょっと悪くなれば設備のあるホーム

年齢	性別	居住地区	自由意見
			へ預ければ良いといった考えの人が多いようです。
85-89 歳	男性	佐倉地区	今回、介護保険制度及び保健福祉サービスなどにつきまして、色々今迄知らなかった事項等を知ることができて大変ありがたく感謝いたしております。これからはこの知り得ましたことを実行にできれば非常に有難く存じます。これから介護保険制度や保健福祉サービスなどにて、これからの人生を生きて行きます上にて、本当に生き甲斐を感じました。これからよろしく願い申し上げます。
85-89 歳	男性	臼井地区	介護保険は利用したことがないが、これから先は利用しなければならぬ状況は考えられる。その際の利用資格の条件など、入り口での相談窓口など具体的なことが知りたい。まずは民生委員か？
85-89 歳	男性	根郷地区	車で病院の送迎があればいい。
85-89 歳	男性	千代田地区	介護保険の要件審査について。以前妻が訪問介護を受けて厄介になったことがありました。その際、資格審査のためかと思いますが、お見舞い頂くのはありがたいのですが、ご担当が時々交替されてそのたびごとに怪我をしたときの詳細から細々とお尋ねがあり、その作業にすっかり疲れてしまったことがありました。申請の時の資料をインプットしたものがあれば何とか改善の余地があるのではないのでしょうか。ご配慮をお願い致します。
85-89 歳	女性	佐倉地区	これから介護を必要とする老人が増えていくと思います。自分ではどうすれば良いか分からない方が多いと思いますので、身近にいる町内会長さん方の援助が必要です。御苦勞様ですが、ひとり暮らしの方などには日頃のお心配りを頂いて、施設への手続きなどご援助頂ければと思います。勿論、町内の方々のご協力も大切です。皆で助け合って老後を楽しく過ごしたいと願っています。
85-89 歳	女性	佐倉地区	年齢が 85 歳になり、色々と身体の不備や、いざ何かご相談したい場合、実際にどの様にご相談して良いか現実にその場になってみないと分からないことばかりです。一番にご相談する相手など、具体的に教えて頂きたいと思いません。
85-89 歳	女性	佐倉地区	本人は無年金で収入がなく、長男はわずかな収入しかなく、次男は無収入で働きにも出ず、姪である私が介護保険を払っています。この先介護が必要になったら不安です。
85-89 歳	女性	臼井地区	問 86.「1.」について、前項の問 83 で「1. 知っている」と記しましたが、以前お話しと体操に参加させて頂き、大変勉強になりました。またこの様な機会があれば良いと思います。もしあっても知らないだけなのかもしれません。気軽に利用できます様、お願いします。
90 歳以上	男性	臼井地区	このアンケートはその活用法が興味深いです。
90 歳以上	女性	佐倉地区	独りで住んでいて外との話し合いもなく、体が不自由なため、あまり色々したくない。回覧板が出ないことになっているので広報を楽しみにしている。介護保険はたくさん払っているけど、何もしてもらっていない。色々な人の出入りはあまり

年齢	性別	居住地区	自由意見
			好まないの一人でやれることは人に迷惑かけない様になっている。
90歳以上	女性	佐倉地区	介護士、看護師の充実とそれに伴う待遇改善や介護看護報酬の向上などが今後のあらゆる介護サービスに最も必要な要因であると思う。
-	-	根郷地区	現在夫婦とも介護を必要としていないことを幸いに感じているが、今後いつ必要になるかわからないので、すごく関心があり、不安でもある。いざ必要になった場合、どの程度お世話になれるか疑問。今現在介護保険料がずいぶん高いと不満でもある。

## (2) 要介護（要支援）認定者

年齢	性別	居住地区	自由意見
40-64歳	男性	志津地区	娘の立場で色々な書類を手にしますがわからないことが多すぎます。また認知症のため父宛の封書は娘の名で出して下さるよう書類手続きしたはずなのに、未だに父の名で届きます。どうしてですか？あの書類はなんだったのでしょうか？
40-64歳	女性	佐倉地区	地域包括支援センターは病院に入院中に相談し多彩に知りました。もっとケアマネジャーやヘルパーのように知られた存在だったら、困ったときにすぐ相談に行けたのと思います。
40-64歳	女性	佐倉地区	月々の病院の支払いが大体一万円前後掛かっていますので、保険料は低く抑えたいです。脳梗塞のため右手が不自由で読みづらく、すみません。
40-64歳	女性	臼井地区	介護について役所の理解がなさ過ぎる。サービスがなぜ、どのように必要かもっと現実を知ってほしい。本当に困っている人のことを知ってほしい。介護生活が始まったときどこへ相談したらいいのか何にもわからなかったのもっと告知したほうがいい。新しい特養も建てているけど金額が高すぎる。誰が喜ぶのだろうか疑問に思う。お金もなく介護が大変な人のために必要な物を考えてもらいたい。佐倉市は要介護認定が厳しいと評判。周りの市よりも厳しくする必要があるのでしょくか。もっと現実を知って、勉強して下さい。介護者の気持ちを勉強すべきです。
40-64歳	女性	志津地区	私は働きながら要介護3の母(64歳)の介護をしています。工場の交替勤務をしているので夜勤があります。どちらかというと夜間が心配でショートステイを利用しているのですが、ショートステイがかなり前から予約を入れなければならないということなので、できれば突発的なときにも対応してくれれば有り難いです。(特に土日がとりにくい)ショートステイの食事代が高い。母は遺族年金で、額がかなり少ないので食事代が負担になっている。ケアマネ以外にもっと身近で相談できる人を作ってほしい。

年齢	性別	居住地区	自由意見
40-64 歳	女性	志津地区	住宅改修の補助金(20 万円)では車椅子に対応できるフローリングの工事費等で全く足りません。
40-64 歳	女性	根郷地区	若年にて脳卒中などを患いました(誰でもあり得ることです)。心臓そのものは若いので元気ですが、他の機能が麻痺した患者にとって、命だけはありますが、本当にみじめなことです。いかにその人の身になって、在宅で看てあげようと努力しても限度があります。近くの民生委員もそういう家庭をきちんと訪問し、その人に合った介護が行われているか確認すべきです。そして毎日介護している人の気持ちを汲み取り、励まし、その旨を市役所、介護保険課、障害保険課と手を取り合い、一市民の力になってほしいと思います。施設に入れられない事情もあり、又、施設に入れなくて、本人の希望で家にいたいと願い、それを励まし、助け合いながら毎日経過している身内を十分分かって下さい。保険制度、サービスなど、名ばかりと時々思えるのは私だけでしょうか。人間の命は患者本人が決めると思います(介護して、毎日つくづく感じます)。できないところは行政の力と患者の身内が協力して頑張り、一生を終えてあげたいと思っている私は間違っていますか。こんな一市民がいることを市長さんにも読んで欲しく、雑筆にて書きました。お許しください。市長さんからの電話も受けたい一市民です。
65-69 歳	男性	志津地区	地震などの緊急時の対応の周知。
65-69 歳	男性	志津地区	高い介護保険料を納めていてもいざデイサービスを利用しようとして施設の方から断られて悲しかった。利用2~3回でそう簡単に本人もすんなりなじめないと思う。介護者が病気になるったり、冠婚葬祭で出かけるときなど、難しい契約をしてなくても受け入れてくれるところがあったら本当に助かる。
65-69 歳	男性	志津地区	現在のところ、私が元気で動き回れるため、あまり不自由はありませんが、あと何年か経って動けなくなったときが心配です。そうしたときのことをお考え下さい。
65-69 歳	女性	志津地区	現在は主人と子供が休みを取ってくれて通院などできましたが今後が心配です。
65-69 歳	女性	根郷地区	保険料を増やしても良いからある程度希望を取り入れて頂きたいと思います。例えば病院の送迎、買い物など…
65-69 歳	女性	-	以前ヘルパーをしていました。今のヘルパーさんを見て、やっていることが当時と変わらない。サービス低下している。要支援なんて名目だけです。
65-69 歳	-	佐倉地区	高齢者二人とも病気をもち年金で暮らしています。医療費もかさみ、通院も今は車で何とかなっていますが、夏冬など、又診療待ちに時間がかかったり、病気をもらってこないか充分予防ができませんので心配です。今、デイケアでリハビリのみ参加していますが、疑問に思うことは多いです。コミュニケーションをとれる人はいいのですが、手助けして頂くという「思」があるので、はっきりとした言葉や態度はとれません。特に「長」と付く方が個別対応があるので嫌われたら大変！と思うことは多いです。又、若い方の考え方やり方も一理あるので、どんどん拾い上げて力をつけて行ってほしいと思うし、PTは自分の力がどうなのか、足りているのか考えてほ

年齢	性別	居住地区	自由意見
			しいと思います。
70-74 歳	男性	佐倉地区	認知症も十人十色。在宅で介護するにはとても厳し過ぎる状況となり、有料老人ホームを選択しました。そこまでの課程は色々助けを求めてもなかなかうまくいかず、苦しかったです。介護する側へのサポート体制の強化を望みます。経済的・精神的な不安が常につきまとしてストレスが大きくなる一方でした。入居した後も経済的には大変です。特養老人ホームなどの施設を拡大し、家族の心身もふくめたケアが広く行き渡ることを望みます。
70-74 歳	男性	佐倉地区	訪問介護の事業所にヘルパーが少なすぎて利用者に選択の余地がない。ケアマネで横暴な方がいます。市は指導徹底を。
70-74 歳	男性	志津地区	病院に入院した際に地域包括支援センターを教えて頂き、相談したところ、すぐに対応して頂きました。とても有り難いです。高齢化社会になっていく中でお金の使い方も本当に必要なところに使って頂きたいです。
70-74 歳	男性	志津地区	家族に事情が生じた時の緊急的な施設対応ができます様、充実してほしいと思っています。
70-74 歳	女性	臼井地区	少しでも早く良くなりたくて歩行器を購入し、毎日歩く練習していますが、それを見て福祉員の方が、歩けるのにサービスを受けてずい人だと言っているのを聞き、悲しくなりました。良くなれない方がいいのかと聞いてみたくなりました。
70-74 歳	女性	志津地区	私は骨折の後のリハビリで、ある介護予防センターにお世話になりましたが、自分の思う様なことはできませんでした。休憩が多く、器具が空いていても使えず、休んでいる時間が多く、30分休憩ばかり。もっと運動したいのに…との思いで止めてしまいました。今も筋力をつけないと長歩きは無理なので、どこか良いところはないか、どこでも見学に行こうと思うのですが、子供との休みが合わず、歯がゆく思っております。杖なしで出かけたかったと思っております。何か良いアドバイスをあれば紹介して下さい。
70-74 歳	女性	志津地区	週3回透析に通っています。タクシー券を使用していますが、半額券はすぐなくなります。半額券を使っても年間の費用が大変です。一人暮らしの上、膝が痛く、歩くのに困難。せめて年間の半額券があれば、透析は命に関わるのです。送迎バスをしてほしい。市民病院だから無理なのでしょう、市民病院だからこそ、送迎してほしい。自己負担は厳しいです。
70-74 歳	女性	志津地区	知らずに利用できないことがたくさんあるので、もっと分かりやすく知らせてほしい。
70-74 歳	女性	志津地区	ごめんなさい。まだ利用していないので分かりません。
70-74 歳	女性	志津地区	介護認定問診について身体障害者用の項目と認知症と別にしてほしい。高齢者の集会和までいかなくとも、談話室らしき場所とそこへの送迎バスが用意されて欲しい。八千代市などは何ヶ所か送迎バス停を用意され、お誕生会とか日帰りミニ旅行など老人の交流の場所もあり、各地域ごとに集まりがあって交流されている様ですが、佐倉市でもその様な機



年齢	性別	居住地区	自由意見
			会をつくれませんか。時々、絵手紙、喫茶の案内もあるが、今ひとつ幼児っぽいイベントで高齢者の交流とはならない。テーブルで忙しく雑談などできない雰囲気、気力を失う。親密な交流の方法を望みます。
70-74歳	女性	根郷地区	体操はとても良い。家でできれば良いのですができない。輪投げ等も良い。色々遊べるので良い。
70-74歳	女性	根郷地区	現在、鬱病になり、胸が苦しくて良く書けませんでした。
70-74歳	女性	根郷地区	老人世帯が多くなる中、老人の鬱病が増えているようです。是非、佐倉市でも世田ヶ谷方式を取り入れて、老人の憩いの場を作ってほしいと思います(世田ヶ谷方式とは、一般の家庭を開放して地域の高齢者が自由に出入りできる所)。
70-74歳	-	臼井地区	デイケア、ショートステイを利用させて頂いています。本人は読み書き、言葉もできません。老々介護で3年間精神的に困ったこともありましたが、介護サービスを受けて助け頂き、感謝しています。この3年で困ったことはケアマネジャーさんが3回変わったことです。
70-74歳	-	臼井地区	1. 介護開始から週1回の通所で、まだ2回のみ利用で詳細を書き得ないが、地域担当の女性ケアマネジャーさんの心遣いも良く、施設の皆さんも熱心で何とか続けてやれる様に思っている。2. 制度については常に「高齢者＝弱者」のため、改善・充実においてお力添え頂きたい。
70-74歳	-	志津地区	高額な保険料を払っているのに年々体力がおちているのに介護度が下がるのはおかしい。困る。特に視力が落ち、外出もできない。身体的には丈夫に見えるのかも知れないがそういう考慮は全くしてもらえないのか。
70-74歳	-	根郷地区	はり・きゅうマッサージ助成券や配食サービスなどその他にも知らないものがありました。市民への積極的なPRがよいと思います。
75-79歳	男性	佐倉地区	とにかく色々と分かりづらかった。利用して何年か経ってやっと少し分かるようになってきた。分かりやすい言葉選びを望みます(サービスを提供してくれる人達全てにおいて)。
75-79歳	男性	佐倉地区	現在、末期がんのため、入院中ですが要介護1のため、オムツなどの支援は受けられません。家族としてはやはり毎日、毎回のことなので大変です。末期の場合、最期に入院となったらもう一度面接をし、介護認定の変更があれば良いと思います。結局一度も制度を利用せずに人生を終わることとなりそうです。
75-79歳	男性	臼井地区	契約書や重要事項説明など、簡素化できないか。デイサービスの施設が増加しているので、施設の特長など(得意分野)などが明記された一覧があれば参考になる。高齢化が進んでますが、老老介護が安心してできる様なしくみを検討しておく必要があるのでは。
75-79歳	男性	志津地区	要望。通所リハビリテーションに行った時、その施設で理髪ができるとう助かります。料金は自己負担です。実現することを望みます。お願いします。

年齢	性別	居住地区	自由意見
75-79歳	男性	志津地区	紙おむつ等の購入助成は要介護3からになってますが、現在要介護2でも自費で購入しております。介護度に関係なく支給があると助かります。はり、きゅう利用助成券ですが、年齢ではなく、医師・ケアマネジャーが必要と思う人に支給がいいと思います。
75-79歳	男性	志津地区	地域包括支援センターを初めて知りました。センターの方とお話し、また相談もでき、利用して良かったと思います。ケアマネジャーとも今のところはスムーズに行っています。これからは介護の件など、色々勉強をと思っております。
75-79歳	男性	根郷地区	せつかくの介護保険制度がこんなにも自分のためにならないのか、高額待たなしに引かれているのにおむつだけでも1ヶ月 8,000~9,000 円。割引券くらい出してほしい。成田市は市内バス 200 円。特別市民税のことはわかりません。
75-79歳	女性	佐倉地区	地域包括支援センターに色々お世話になっています。私は耳が悪いのでおんがくがなると耳と頭が痛くなるので、デイサービスを勧めて下さっても行かれなかった。でも担当の方が運動特化型デイサービス(ウェルネスセンター)があると教えて下さったので、そちらに行ける様になりました。送迎もして頂いて、スタッフの人達が皆笑顔で迎えて下さるのが一番です。良いところです。佐倉市役所の福祉の方にはお世話になっています。
75-79歳	女性	佐倉地区	今は緊急通報システムに感謝している。入院の時必要な衣類、ポットに至るまで一箱にして用意してくれている。地震の時は市役所から水タンクを持ってきてくれた。湯入りポットを二日間続けて届けてくれた。
75-79歳	女性	佐倉地区	今まで、人のためにと思っていたことができなくなった時、つくづく自分の老いを感じます。病気、怪我と色々とその内容は違っていますが、できるだけ自力で最期まで生きられることを願っています。昔に比べると、どんなに良い世の中になっているか知れませんが、行政のお仕事、大変とは思いますが、お互いに助け合い、頑張ってください。乱文にて。
75-79歳	女性	臼井地区	介護保険要介護要支援認定の申請についてですが、一年毎の申請の時の質問で、認知症の人のための質問が多く、母の様に脳梗塞で回復した人への質問で内容に感じます。耳も遠いわけではないのに大きな声で問いかけたり。認知症の方を介護している人達だけが大変なわけではありません。質問内容や接し方は「デリケートな問題だと思いたしますが…隣で聞いている私などは時間の無駄だと思うこともあります。事前に問診票を記入するのですからそれを利用してスムーズにできない者でしょうか。
75-79歳	女性	臼井地区	一人暮らしで地震の時屋根が壊れ、どこに連絡すればよいかわからず困りました。今はもし熱中症になったらどこに連絡すればよいかわからず不安です。
75-79歳	女性	臼井地区	項目が多く疲れる。
75-79歳	女性	志津地区	主介護者が入院をしたり、退院後に通院をした場合、要支援者に通常より多くデイサービスの利用ができるようにしてほしい。7年前に死亡した義父は要介護3だったが、その時

年齢	性別	居住地区	自由意見
			の方が認定が緩やかだったと思う。義母は食事や入浴など制限が多いのにまだ要支援1で、デイサービスを週に1日しか利用できないのが納得できない。
75-79歳	女性	志津地区	妻、介護2で私は疲れました。今後どうなるのか不安です。
75-79歳	女性	志津地区	介護保険があって本当によかったと思っています。私は耳が聞こえないので、ケアマネさんもそこをよくわかってくれ、筆談でやりとりしてくれてます。高齢化が進み需要が増える一方だと思いますが、現場の若い人達が待遇が悪く辞めていく現状を何とか止めて下さい。
75-79歳	女性	志津地区	ヘルパーによる生活援助のうち居室の掃除の範囲が隣接する玄関周りなどまで広がれば良いと思います。
75-79歳	女性	志津地区	私は支援2でしたが、7月から支援1になりました。右手足が震えて、良く歩くことができませんし、字も良く書けません。昨年より身体が悪くなりましたのになぜでしょうか。デイケアも週2回だったのに、週1回になってしまいました。何を基準に決められるのでしょうか。変更のあるときはもう一度良く確かめて下さい。ポストに行くのも大変です。無記名でこんなことを書いても読んでもらえるのでしょうか。こんな思いをしてまで生きなくてはならないのでしょうか。パーキンソンは良くなりません。
75-79歳	女性	志津地区	買い物と一緒にいけるようにして欲しいです。
75-79歳	女性	志津地区	セントケア佐倉様に掃除をして頂き、感謝しています。右足人口股関節、膝の手術で膝がつけず、掃除をして頂いています。皆様良い人達で週2回お会いできるのが楽しみです。包括支援センター様にも良くして頂き、利用票を作って持って来て頂き、元気づけて頂き、色々とお世話になっています。一人ぼっちの私ですが、皆さんに元気づけてもらい、頑張らなければ皆さんに申し訳ないです。頑張ります。ありがとうございます。
75-79歳	女性	志津地区	サービスに色々料金が設定されていることは当然であるが、料金設定のないサービスはしないなど、福祉精神が感じられないことを淡々と話されると、ギリギリで介護している家族は大変なことを強いられることがある。認知症患者の世話は大変ではあるが、お金が絡んだ対応でも一歩踏み込んだ相談にのってもらいたい。
75-79歳	女性	志津地区	介護保険制度や保健福祉サービスとは関係ないことですが、今一番困っているのは家庭のごみ出しです。朝8時30分頃までに所定の場所に出すのですが、少し離れているので足が動かなくて持って行かれないので家の前へ置いて持って行ってもらえる方法はないのでしょうか。ヘルパーさんがいらっしゃるのは午後なのでお願いできません。
75-79歳	女性	根郷地区	現在配食サービスを週1回受けておりますが、足が悪く買い物に行くのに不便を感じております。週2回にして頂けると有り難いのですが、よろしく願います。
75-79歳	-	佐倉地区	介護認定はどうやって決めるのでしょうか。私みたいに目はよく見えない、耳殆ど聞こえない、足はよたって歩けない。それで介護1というのはひどいと思います。

年齢	性別	居住地区	自由意見
75-79 歳	-	臼井地区	昨年度デイケアに3ヶ月ほどお世話になりました。その際にも要望提案としてお伝えしたのですが、要支援者が今後増えてくることが見込まれますので、そういった方達のためにプールなど水を利用した歩行訓練、腰痛防止等の体を動かせる施設を希望します。援助なしにはプールなどでそういったことはできないため、一般のスイミングクラブでは断られてしまいます。千葉県ではこの種の受け入れ施設はありません。
75-79 歳	-	志津地区	主人は半身不随で要介護2でした。4年前から同じ状態。立ち上がるのが困難です。寝返り、トイレができる今年春から要支援2になり、ベットを1割で借りられなくなりました。大変不満に思っています。
75-79 歳	-	志津地区	後期高齢者医療保険と介護保険で月6万円支払い。老人福祉施設を勧められるが、金銭的に無理です。
75-79 歳	-	志津地区	とにかく金額が高いと思う。
80-84 歳	男性	佐倉地区	デイサービスでリハビリ中です。職員が何でも相談に来てくれる。親切です。
80-84 歳	男性	佐倉地区	家族から見たら明らかに衰弱しています。しかし意外にも要支援になり、施設入所からはずれてしまいました。家族ですから介護負担は当然です。が介護申請したそれ以前の同居介護の事実も認定判断の一つにして頂きたい。
80-84 歳	男性	佐倉地区	両手が麻痺して頭もしびれ、歩行困難なため、MRIの検査をしてもらったら、頸椎が普通の人と違い悪い様です。一人で生活することが困難になってきたので、入所に関し、ケアマネジャーと役所に相談したいが、もう少し様子を見てからのことで申し込みはしていませんが、すぐにでも入所を希望しております。目は角膜炎になって日常生活が段々困難になってきています。早い入所申請を希望します。
80-84 歳	男性	佐倉地区	問1で2に○をつけたものですが、読んで理解するのに時間が掛かり大変です。家に来て聞き取りでお願いします。
80-84 歳	男性	臼井地区	紙おむつ購入助成にお世話になっておりますが、家の近くの薬局には自分のほしい紙おむつがなく、市内どこの薬局でも買うことができると便利だと思います。指定以外は無理とは不便と思います。
80-84 歳	男性	臼井地区	脳障害がある人にこの質問数は多すぎる。お役所仕事な質問は止めて下さい。体調不良になりました。
80-84 歳	男性	志津地区	今後とも制度の拡張を期待します。
80-84 歳	女性	佐倉地区	本人が全て書くのは困難です。
80-84 歳	女性	佐倉地区	独居老人で相談するにも買い物行くにも、足腰不自由で出られないものに対して、相談相手になってくれる人が必要です。
80-84 歳	女性	佐倉地区	数年前、父が施設に入っていた際に母が脳梗塞で倒れ、同じ施設に入所したいと申し入れたところ、500人待ちといわれ、仕方なく別の施設にお世話になりました。私が施設に入る際には夫と同じところに入りたいと思います。

年齢	性別	居住地区	自由意見
80-84 歳	女性	佐倉地区	緊急通報装置を貸与したいと希望しましたが、断られました。又、食事の手渡し届け、私には子供はいません。ある方は両隣に兄妹夫婦が暮らしていて、その一人はひとり暮らしですが、全て取り扱っているそうです。私の場合、隣に親戚が居るからと切り捨てられました。だが、親戚でも私とは他人です。土地の区画も別々です。固定資産税もきちんと支払っています。ひとり暮らしの私には毎日が不安です。もっと良いサービス提供が欲しいです。誰にも看取られず、死を待つだけです。特別養護老人ホームに申し込みたいです。毎日が不安で夜も眠れません。
80-84 歳	女性	佐倉地区	あまり外出しませんが、いろんな方に親切にしています。
80-84 歳	女性	佐倉地区	現在デイサービスにお世話になりながら介護に当たっております。元気なうちはお世話(各種)にならない様、頑張っておりますが、大分疲れが出てきました。私が具合が悪くなった時、容易に各種福祉施設に入所できる様、お願い致します。
80-84 歳	女性	臼井地区	まだ利用したばかりですが、皆さんわかりやすく説明して下さいます。
80-84 歳	女性	臼井地区	自分より動けそうな人が介護保険サービスを利用しているのが不思議な時があります。
80-84 歳	女性	志津地区	昨年からデイサービスで週1回お世話になっています。知り合いもでき、気持ちも明るくなりました。施設での日々感謝しております。
80-84 歳	女性	志津地区	夫の用意する食事はおいしくないらしい。食べない、食べ残す…泣きたい気がする。こうしたときをお願いすれば食事を作って届けて下さるのはありがたい。
80-84 歳	女性	志津地区	現在福祉サービスを受けておりますが、皆さん親切にしていますので独居生活にとっても助かっております。ただわがままかもしれません、保険がもう少し安くなったらと思います。
80-84 歳	女性	志津地区	地域に実在する老人ホームの状況を広報にて知らせてほしい。
80-84 歳	女性	根郷地区	毎日一人家にいたら認知症になっていたと思います。デイサービスに通って本当に良かったです。
80-84 歳	女性	千代田地区	要支援2の認定が3年継続しています。予防介護が機能しているとも言えますが、週2回のデイサービスでは一人在宅時間が長いと感じます。家族の責任もありますが、交流の時間が長いほど認知予防と思います。財政の問題は承知しているつもりですが、予防介護の充実が介護費用の抑制につながるのではないのでしょうか。
80-84 歳	女性	-	佐倉市でも老人養護施設をたくさん作り皆様の希望通り入れるといいですね。
80-84 歳	-	佐倉地区	地域包括支援センターの勧めによりに新しくできたデイサービスの第一号として今年4月から入所させて頂きました。リハビリして下さい方はもちろんのこと、何時も笑顔を絶やさずお話し相手になって下さるケアの方々皆様のご親切には頭

年齢	性別	居住地区	自由意見
			が下がる思いです。いつまでお世話になれるともわかりませんが、週2日待ち遠しくなりません。
80-84 歳	-	佐倉地区	介護保険は自宅でみれないのでワンルームマンションのような寮の様なところに母がいて使っている。結局は自分でみられないので、介護保険を使って人の手が入って暮らしているのが現状です。
80-84 歳	-	佐倉地区	現在介護老人保険施設を利用させて頂いてますが、看護師の質にかなりの差があるようです。統一した指導が難しいのであれば、指名制度にして頂きたい。
80-84 歳	-	臼井地区	1, 福祉タクシー券を年間3冊にしてほしい。2, 健康センターの二階のトイレ和式のものがあ。様式に直してほしい。福祉の職員は知っているが5年ほど前から申し入れても改善の兆しなし。3, 佐倉美術館の展示有料のものがあが、福祉者、老人にはせめて無料または子供料金と、付き添い家族に特料としたい。
80-84 歳	-	志津地区	種々のサービスを受けられ有り難く思っております。認定切り替えのスピードを早く(今期は早かった)前回は7月末まで結果が間に合いませんでした。福祉サービスではありませんが、節電による対策で駅または施設のエスカレーターの停止は大変です。
80-84 歳	-	志津地区	入院中で一度も介護を受けていないので回答できません。
80-84 歳	-	根郷地区	私の夫は3年余りグループホームに入所してましたが、7/14に心肺停止、意識障害となり、救急病院へ入院。三日経っていますが回復の見込みがなく、これからの生活がとても心配です。これから病院のたらい回しが始まると思うと持病持ちの私はとても苦痛です。
85-89 歳	男性	志津地区	福祉施設がこれから増えて容易に入所できればよいかと思えます。
85-89 歳	男性	志津地区	介護の認定をして頂く際、市役所からの連絡が、認定して下さる業者との間でスムーズではなく、面接日程を決めるのに家族共々時間のロスが出て困りました。市役所と委託の業者との連携を良くしてほしいと思えました。
85-89 歳	男性	志津地区	できるだけ自宅にいて介護したいと希望します。2人世帯で、子供が働きながら親を看ている状況です。昼間、見てくれる者がおらず、その点の対応をどうするか考えている所です。何か地域、隣近所で互いに見守りできる様なものが良いのではないかと思います。
85-89 歳	男性	志津地区	サービス内容は必ずしも満足とは言えませんが、週1回訪問して下さるだけで感謝しています。このアンケートは大変苦痛でした。なぜなら体調を崩し、7月15日は主治医の先生の点滴台の上におりました。設問を読むのさえ辛いものがありました。責任を感じて書きました。不備なところは不可にして下さい。ヘルパーさんに投函してもらいます。遅くなりましてすみません。
85-89 歳	男性	和田地区	要介護2ですが、紙おむつの助成はありません。高齢で認知症もあり、歩行も困難で紙おむつを使っています。介護3

年齢	性別	居住地区	自由意見
			にならないと補助も出ないのですが、要介護2でも出して頂きたいと思います。
85-89 歳	女性	佐倉地区	88 歳の要介護1の母がデイサービスにいったところ、つまらなかつたと疲れた顔で帰ってきました。今は辞めてしまい、一人籠もっています。高齢者にとって、ワンパターンでなく魅力的な、自分の個性を発揮できる様な機会や場所をもっと作って頂きたいです。そういう情報を得られればと思います。そういったところに行きたがらない場合の介護者の負担はどうやって軽減してもらえるのでしょうか。いらいらの毎日です。
85-89 歳	女性	佐倉地区	本人認知症で代わりに記入しましたが、どうしても私の気持ちが入ってしまいます。認知症にはアンケートは無理と思います。それにアンケートが役に立つとも思えません。税金と人手の無駄と思います。
85-89 歳	女性	佐倉地区	足腰が弱く、病院までや買い物のためバスが出たらと思います。
85-89 歳	女性	佐倉地区	1. デイサービスを利用していますが、内容は各サービスでまちまちです。どのようなサービスを市は指導しているか検討して下さい。2. サービスに当たる職員の待遇改善を望みます。向上して下さい。
85-89 歳	女性	佐倉地区	年を重ねると共に身体が自由に動かず、ヘルパー頼りになります。介護度が支援になると余り色々なことを支援してとは言えませんが、一人なので身体の具合の悪い時は困ります。要支援なので、一人で困る時があり、自分で支払い、お風呂介助などを頼んでおります。自分で病院、買い物は行くことができないので、全部お願いしております。介護制度が厳しくなり、私も一人でできることは自分でとって時間を掛けて毎日を過ごしております。時間が1時間30分なので、余りヘルパーの仕事ができない。もう少し時間がほしいと思います。
85-89 歳	女性	佐倉地区	現在デイサービスで特養施設を利用して頂いておりますが、自宅からの距離が遠く、車での送迎を依頼すると1万円以上の負担が掛かる。制度を改善して頂き、遠くても介護保険で負担額を数百円位に下げられると助かります。現在は知人からスケジュール調整し、車を借りて送迎している。熱中症等、体温調整しづらい体質になっており、長時間の車移動には問題もあります。又、発熱した時等、施設では責任が持てないということで、引き取りに行き、病院へ連れて行きますが、自宅の居住環境が悪く、施設で療養した方がかえって安全と思われるが、健康状態にならないと施設へ戻れない。同時に家族がその間仕事ができない、就職がままならないという悪循環になる。準病院で病床があるサービスがあればと思う。デイサービス施設でゆっくり食事ができないので、毎食ペースト状の食事となっている。介助頂ければ固形の食事ができるのですが、残念です。乱筆乱文にて失礼致します。ご検討頂きます様、よろしくお願い致します。
85-89 歳	女性	佐倉地区	国民年金の支援額の少ない者で介護度の高い者にとっては

年齢	性別	居住地区	自由意見
			オムツ券がもう少し多いと助かります(あくまでも要望です)。
85-89歳	女性	佐倉地区	ひとり暮らしのため、家事において、できることとできないことがあります。女性なので力仕事や電球の取り替えなどできないので福祉のサービスが受けられたらと思います。現在ホームヘルパーさんに週1度来て頂いてますが、できる範囲が限られているので不便です。
85-89歳	女性	佐倉地区	1. 文字が多くて読むのがとても困難でした。2. 目が悪くても代わりに記入する人がいない時はどうしましょう。3. 家族が少なく、デイサービスの日数も少ない私は話し相手が欲しい。4. 今、私がお世話になっている所は介護士さんは全員親切で、かゆい所に手が届く様で感謝しています。5. 介護士さんは低い給料とは巷でも騒いでいますが、お給料を上げてやって下さい。重ね重ね希望します。
85-89歳	女性	臼井地区	高齢者の生きがいができるシステムの構築。まだまだできることがある。再発見を。
85-89歳	女性	臼井地区	特別養護老人ホームに医療型インスリン、泌尿器カテーテル等の医療に対応できる特養が少ないと思います。現に本年度新設のホームへの申し込みができませんでした。又、現在の老人ホームの型とどこにあるかが知りたいです。定期的に現状を知りたいです。
85-89歳	女性	臼井地区	理解しにくいです。
85-89歳	女性	臼井地区	現在は同居している家族もあり、日常の世話はしてくれるので恵まれている。今後、身体の自由がきかなくなったら、家族へ負担を掛けたくないで保険施設などへの入所を考えて居るが、いざそうなった時、申し込んでもなかなか入所できないと聞く。自宅で過ごせるのが良いと思うが、介護する人の負担を少なくし、高齢化に伴い、安心して老後を過ごせる様、収入に応じた相応の金額で福祉の幅を広げてほしい。
85-89歳	女性	臼井地区	この制度で本当に一番必要なことは介護をする人をもっと助ける制度にしてほしい。家族などへのケアが現制度ではまだまだ足りないと思いますので支援してほしい。
85-89歳	女性	志津地区	皆様親切丁寧に接して下さいます。夕食のお弁当も柔らかく食べやすいです。ヘルパーさんもなにかと親切にして下さりうれしく思っております。
85-89歳	女性	志津地区	足が悪いので買い物など行きづらいが、介助してもらいたいがそのための高価な費用は出せない。
85-89歳	女性	志津地区	介護されるものの要望を全て受け入れると介護する者がおいつめられてどんどん大変になって行きます。意思を尊重しつつお互いが譲り合う介護の仕方の指導をお願いします。
85-89歳	女性	志津地区	ヘルパーさんに来てもらっているのですが、一週間に1回一時間半では短く、買い物で終わってしまう。掃除もしてほしいのにやってもらえず汚れっぱなしです。腰が曲がっており一人では拭き掃除などできません。よろしくお手配ください。
85-89歳	女性	志津地区	特別養護老人ホームを増設してもらい、必要なときにすぐ入



年齢	性別	居住地区	自由意見
			所できるようにして下さい。
85-89 歳	女性	志津地区	大変お世話になり、ありがとうございます。感謝申し上げます。認定者サービスアンケート調査方法ですが、無作為で参考になるのでしょうか。私の場合は、指定して下さった方がより具体的な考えで意見が述べられるように思いました。今後ともよろしく願い申し上げます。
85-89 歳	女性	志津地区	本人(母)の病状が良くなく、十分な回答ができずに申し訳ありません。
85-89 歳	女性	志津地区	同じ要介護2で買い物に一人で行ける人と、家の中でも自由に歩けず、シルバーカーを頼って生活をしている違いはなんですか。
85-89 歳	女性	和田地区	介護者が入院などにより介護できなくなった時、緊急時、今まで利用していた施設に受け入れてもらえたら安心できますが、それが無理な場合が心配です。
85-89 歳	女性	弥富地区	現在施設に入所中ですが、特養の方へ申し込みしてあるがなかなか入居できないようです。安心して年金で入れるホームを希望します。
85-89 歳	女性	千代田地区	寝たきりにならない様、志津の公民館などでしているように臼井でも筋肉をつける体操などを教えてほしい。
85-89 歳	女性	千代田地区	高齢者の一人暮らしの方には何かとお弁当やらのサービスがあるようですが、老老介護をしている家庭には何もメリットがないのは…おかしいと思っている。
85-89 歳	-	佐倉地区	亡夫が高齢で、介護サービスを受けたくても保険制度では規則その他で間に合わず。家政婦さんを頼みましたが、日曜日の依頼はできなかつたり…こんなものかと思いました。在宅医療4ヶ月、介護は86歳の私がしておりました。限界でした。
85-89 歳	-	佐倉地区	このようなアンケートは高齢者には記入は無理だと思います。内容の把握が難しいのでは。
85-89 歳	-	佐倉地区	このようなアンケート、数が多いし 80 歳以上の年寄りの方が読んで答えられると思いますか？もっと明瞭簡単に少なく聞いたらよいのでは。質問が多すぎる。
85-89 歳	-	佐倉地区	今は押し車で買い物をし、煮炊きして何とか暮らしておりますが、来年 88 歳、90 歳近くになり一人で暮らしていけるか心配です。足が悪く、骨粗鬆症、介護老人施設に入れる様に計らって頂きたいです。また、そうなったら家をどうするかも迷います。
85-89 歳	-	志津地区	介護士の待遇改善が必要である。何しろ給料が安く、介護する一がいなくなる心配がある。是非市議会でとりあげて介護士が安心して介護できる様にしてほしい。
85-89 歳	-	志津地区	在宅で家族を見るには本当にお金が掛かります。十分な体制を整えることができません。また、前回の認定調査で介護度に変更になりました。家族としては認知症状、身体状況が前回よりも悪いのに…。もし財政問題で介護度を軽くしようとしている方針ならば大間違いです。もっと市民を大切にして下さい。

年齢	性別	居住地区	自由意見
85-89 歳	-	志津地区	介護保険運用について色々とお忙しいとは存じますが頑張ってください。
85-89 歳	-	根郷地区	デイサービスを利用して10ヶ月になりました。職員の方毎日一生懸命です。いやな顔をした人は一人もいません。毎日楽しく通っています。国がもっと給料を上げるべきです。すごい心身の労働だと思います。議員に高給は必要ないです。一生懸命働いている方が給料もらうべきです。
85-89 歳	-	根郷地区	介護認定がおかしい。要介護2がいきなり要支援2になるのはおかしい。以前よりも体の状態が悪くなっており、また、視力も落ちて殆ど見えない状態にもかかわらず、介護度が落ちるのは納得できない。意義申請をしても、詳しい説明もなく、どのような審議をしているのかわからないし、また説明もない。万が一何かあったときは市が責任をとってくれるのか。市はきちんと説明にきてほしい。
85-89 歳	-	根郷地区	先日階段から転倒しました。デイサービスでのリハビリのおかげで寝たきりにならず済みました。有難うございました。
85-89 歳	-	千代田地区	やっとデイサービスを週1回受けられる様になりました。通所を嫌がっていましたが今では楽しみようです。ケアマネの根気よい説得励ましてこれました。本人とケアマネとの信頼関係がそうさせたのだと思います。今後は毎日の食事の援助をなんとかしたい。母のために日々過ごす毎日で私自身全く家を出られません。主人の帰省、墓参りなどもできず、せめて年2回、3日4日母を預かる施設はないものでしょうか。もう少しで老々介護になりそうです。
85-89 歳	-	-	お世話様です。介護認定で「なぜ？」と思うところがあります。家族から見ましたら高齢で身体的・認知的にも明らかに年々衰弱しています。しかし昨年の認定結果は考えてもいなかった『要支援』となり、保健施設入所の対象から外れ、現在に至ります。介護認定→入所対象(独居の方、老人世帯、認知度が優先なののでしょうか?)認知度に関しては仕方ないところもあると思いますが、独居に関しては、同居してきた家族、別居してきた家族(認定有利になるので、あえてそうしている方もいるとのこと)…家族ですから介護の負担は当然ですが、介護申請したそれ以前の何年もの同居介護もあったことを認定判断のひとつに加えて頂けたらと思います。佐倉も高齢化社会に進んでいます。更なる公営入所施設の増設をお願い致します。
90 歳以上	男性	佐倉地区	一人暮らしの老人に一番有り難いことは、安否の確認です。電話コールして頂くシステム、または駆けつけてくれる人がいると離れている子はほっとします。どんな方法がよいのか日々考えています。
90 歳以上	男性	佐倉地区	この度のアンケートにつきましては、私は父の代理で記入しました。私は現在、父と母2人の介護をしております。介護保険制度を利用して福祉サービスを受けておりますが、一家族から二人の介護をサービス利用で暮らしていきますと金銭的に苦しくなります。一世帯から二人以上の介護につきましては金銭的な負担を考慮して頂きたく思います。また、介護サービス枠も考慮して頂きたく思います。例えば買い

年齢	性別	居住地区	自由意見
			物、家の掃除等、今は一人で二人の世話と家の全てを行っていますが、自分の体に負担が掛かり、腰を悪くしており、何らかの形で少しでも負担が軽くなることを考慮願いたく思います。よろしく願い申し上げます。
90歳以上	男性	臼井地区	介護保険制度のことが良く分らないです。分らないのに保険料を取られることを疑問に思います。
90歳以上	男性	志津地区	年寄りにわかりやすく。問題、質問が多すぎて難しい！この問題は長すぎる。
90歳以上	女性	佐倉地区	平成23年1月3日、脳梗塞発症以降、日常生活の世話をする様になりましたが、介護に関する全ての法律や具体的内容について不勉強で理解ができていない。
90歳以上	女性	臼井地区	年金367,800円の収入額で介護保険料は高額である。
90歳以上	女性	臼井地区	私は母(98歳)を自宅で看護しております。時々ショートステイに入所をお願いしておりますが、3カ月前からお願いしないとなかなか空きがないとのこと。急用の時、すぐに預かって頂けるような施設があると良いと思います。地域包括センターも民生委員のようにもっと外に出て自宅看護の人達の相談員をしてもらえたらと思います。
90歳以上	女性	志津地区	在宅介護を前提としていては制度が行き詰まる。いわゆる老人ホームを国が責任を持って管理運営するように財政面も根本的に改革し、老後をその家族に任せてしまっは多くの家族で問題が起きる。社会的コンセンサスとしても儒教的思想にとらわれないことが大事。親の面倒は子供が見るとか夫だから、妻だからと個人に押しつけていては社会はもたなくなる。財政面の対応が最も重要ではあるが、国民全体がその気になれば可能。制度が疲労しているのにちまちま修復しても意味がない。
90歳以上	女性	志津地区	ショートステイ、安く日を増やすことができれば助かる。施設との契約の際の診断書、各施設によって診断書の内容が異なるとのこと。統一してほしい。書いてもらえないところもありました。
90歳以上	女性	志津地区	1. 介護保険について詳しくないので認識が間違っているかもしれませんが、国公立病院はあるのに、国公が運営する介護施設はあるのでしょうか。高齢化社会が叫ばれてから10年一昔以上の時間が経ち、高齢化社会が進行するばかり。国(県)が介護制度にもっと力を入れる様、自治体も強力な申し入れをしてほしい。2. 半年に1回くらいは介護保険の概要を広報誌や他の方法でPRして頂ければと思います(インターネットで市のホームページを見れば分かりますが)。例えば、市から頂いた居宅介護支援事業(ケアマネージャ)一覧を見ても、事業者名は列挙されていても、介護保険との関わり、介護施設の役割が分かりません。例として、指定居宅介護支援、居宅介護支援、介護老人保険施設、ケアセンター(ステーション)はどの様に違うか、介護保険法ではどのような差があるのか等。
90歳以上	女性	千代田地区	アンケート結果を公表して下さい。

年齢	性別	居住地区	自由意見
90歳以上	-	佐倉地区	今入院中です。こないだまでは要支援2でしたが、今は何もできません。要介護5だと思います。入院中は自費で介護用品を購入しています。入院中は紙おむつももらえないのはおかしいと思います。せっかく介護保険を払ってきても結局何もないのは納得いきません。
90歳以上	-	志津地区	現在 95歳の義母がショートステイ(減免があります)を利用しています。デイサービスに減免が使えないのはなぜですか。要介護4ですが、介護保険料が枠内で有効的に使うことができないのが不満です。
90歳以上	-	志津地区	現在デイサービスは受けておりませんが、今後受けたいと思っています。
90歳以上	-	根郷地区	現在、要支援2です。昼間独りです。週2日デイサービスに行っておりますが、自費でも週3日行けるような融通を利かせてほしい。
-	-	-	支援センターと高齢者の間に福祉活動をする人がいるはずですが。民生委員もその一人だと思いますが、高齢者の独居家庭に顔を出したことがありません。地域の福祉、安全のためにも実状をつかむ義務があると思うのですが、民生委員という制度の見直しは必要と思います。